

岡山県がん診療連携拠点病院  
院内がん登録報告書  
(2016年版)

2019年3月

発行：岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）



# 目 次

はじめに .....	2
岡山県院内がん登録の概況 .....	3
ご挨拶 .....	5
2016年岡山県院内がん登録集計対象等 .....	6
全登録数 施設別 .....	8
登録数 全体（全体・性別・年齢別） .....	10
胃 .....	18
大腸 .....	24
肝臓 .....	30
肺 .....	36
乳房 .....	42
食道 .....	48
胆のう・胆管 .....	54
膵臓 .....	60
子宮（頸部） .....	66
子宮（体部） .....	72
卵巣 .....	78
前立腺 .....	84
甲状腺 .....	90
白血病 .....	96
(奥付)	

# はじめに

昨年につき、岡山県院内がん登録集計報告書（2016年版）を上梓致します。我が国においては、平成18年6月に成立したがん対策基本法に基づき平成19年6月に第1期がん対策推進基本計画が、平成24年6月には第2期がん対策推進基本計画が策定され一定の成果が得られているが、新たな課題として、がん種、世代、就労等の患者それぞれの状況に応じたがん医療や支援がなされていないこと、がんの罹患をきっかけとした離職者の割合が改善していないことが指摘されており、希少がん、難治がん、小児がん、AYA（Adolescent and Young Adult）世代のがんへの対策が必要であること等があきらかとなってきています。これをもとに平成30年3月には新たに第3期がん対策推進基本計画策定され、「がん患者を含めた国民が、がんを知り、がんの克服を目指す。」ことを目標にこれらの課題の解決に取り組むことが求められています。2016年度版では、このことをふまえ希少がん、難治がん、小児がん、AYA世代のがんについて統計を追加しています。本報告書が岡山県のがん対策推進のための現況評価の一助となることを祈念いたしております。末尾になりましたが、本報告書の作成にご尽力を頂きました、岡山県がん診療連携協議会がん登録部会、および岡山大学病院関係者の皆様に深謝申し上げます。

岡山大学病院腫瘍センター  
センター長 田端 雅弘

# 岡山県院内がん登録の概況

本報告書は“がん診療連携拠点病院”7施設と、“地域がん診療病院及びがん診療連携推進病院”6施設において、2016年症例として各施設で登録された約16,000件の情報を集計したものであり、岡山県のがん患者の受療動向並びにがん診療の実績を示すものとなっています。

全体の患者動向は、高齢者（65歳以上）のがん患者数が、全体の約80%を占めており、今後も高齢者のがん患者の増加が予想されます。男性がん患者数は女性の1.4倍ですが、55歳未満では、乳がん、子宮がんにより、女性が男性より多くなっています。55歳以上では、男性の胃がん、大腸がん、肺がん、前立腺がん等が急増し、女性の1.6倍となっています。

がん診療連携拠点病院の診療実績を見ますと、県南東部の各拠点病院は一定規模の症例数を確保しており、県南西部では、がん医療の集約化が顕著となっています。県北の拠点病院では、県南東部の拠点病院と同様の診断・治療実績をあげています。また、進行度によって全てのがん診療連携拠点病院で集学的治療がなされ、他県に比べ、がん医療の均てん化が進展しています。

胃がんは、Ⅰ期に発見される症例が68%を占めていますが、がん検診・健康診断・人間ドックで発見される割合は23%に過ぎません。有症状受診等が35%を超え、その約35%が進行がんとなっています。ピロリ菌検査によるリスク評価を重視することが必要です。

大腸がんでは、胃がんとは対照的に全年齢階級で、Ⅲ期以上の進行がんが約半数を占め、早期発見・早期治療が大きな課題となっています。

肝臓がんは、男性では60歳から急増し、罹患のピークとなっています。女性では10歳遅れて70歳から急増し、90歳まで多数の方が罹患しています。全体の71%が“他疾患の経過観察中”に偶然発見され、その37%がⅡ期以上の進行がんであることから、肝機能障害を有するなどのハイリスク高齢者の一般診療においては、定期的な検査が望まれます。

肺がんは、男性では60歳から急増し、男性の患者数は女性の2.1倍となっており、Ⅲ期以上の進行がんが約半数です。がん検診等では、71%が早期がん（Ⅰ期・Ⅱ期）で発見されていますが、有症状受診等では、75%以上がⅢ期以上の進行がんとなっています。

食道がんは、男性の患者数は女性の5.5倍となっており、60歳から急増しています。健康診断等で発見される割合は、他のがんと比べ約10%と低くなっています。Ⅲ期以上の進行がんが30%を占め、効果的な検診システムが必要です。

膵臓がんは、男女とも60歳から急増し、Ⅱ期以上の進行がんが約8割近くを占め、早期発見が困難となっており、死亡者数も多いことから、診断・治療の強化が喫緊の課題となっています。

乳がんは、40歳から急増し85歳まで多数の方が罹患しています。がん検診等では、97%が早期がんとして発見されていますが、全体としては進行がんの割合が高く、女性のがんとしては、最も対策の強化が必要ながんとなっています。

子宮がん（頸部）は、罹患のピークが25～50歳となっています。がん検診等で発見される割合は31%ですが、その9割は早期がんで見られています。

子宮がん（体部）は、罹患のピークが50～75歳となっています。65%が有症状受診等で発見されていますが、その75%は早期がんで見られています。

がん検診・健康診断・人間ドックで、特に課題があるのは便潜血検査です。“大腸がん死亡率減少効果を示す十分な証拠がある”検査として強く推奨されていますが、受診率も低く、約3割に進行がんが見つかっています。便潜血検査の意義を理解し、陽性であった場合には、速やかに大腸内視鏡検査を受けるなど適切な受療行動が必要です。

高齢者の進行がんが増加することが予想され、どのように早期発見・早期治療を進めるかが大きな課題となっています。

男性では、胃がん、大腸がん、肺がん、食道がん、膵臓がん、前立腺がんが、概ね60歳から急増することから、定年前の数年間に、胃内視鏡、肺のヘリカルCT、腹部CT、PSA検査によって、早期発見を充実する必要があると考えられます。

女性では、35歳からの乳がん検診を再考する必要があると考えられます。65歳を迎える前に、男性同様の検査を行い、早期発見を充実する必要があると考えられます。

## ご挨拶

岡山県がん診療連携協議会議長  
岡山大学病院 病院長

金 澤 右



### 岡山県がん診療連携拠点病院 院内がん登録報告書（2016年版）の発行にあたって

岡山県がん診療連携協議会では一昨年・昨年と、県内の「がん診療連携拠点病院」、「地域がん診療病院」、「がん診療連携推進病院」のご協力を得て、「岡山県がん診療連携拠点病院 院内がん登録報告書」を発行して参りました。

今回、3冊目となる「岡山県がん診療連携拠点病院 院内がん登録報告書（2016年版）」をここに発行することとなりました。

がん登録の目的とは国のがん対策の基礎となる、がん患者数、罹患率、生存率、治療効果などを把握することであり、がん治療のために病院を受診した患者さんの治療内容、治療効果、予後などの情報を集め、把握・分析することにより、患者さんへの的確な情報提供や、次のがん対策のための基礎資料とすることです。

本県においても昨年3月に策定された「第3期岡山県がん対策推進計画」を推進し、本報告書が岡山県におけるがん診療の現状を的確に把握し、必ずや県内のがん診療の質の向上に資するものと期待しております。

終わりに、本報告書の作成にあたりご尽力頂きました各拠点病院等の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

# 2016年岡山県院内がん登録集計対象等

## ○参加施設（13施設）

### がん診療連携拠点病院（7施設）

- ・岡山大学病院
- ・社会福祉法人 恩賜財団済生会支部岡山県済生会 岡山済生会総合病院
- ・総合病院 岡山赤十字病院
- ・独立行政法人 国立病院機構 岡山医療センター
- ・公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院
- ・学校法人 川崎学園 川崎医科大学附属病院
- ・一般財団法人 津山慈風会 津山中央病院

### 地域がん診療病院（2施設）

- ・社会医療法人 緑社会 金田病院
- ・医療法人 清梁会 高梁中央病院

### がん診療連携推進病院（4施設）

- ・独立行政法人 労働者健康安全機構 岡山労災病院
- ・地方独立行政法人 岡山市立総合医療センター 岡山市立市民病院
- ・学校法人 川崎学園 川崎医科大学総合医療センター
- ・一般財団法人 倉敷成人病センター

## ○集計対象期間は診断日が2016年1月1日～2016年12月31日までの症例

○集計対象症例は「国際疾病分類－腫瘍学 第3版（ICD-O-3）」において性状コード2（上皮性悪性腫瘍）もしくは性状コード3（悪性腫瘍）の症例（例外として脳・中枢神経系腫瘍の性状コード0（良性）と性状コード1（良悪性の別不詳）の症例と胃腸間質腫瘍（GIST）の性状コード0（良性）と性状コード1（良悪性の別不詳）の症例、一部の卵巣腫瘍の性状コード1の症例）

## ○UICC「TNM 悪性腫瘍分類第7版」を適用

○施設における対象症例は入院・外来を問わず自施設における新規初回症例もしくは初診症例で、初発・再発例ともに含まれるが、登録済みの症例について経過観察中に再発を来した症例は登録対象とはならない

○原則、1腫瘍1登録、多重がんの判断は国立がんセンターの登録ルールに基づき登録

○同一患者が複数の施設を受診し、それぞれの施設で重複登録された症例では集計参加施設のがん診療情報を明らかにするため名寄せは行わず、各施設で計上

○小児がんについては、診断時年齢15歳未満に発生した上記条件の悪性および良性の新生物で集計

○希少がんについては、我が国においては希少がんについての明確な定義はなく、本報告書では下記のサイトの定義をもとにページにあげられている症例を集計

（参考：Surveillance of Rare Cancer in Europe [www.rarecare.eu](http://www.rarecare.eu)）

○表の中で10未満の数値については「1～3、4～6、7～9」で表記

## 参考

国立がん研究センター がん情報サービス

[http://ganjoho.jp/reg\\_stat/statistics/brochure/hosp\\_c\\_registry.html](http://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/brochure/hosp_c_registry.html)

岡山県 保健福祉部 医療推進課

<http://www.pref.okayama.jp/soshiki/34/>

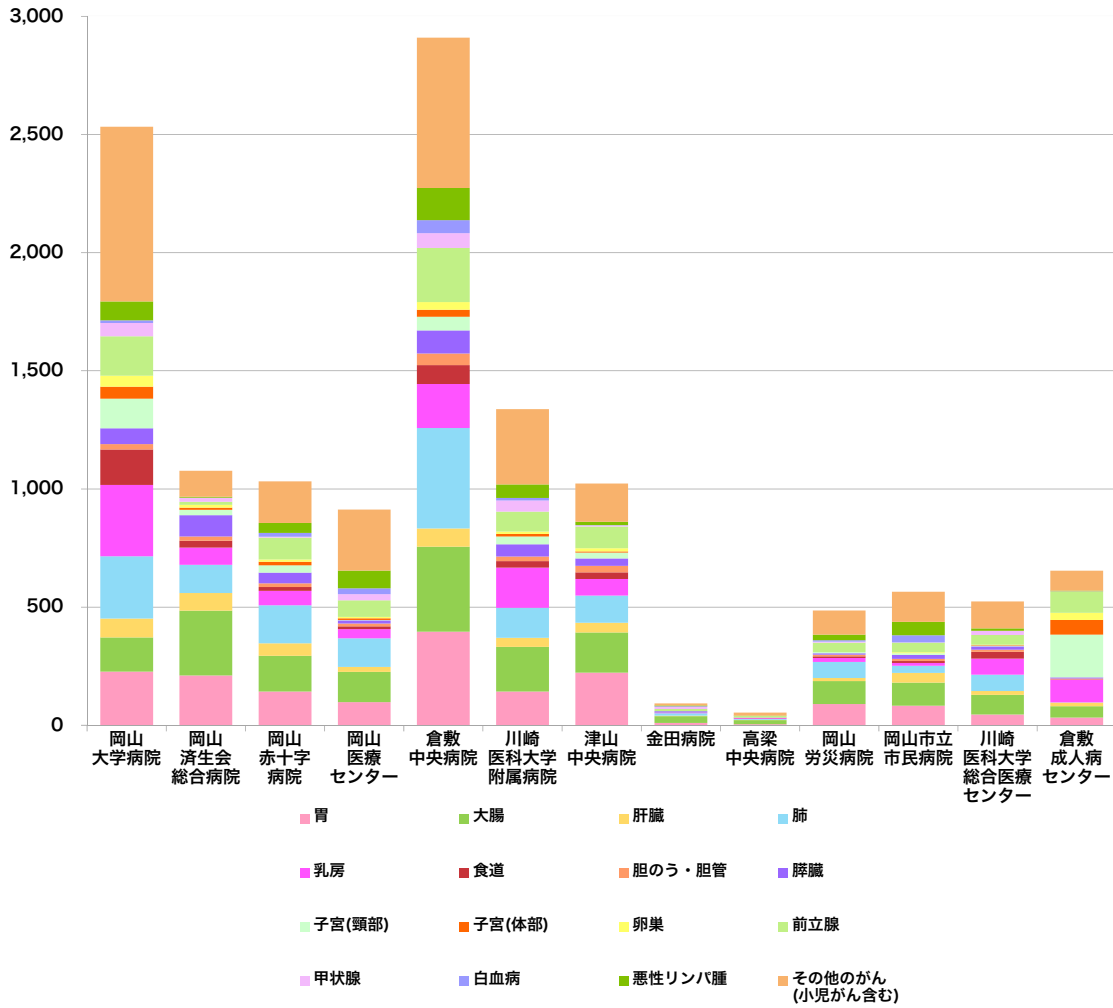
Surveillance of Rare Cancer in Europe

[www.rarecare.eu](http://www.rarecare.eu)



**全登録数 施設別**

■ 初回治療数 施設別

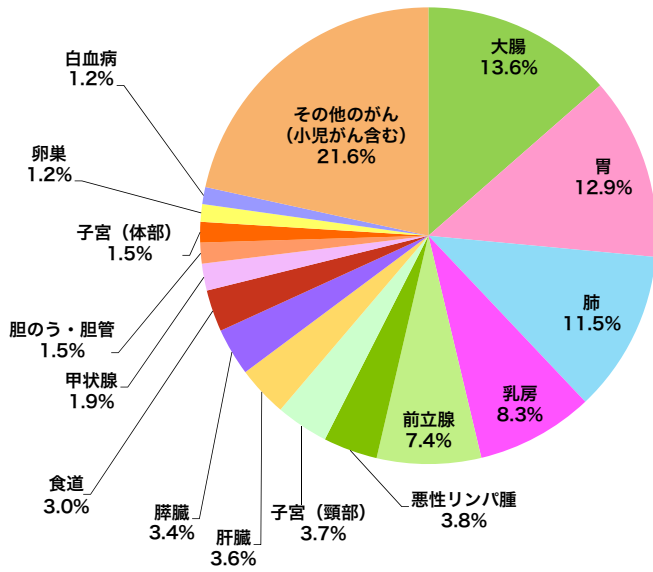


初回治療数・・・自施設診断他施設診断関わらず、自施設で初回治療を開始した症例数

部位	岡山大学病院	岡山済生会総合病院	岡山赤十字病院	岡山医療センター	倉敷中央病院	川崎医科大学附属病院	津山中央病院	金田病院	高梁中央病院	岡山労災病院	岡山市立市民病院	川崎医科大学総合医療センター	倉敷成人病センター
胃	227	211	143	98	396	143	223	10	4-6	90	83	46	33
大腸	145	274	151	128	360	189	170	29	17	97	98	83	48
肝臓	80	75	53	21	77	38	41	1-3	1-3	13	41	16	15
肺	263	119	161	121	425	127	115	10	4-6	68	30	69	1-3
乳房	302	73	61	39	186	170	70	1-3	1-3	17	12	68	96
食道	150	29	16	12	80	28	28		1-3	7-9	7-9	29	1-3
胆のう・胆管	23	18	16	12	49	19	28	1-3	1-3	7-9	7-9	7-9	1-3
膵臓	67	90	45	13	98	52	31	4-6	1-3	4-6	17	14	4-6
子宮(頸部)	125	23	31	1-3	58	33	25			4-6	7-9	4-6	181
子宮(体部)	51	7-9	15	7-9	30	11	4-6					1-3	62
卵巣	46	12	10	4-6	32	10	13				4-6	1-3	30
前立腺	167	13	92	70	229	84	92	7-9	7-9	40	41	41	89
甲状腺	56	17	4-6	26	63	47	4-6	7-9		4-6	1-3	18	1-3
白血病	12		16	25	55	11	1-3	1-3		4-6	30		
悪性リンパ腫	80	4-6	42	75	136	57	14	1-3	1-3	24	57	10	1-3
その他のがん (小児・希少がん含む)	739	110	176	258	636	319	162	7-9	13	102	127	114	84
総計	2,533	1,077	1,032	913	2,910	1,338	1,023	93	54	486	565	524	654

**登録数 全体**  
(全体・性別・年齢別)

## 初回治療数

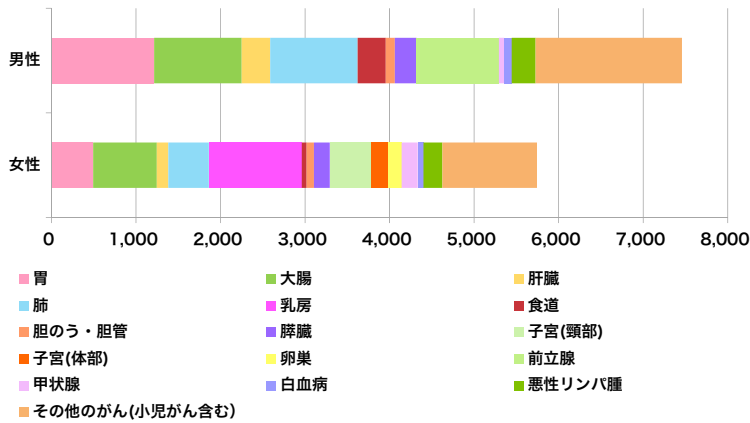


部位	登録数
大腸	1,789
胃	1,708
肺	1,513
乳房	1,099
前立腺	974
悪性リンパ腫	506
子宮(頸部)	494
肝臓	473
膵臓	445
食道	390
甲状腺	252
胆のう・胆管	195
子宮(体部)	192
卵巣	164
白血病	159
その他のがん(小児がん含む)	2,849
総計	13,202

## 初回治療数 (小児がん・その他のがん)

部位	登録数
小児がん	34
その他のがん	2,815
総計	2,849

## 初回治療数 性別

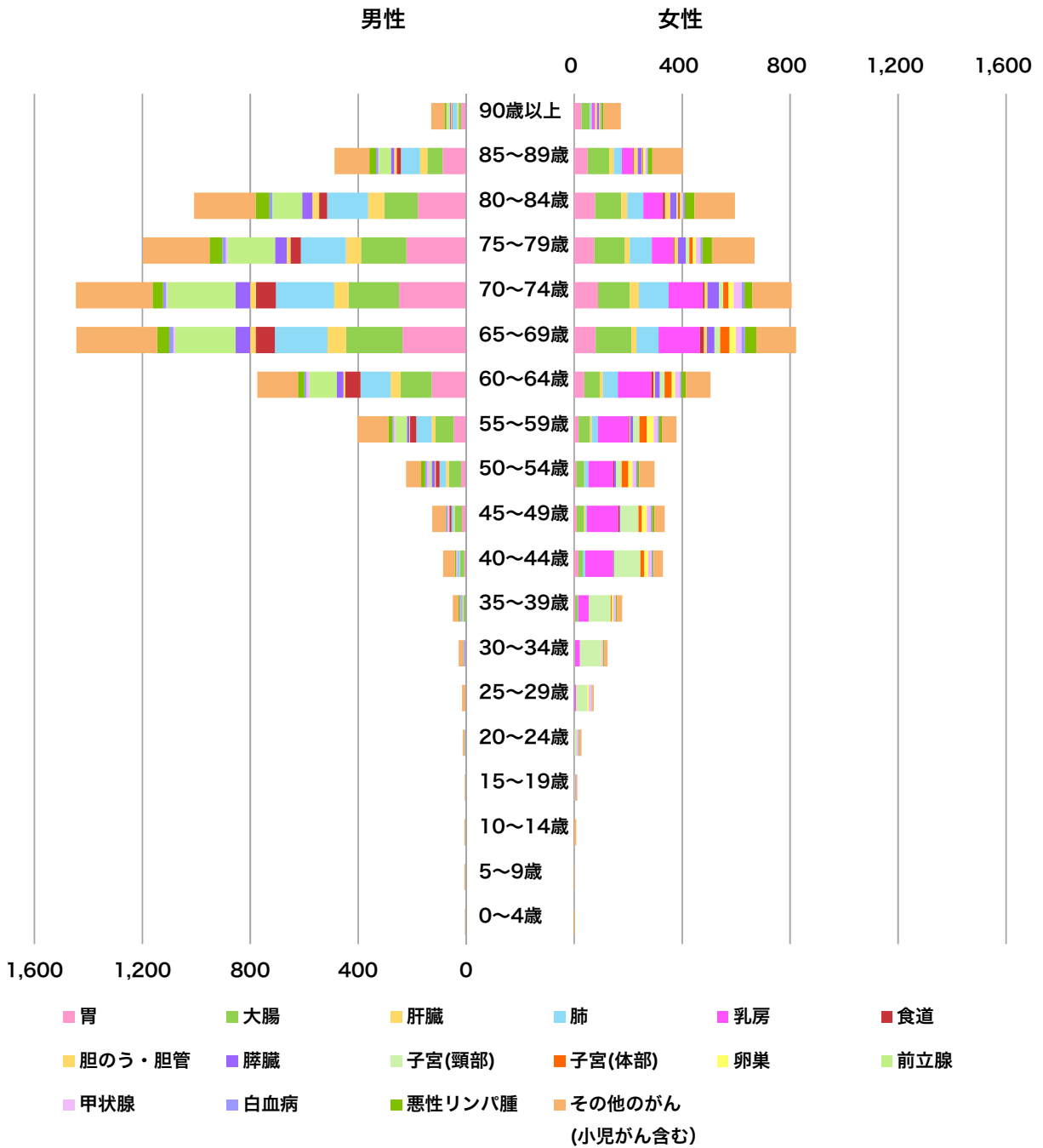


部位	男性	女性
胃	1,215	493
大腸	1,035	754
肝臓	338	135
肺	1,033	480
乳房		1,099
食道	333	57
胆のう・胆管	108	87
膵臓	258	187
子宮(頸部)		494
子宮(体部)		192
卵巣		164
前立腺	974	
甲状腺	61	191
白血病	90	69
悪性リンパ腫	282	224
その他のがん(小児がん含む)	1,731	1,118
総計	7,458	5,744

## 初回治療数 性別 (小児がん・その他のがん)

部位	男性	女性
小児がん	19	15
その他のがん	1,712	1,103
総計	1,731	1,118

■性別 年齢階級別 初回治療数



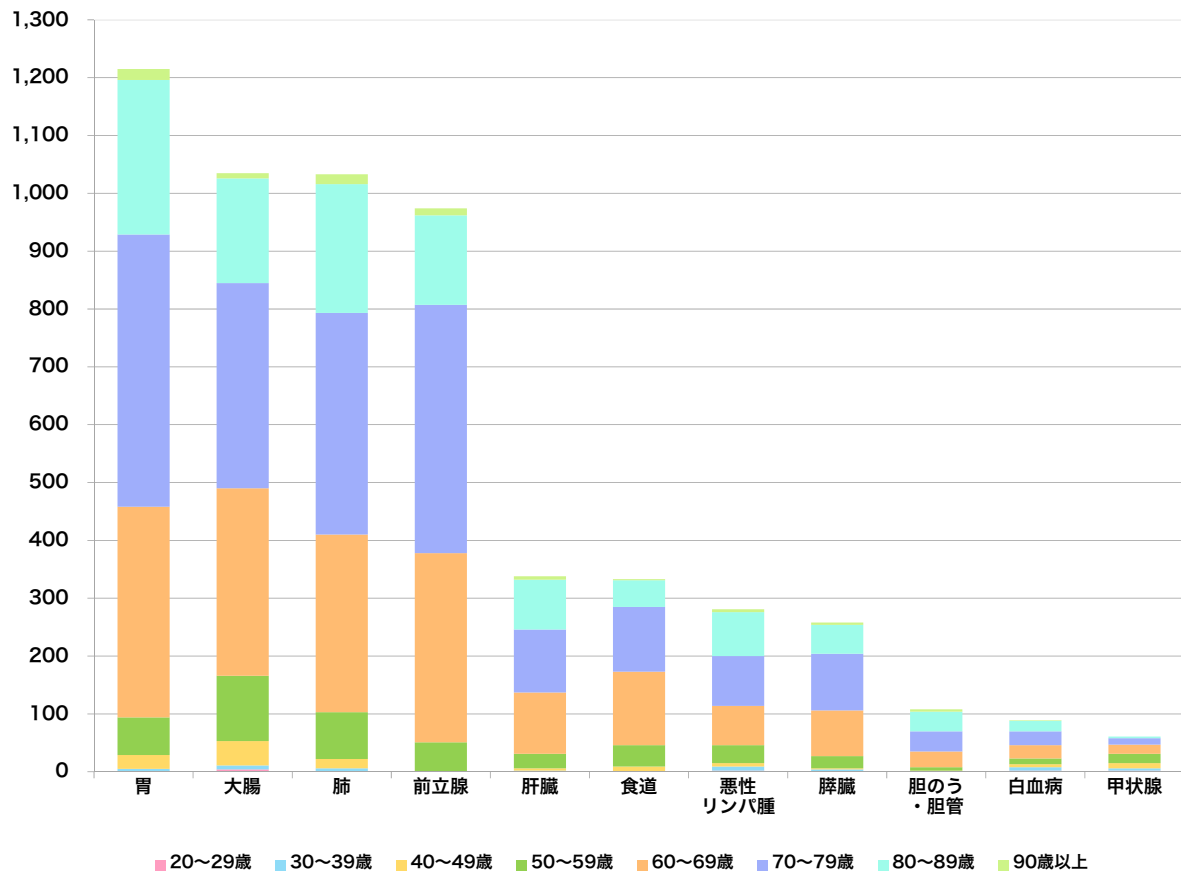
## ■初回治療数 男性

	胃	大腸	肝臓	肺	食道	胆のう・胆管	膵臓	前立腺	甲状腺	白血病	悪性リンパ腫	その他のがん(小児がん含む)
90歳以上	19	7-9	4-6	17	1-3	4-6	4-6	12		1-3	4-6	51
85~89歳	88	56	27	71	16	7-9	12	45	1-3	7-9	25	129
80~84歳	179	125	59	152	30	25	38	110	1-3	10	51	228
75~79歳	222	168	56	167	38	14	43	176	7-9	13	47	247
70~74歳	249	187	53	216	74	21	55	253	4-6	11	39	284
65~69歳	236	209	69	195	71	20	54	225	4-6	15	45	299
60~64歳	128	115	37	112	56	7-9	25	102	10	7-9	23	151
55~59歳	46	68	14	57	23	1-3	7-9	43	4-6	4-6	16	114
50~54歳	19	45	11	24	14	1-3	12	7-9	10	4-6	15	56
45~49歳	16	27	1-3	7-9	7-9	1-3	1-3		4-6	4-6	1-3	50
40~44歳	7-9	15	1-3	7-9	1-3	1-3	1-3		1-3	1-3	4-6	44
35~39歳	1-3	7-9	1-3	4-6	1-3		1-3		1-3	4-6	4-6	21
30~34歳	1-3			1-3			1-3		1-3	1-3	1-3	16
25~29歳	1-3	1-3							1-3			13
20~24歳		1-3							1-3	1-3	1-3	4-6
15~19歳										1-3	1-3	4-6
10~14歳												7-9
5~9歳												7-9
0~4歳												4-6
総計	1,215	1,035	338	1,033	333	108	258	974	61	90	282	1,731

## ■初回治療数 女性

	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	食道	胆のう・胆管	膵臓	子宮(頸部)	子宮(体部)	卵巣	甲状腺	白血病	悪性リンパ腫	その他のがん(小児がん含む)
90歳以上	27	31	1-3	7-9	11		7-9	7-9	1-3	1-3	1-3	1-3	1-3	7-9	64
85~89歳	50	80	17	30	42	1-3	14	15	1-3	1-3	7-9	7-9	1-3	17	113
80~84歳	78	97	22	59	73	7-9	19	23	4-6	7-9	4-6	7-9	4-6	36	150
75~79歳	75	113	18	82	80	4-6	13	28	14	13	12	16	7-9	36	157
70~74歳	89	117	34	110	127	4-6	11	43	15	20	19	30	10	29	146
65~69歳	80	132	19	82	153	15	11	28	21	35	23	21	13	42	147
60~64歳	38	57	12	55	124	7-9	4-6	18	17	27	12	19	4-6	17	91
55~59歳	17	42	4-6	23	114	1-3	1-3	11	23	28	25	15	4-6	10	54
50~54歳	7-9	30	1-3	14	92	4-6		4-6	21	25	15	13	4-6	7-9	57
45~49歳	7-9	28	4-6	4-6	116	4-6		4-6	66	13	18	15	4-6	7-9	39
40~44歳	16	16		7-9	103	1-3	1-3	1-3	98	14	14	13	4-6	4-6	34
35~39歳	4-6	7-9		1-3	39		1-3	1-3	80	1-3	4-6	7-9	1-3	1-3	20
30~34歳	1-3	1-3		1-3	18				77	1-3	1-3	4-6		4-6	12
25~29歳				1-3	4-6				42		4-6	11	1-3	1-3	4-6
20~24歳					1-3				7-9			4-6	1-3	1-3	7-9
15~19歳		1-3									1-3	1-3	1-3		4-6
10~14歳															7-9
5~9歳															1-3
0~4歳															4-6
総計	493	754	135	480	1,099	57	87	187	494	192	164	191	69	224	1,118

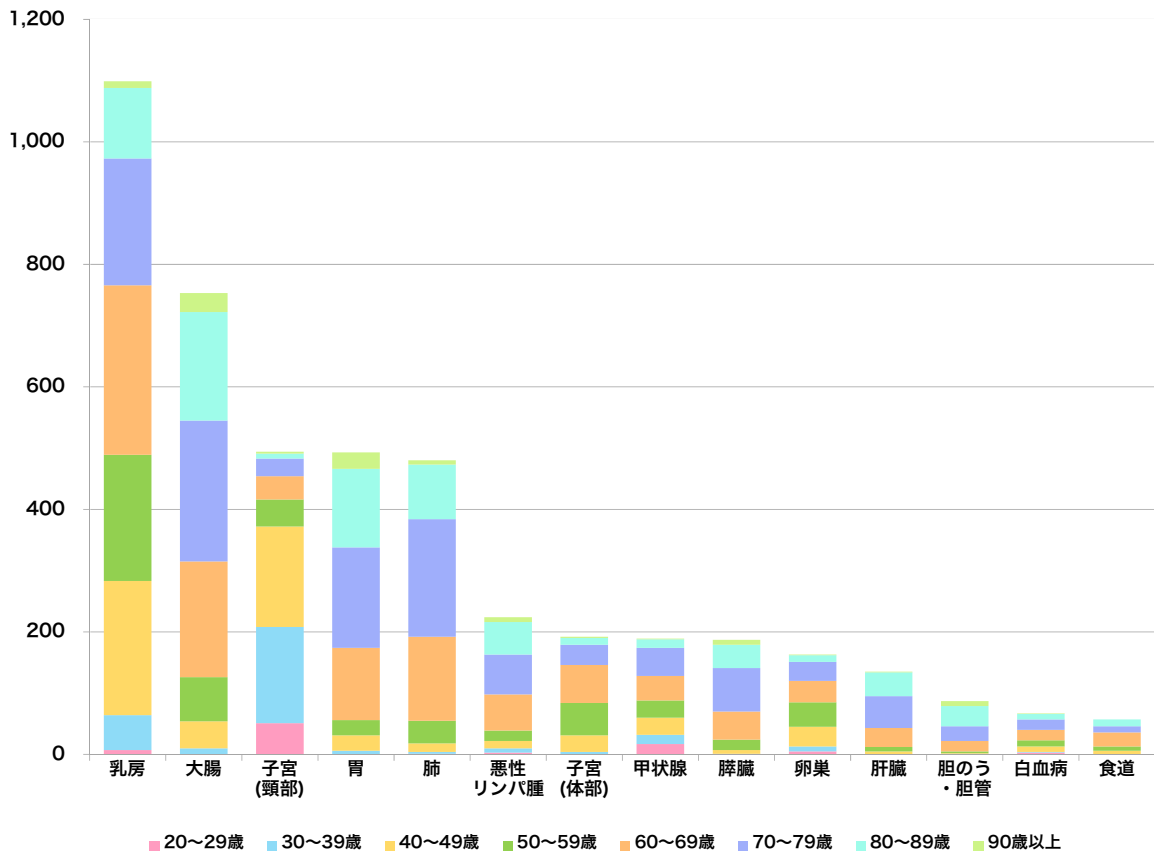
■年代別 初回治療数 男性



	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	合計
胃	1-3	4-6	24	65	364	471	267	19	1,215
大腸	4-6	7-9	42	113	324	355	181	7-9	1,035
肺		4-6	16	81	307	383	223	17	1,033
前立腺				51	327	429	155	12	974
肝臓		1-3	4-6	25	106	109	86	4-6	338
食道		1-3	7-9	37	127	112	46	1-3	333
悪性リンパ腫	1-3	7-9	4-6	31	68	86	76	4-6	281
膵臓		4-6	1-3	21	79	98	50	4-6	258
胆のう・胆管			1-3	4-6	27	35	34	4-6	108
白血病	1-3	4-6	4-6	10	23	24	18	1-3	89
甲状腺	1-3	4-6	7-9	16	16	11	1-3		61
その他のがん	18	37	94	170	450	531	357	51	1,708
総計	29	78	212	626	2,218	2,644	1,496	130	7,433

注) その他のがんについては数値のみ表記

■年代別 初回治療数 女性

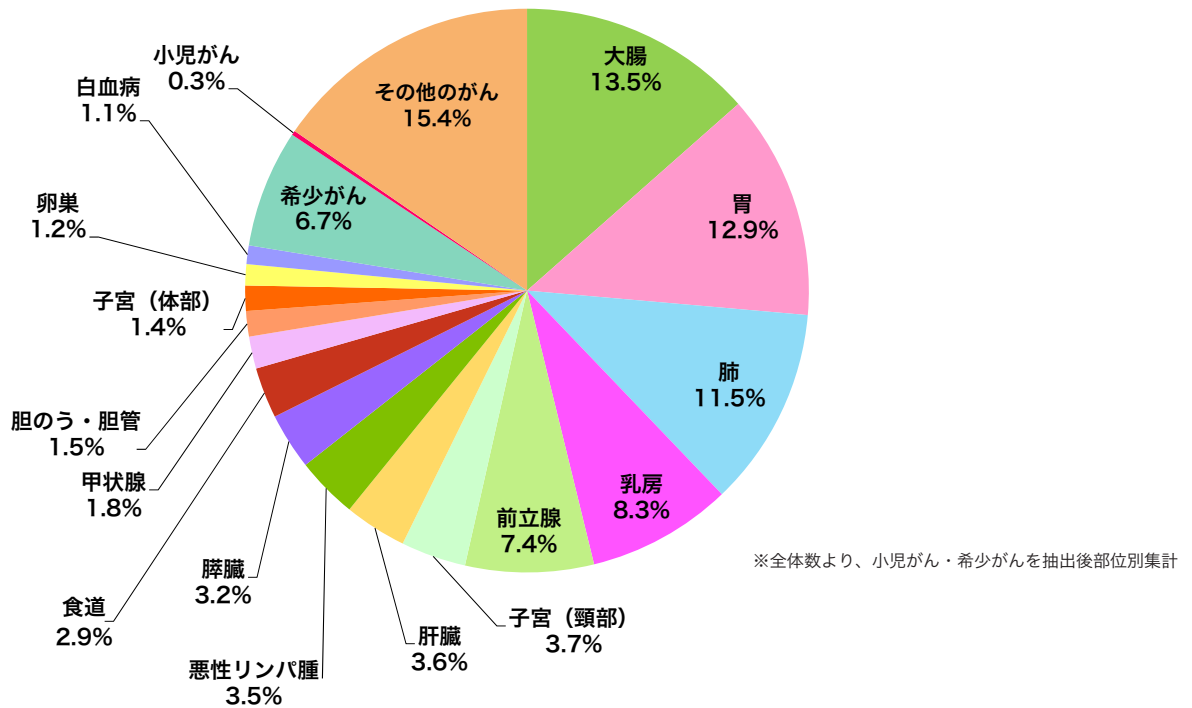


	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80~89歳	90歳以上	合計
乳房	7-9	57	219	206	277	207	115	11	1,099
大腸		10	44	72	189	230	177	31	753
子宮(頸部)	51	157	164	44	38	29	7-9	1-3	494
胃		4-6	25	25	118	164	128	27	493
肺	1-3	1-3	14	37	137	192	89	7-9	480
悪性リンパ腫	1-3	7-9	12	17	59	65	53	7-9	224
子宮(体部)		4-6	27	53	62	33	11	1-3	192
甲状腺	17	15	28	28	40	46	14	1-3	189
膵臓		1-3	4-6	17	46	71	38	7-9	187
卵巣	4-6	7-9	32	40	35	31	11	1-3	163
肝臓			4-6	7-9	31	52	39	1-3	135
胆のう・胆管		1-3	1-3	1-3	17	24	33	7-9	87
白血病	1-3	1-3	7-9	10	17	17	7-9	1-3	67
食道			4-6	7-9	23	10	11		57
その他のがん	13	32	73	111	238	303	263	64	1,097
総計	100	302	665	677	1,327	1,474	999	173	5,717

注) その他のがんについては数値のみ表記



## ■全体における小児がん・希少がんの割合



部位	登録数
大腸	1,781
胃	1,703
肺	1,513
乳房	1,099
前立腺	972
子宮(頸部)	493
肝臓	473
悪性リンパ腫	467
膵臓	427
食道	385
甲状腺	243
胆のう・胆管	192
子宮(体部)	191
卵巣	161
白血病	141
★希少がん	891
小児がん	34
その他のがん	2,036
総計	13,202

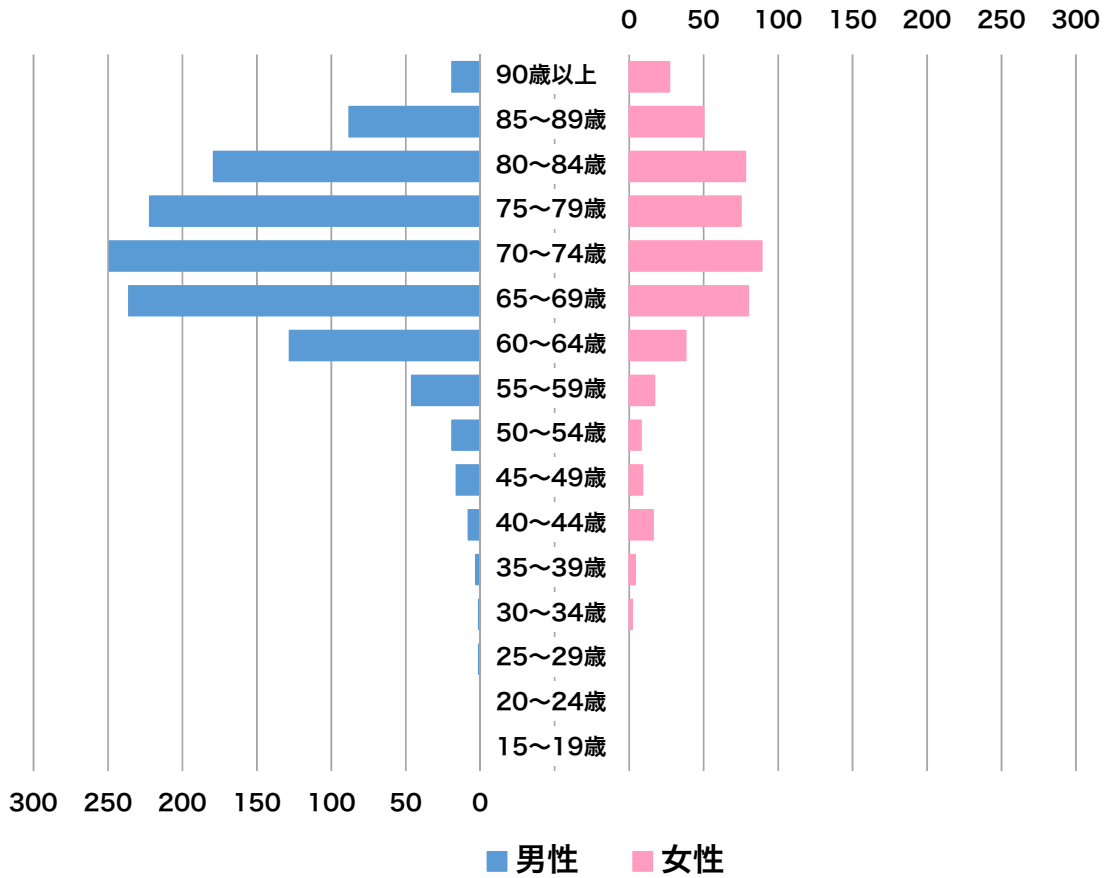
## ■希少がん 内訳

希少がん 種類	登録数
鼻腔、副鼻腔の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASAL CAVITY AND SINUSES)	12
鼻咽頭の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF NASOPHARYNX)	4-6
大唾液腺、唾液腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MAJOR SALIVARY GLANDS AND SALIVARY-GLAND TYPE TUMOURS)	21
口腔の上皮性腫瘍 (Squamous cell carcinoma with variants of oral cavity)	150
小腸の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF SMALL INTESTINE)	32
肛門管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF ANAL CANAL)	7-9
気管の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOUR OF TRACHEA)	1-3
胸腺の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF THYMUS)	16
子宮の上皮間葉系の混合性腫瘍 (MIXED EPITHELIAL AND MESENCHYMAL TUMOURS OF UTERUS) ※	7-9
卵巣の非上皮性腫瘍 (NON EPITHELIAL TUMOURS OF OVARY)	10
外陰、膣の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF VULVA AND VAGINA)	16
胎盤のトロボプラスト性腫瘍 (TROPHOBLASTIC TUMOUR OF PLACENTA)	0
精巣、精巣上体の腫瘍 (TUMOURS OF TESTIS AND PARATESTIS)	28
陰茎の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF PENIS)	7-9
眼と付属器の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF EYE AND ADNEXA)	4-6
中耳の上皮性腫瘍 (EPITHELIAL TUMOURS OF MIDDLE EAR)	0
悪性中皮腫 (MALIGNANT MESOTHELIOMA)	22
皮膚のメラノーマ (MALIGNANT SKIN MELANOMA)	44
粘膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF MUCOSA)	7-9
ぶどう膜のメラノーマ (MALIGNANT MELANOMA OF UVEA)	1-3
皮膚付属器腫瘍 (ADNEXAL CARCINOMA OF SKIN) ※	28
胎芽性腫瘍 (EMBRYONAL NEOPLASMS)	0
性腺外胚細胞腫瘍 (EXTRAGONADAL GERM CELL TUMOURS)	1-3
軟部肉腫 (SOFT TISSUE SARCOMA) ※	114
骨肉腫 (BONE SARCOMA)	10
GIST、悪性 (GASTROINTESTINAL STROMAL SARCOMA)	64
カポジ肉腫 (KAPOSIS SARCOMA)	1-3
神経内分泌腫瘍 (NEUROENDOCRINE TUMOURS)	107
中枢神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CENTRAL NERVOUS SYSTEM (CNS))	43
中枢神経、松果体の非グリオーマ (NON GLIAL TUMOURS OF CNS AND PINEAL GLAND)	1-3
髄膜腫 (MALIGNANT MENINGIOMAS)	65
末梢神経、脳神経、自律神経のグリオーマ (GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM)	0
末梢神経、脳神経、自律神経、傍神経節の非グリオーマ (NON-GLIAL TUMOURS OF CRANIAL AND PERIPHERAL NERVES, AUTONOMIC NERVOUS SYSTEM AND PARAGANGLIA)	1-3
T及びNK細胞リンパ腫 (Non Hodgkin Mature T cell and NK-cell neoplasms)	49
骨髄異形成症候群 (MYELODYSPLASTIC/MYELOPROLIFERATIVE DISEASES)	7-9
組織球、樹状細胞性腫瘍 (HISTIOCYTIC AND DENDRITIC CELL NEOPLASMS)	1-3

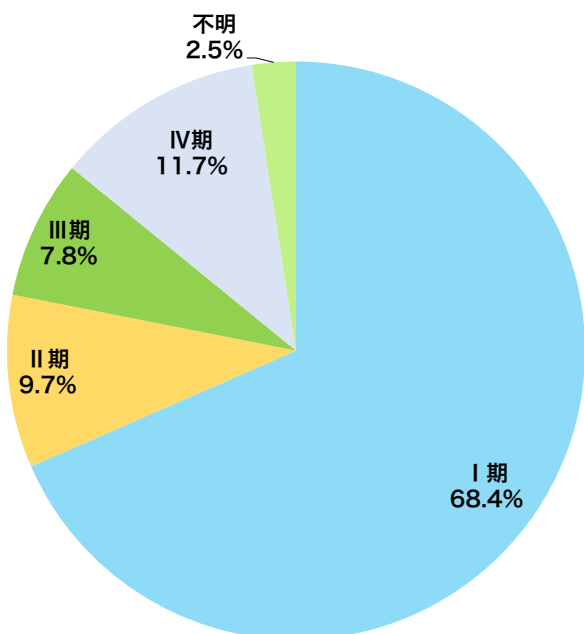
※複数該当の場合は両方でカウント

胃

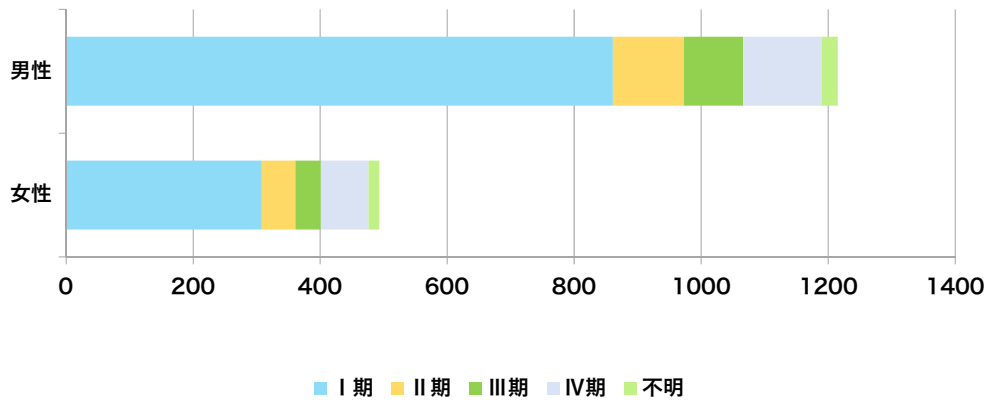
■ 胃 診断時年齢



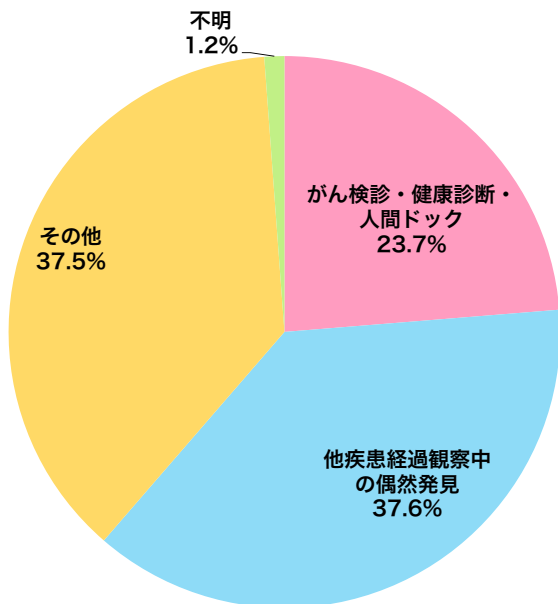
■ 胃 ステージ 全体



■胃 ステージ 性別



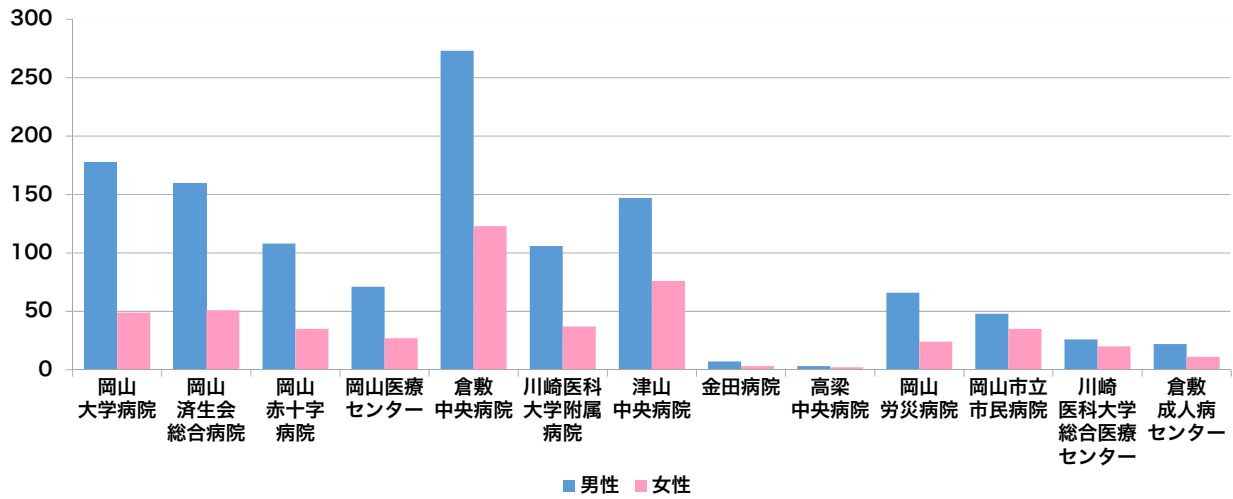
■胃 発見経緯 全体



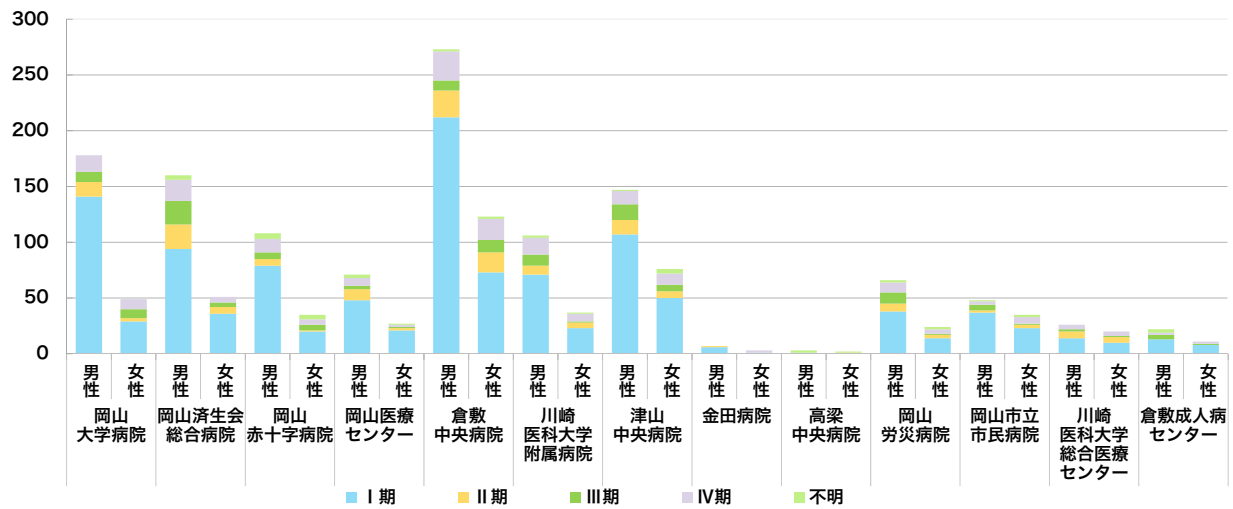
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	405
他疾患経過観察中の偶然発見	643
その他	640
不明	20
<b>合計</b>	<b>1,708</b>

※その他…自覚症状による受診を含む

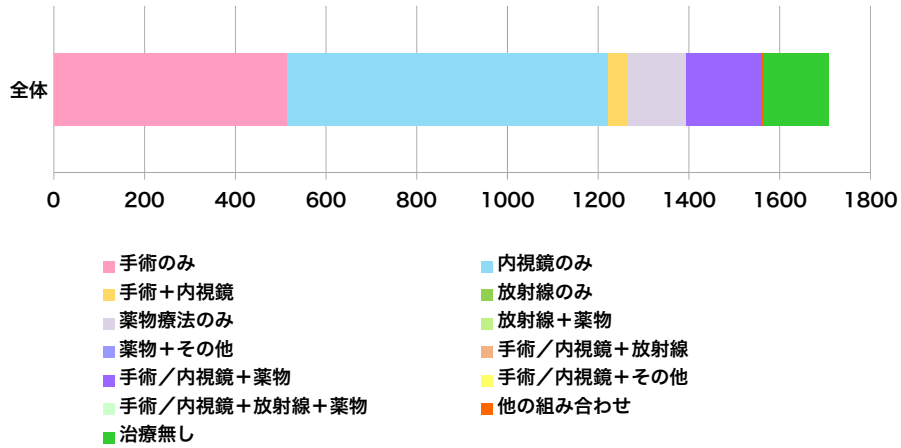
■ 胃 初回治療数 施設別



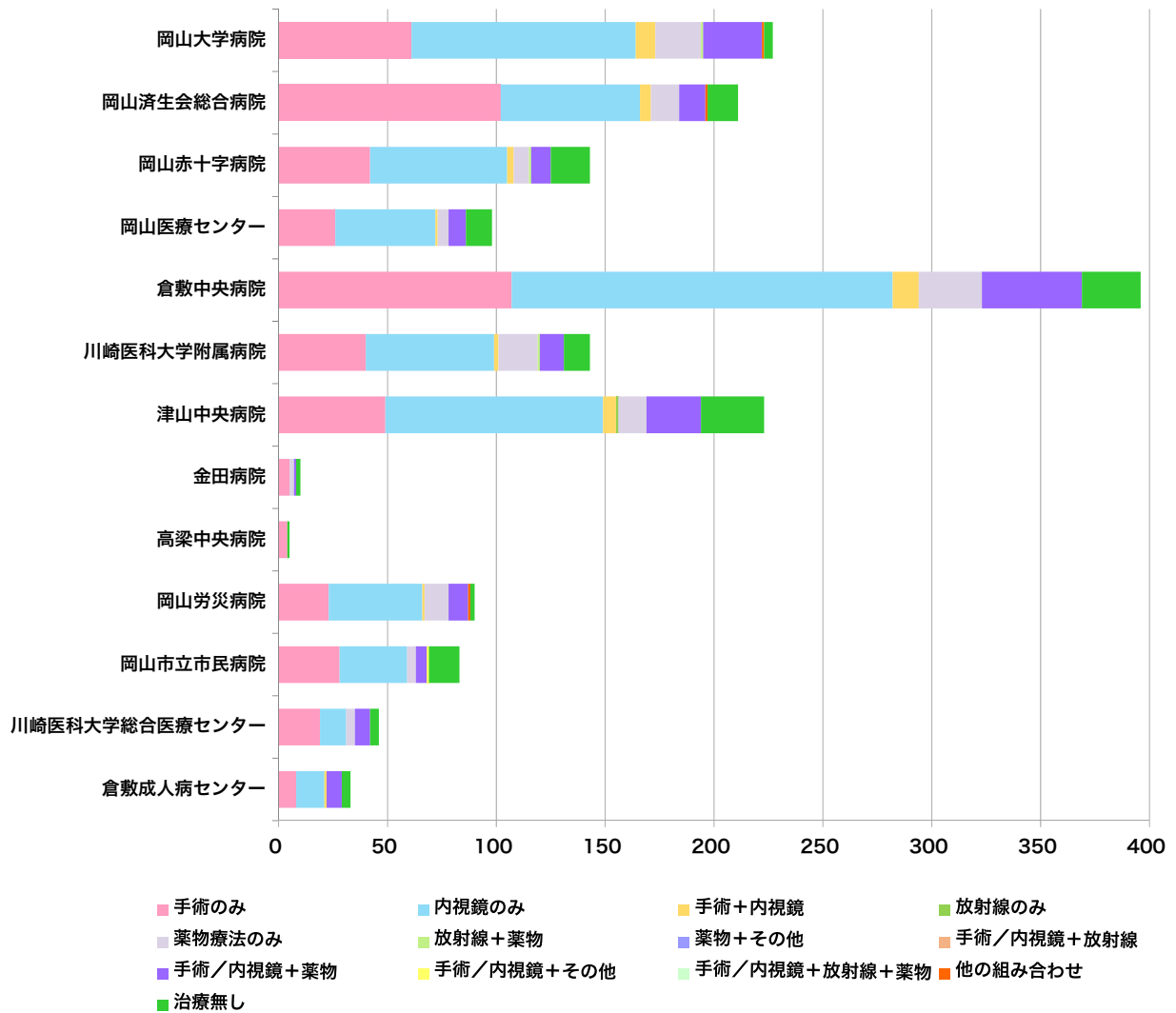
■ 胃 ステージ 施設別



■ 胃 初回治療法 全体



■ 胃 初回治療法 施設別

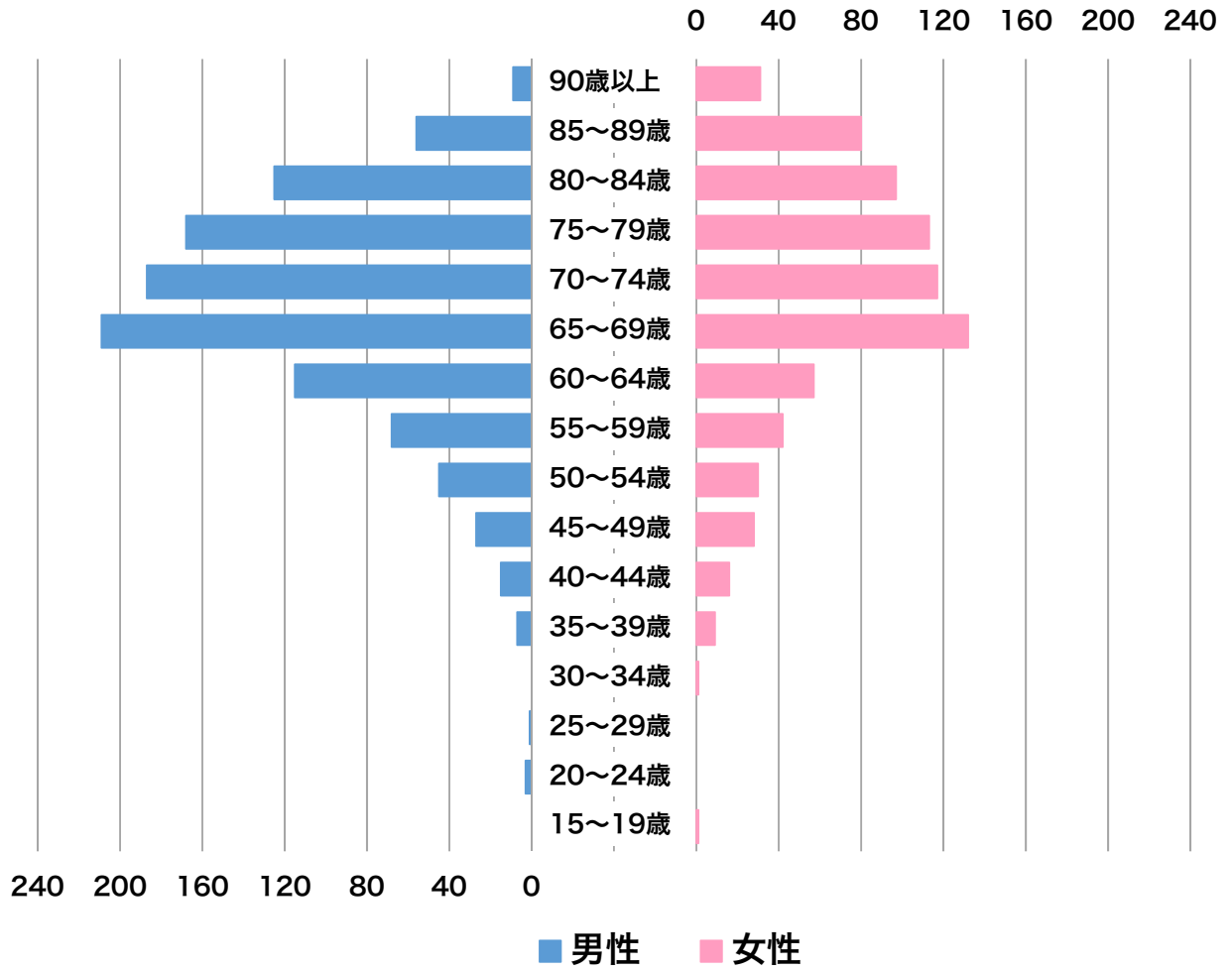




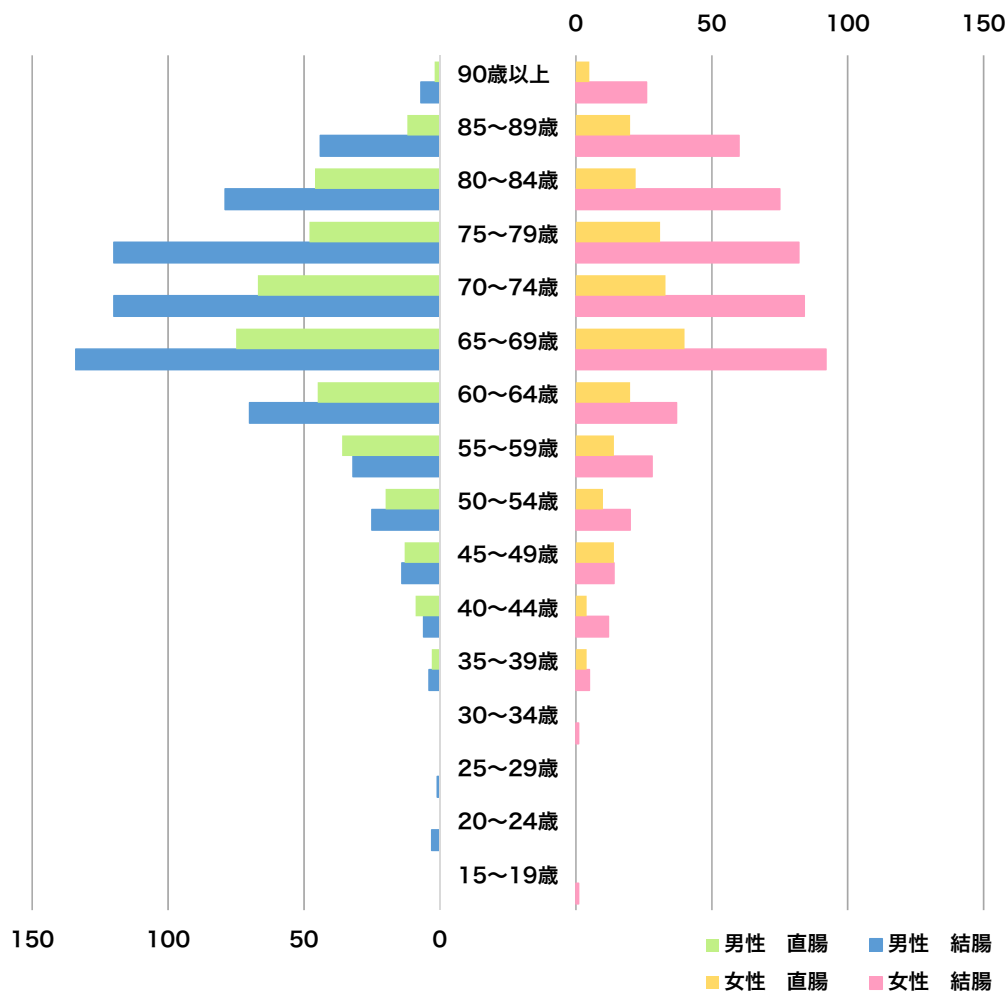


大腸

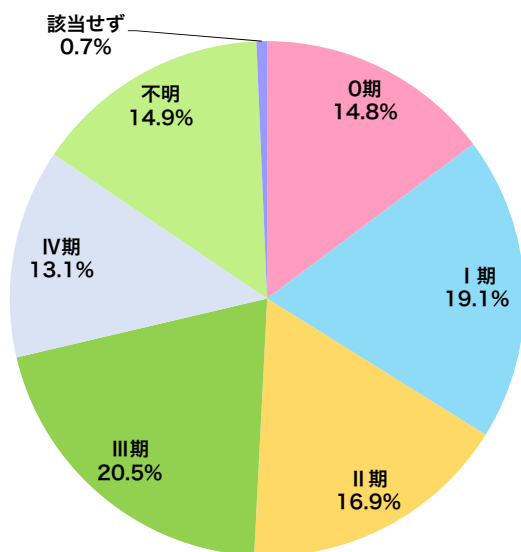
■大腸（結腸・直腸） 診断時年齢



■大腸（結腸・直腸） 部位別 診断時年齢

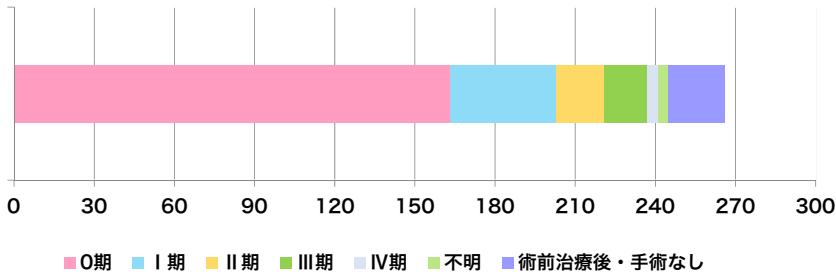


■大腸（結腸・直腸） ステージ 全体



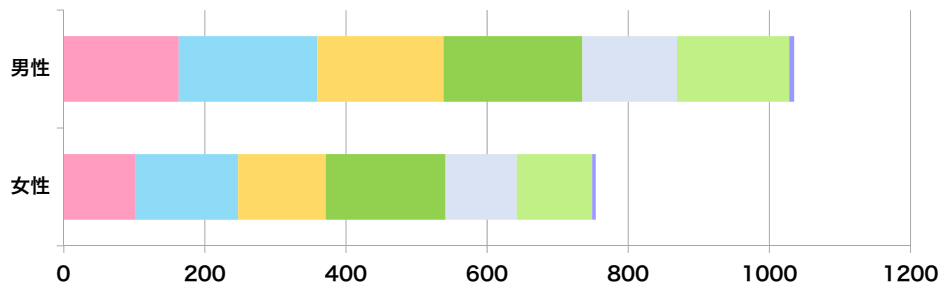
注釈  
2016年症例より、UICC病期分類が存在しない部位の腫瘍やUICC病期分類では扱われない組織型を「該当せず」で登録する

■大腸（結腸・直腸） 術後病理学的・UICC ステージ

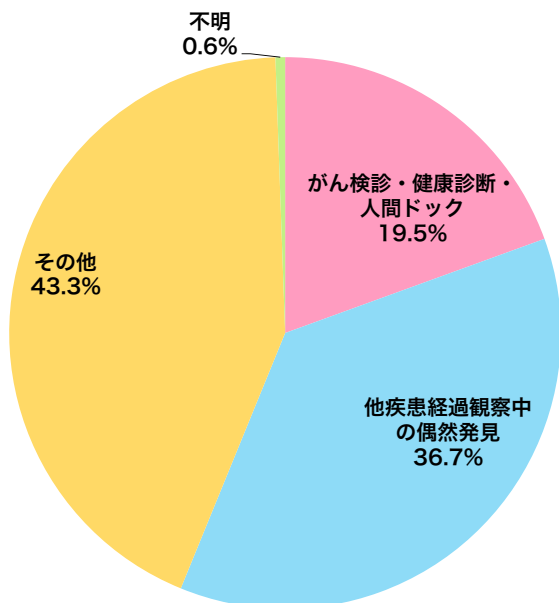


ステージ	登録数
0期	163
I期	40
II期	18
III期	16
IV期	4-6
不明	4-6
術前治療後・手術なし	21
合計	266

■大腸（結腸・直腸） ステージ 性別



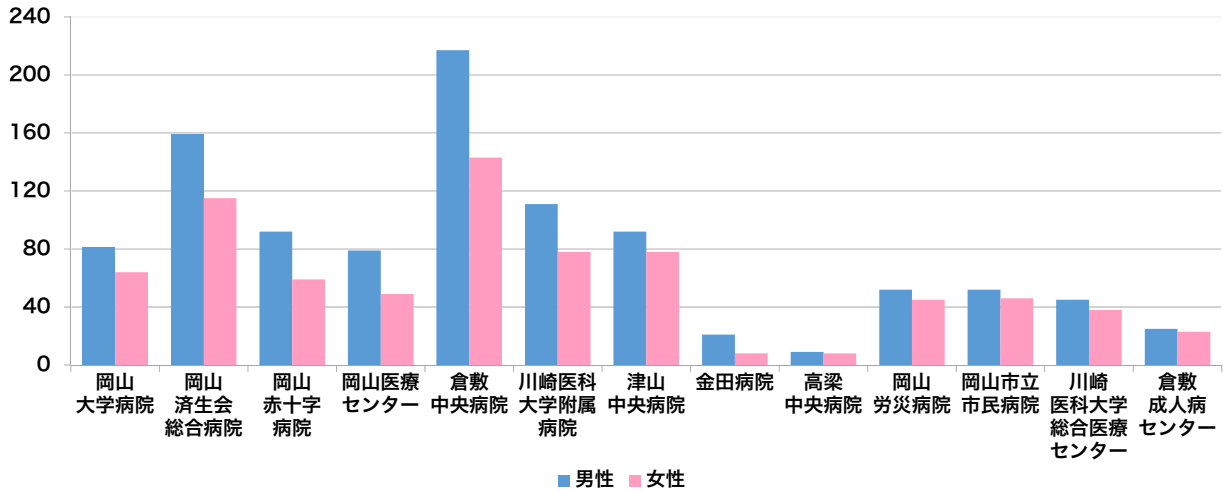
■大腸（結腸・直腸） 発見経緯 全体



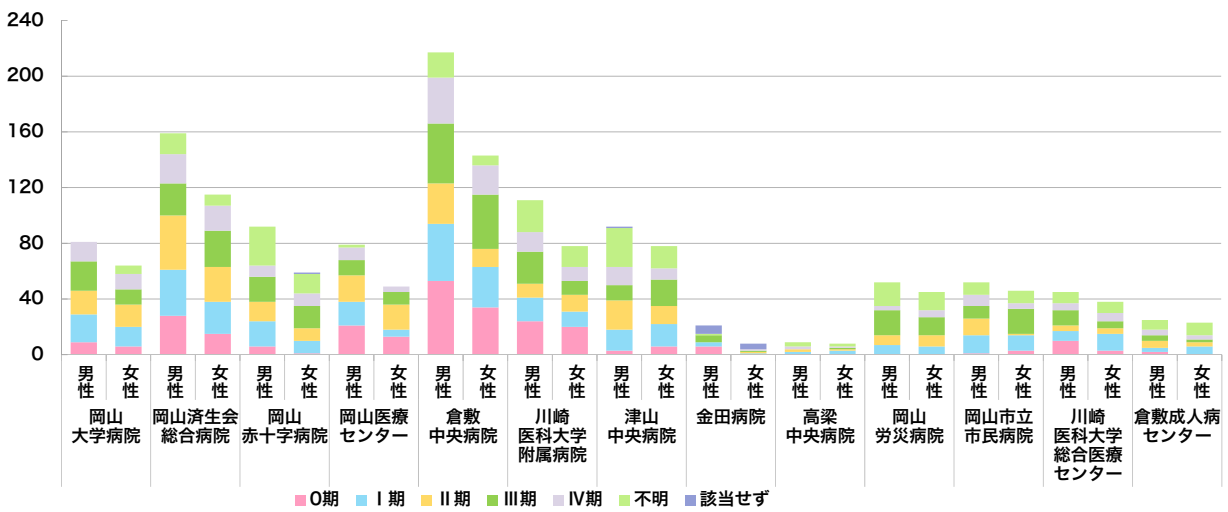
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	348
他疾患経過観察中の偶然発見	657
その他	774
不明	10
合計	1,789

※その他…自覚症状による受診を含む

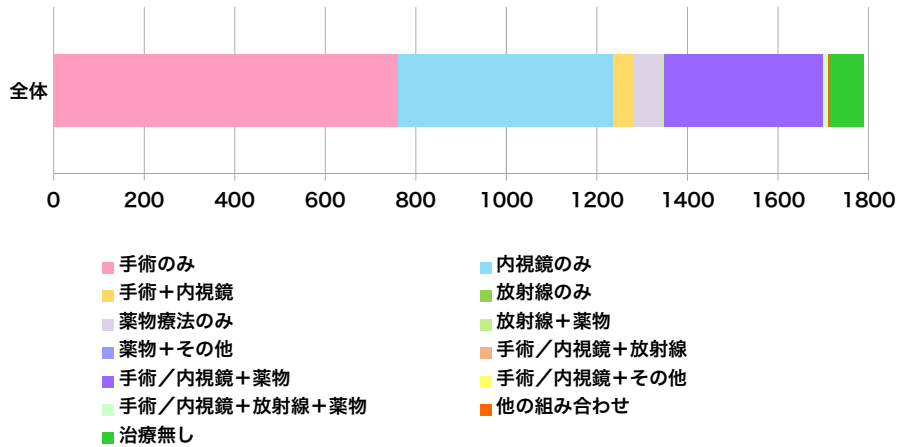
■大腸（結腸・直腸） 初回治療数 施設別



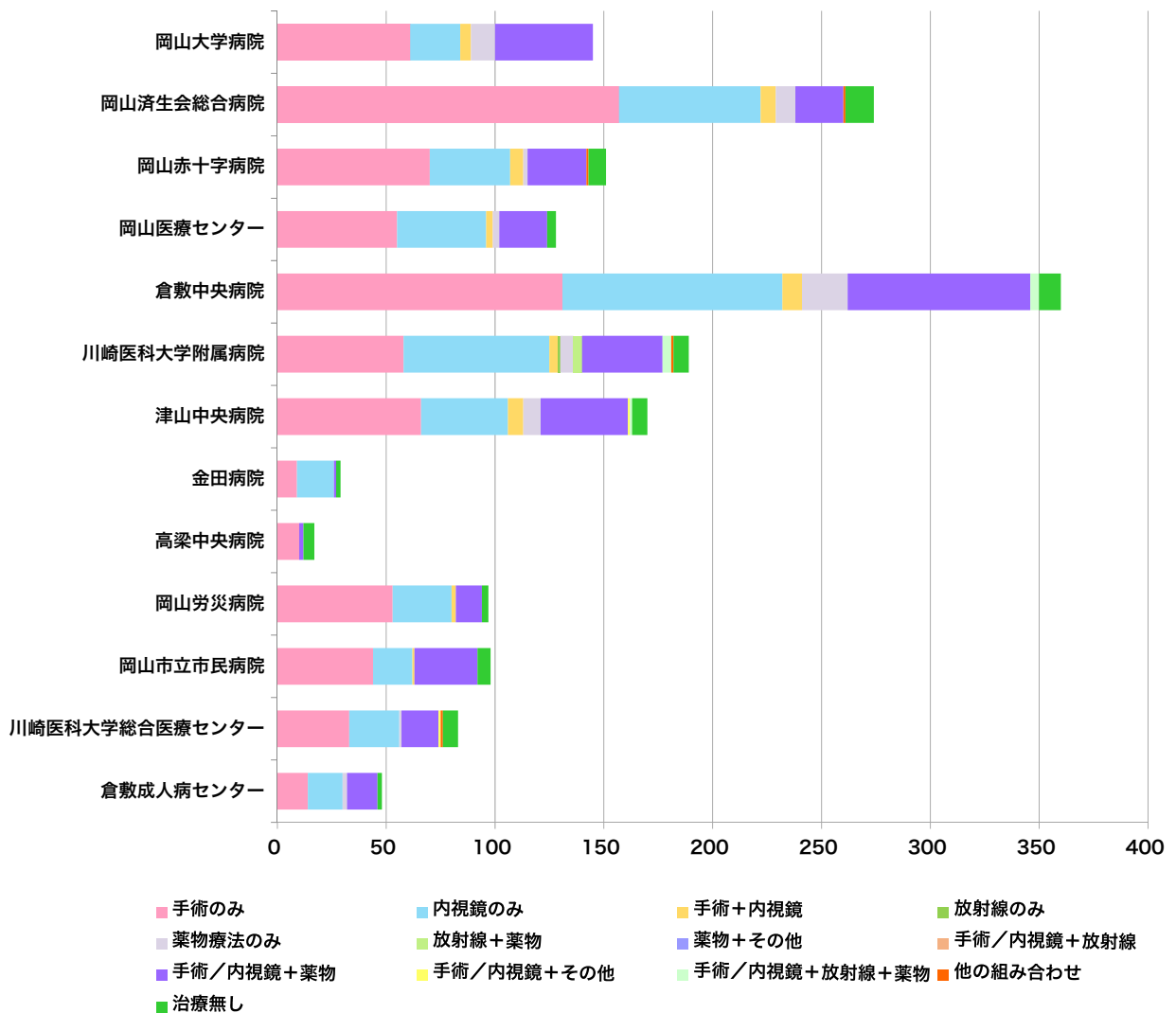
■大腸（結腸・直腸） ステージ 施設別



## ■大腸（結腸・直腸） 初回治療法 全体

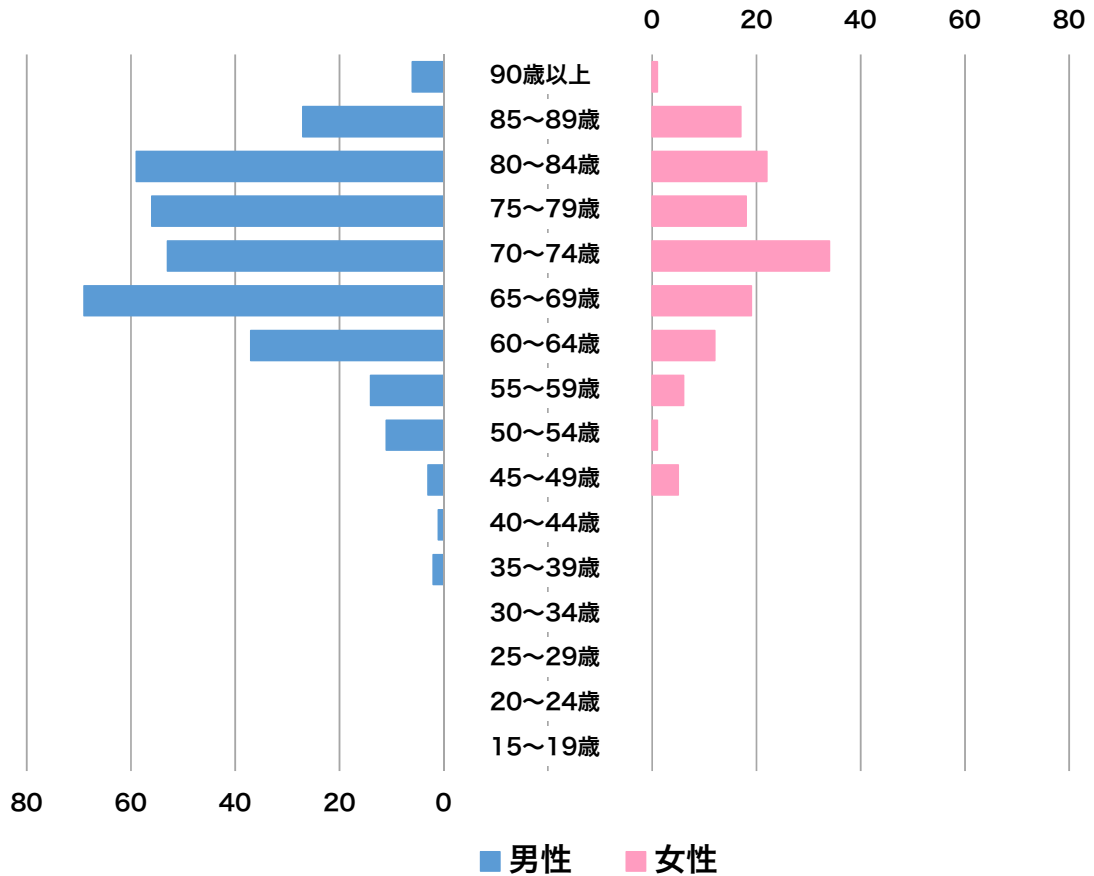


## ■大腸（結腸・直腸） 初回治療法 施設別

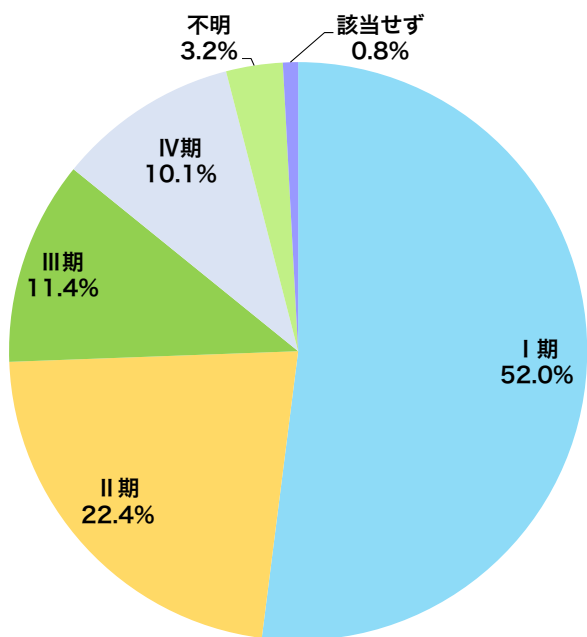


## 肝臟

■ 肝臓 診断時年齢



■ 肝臓 ステージ 全体

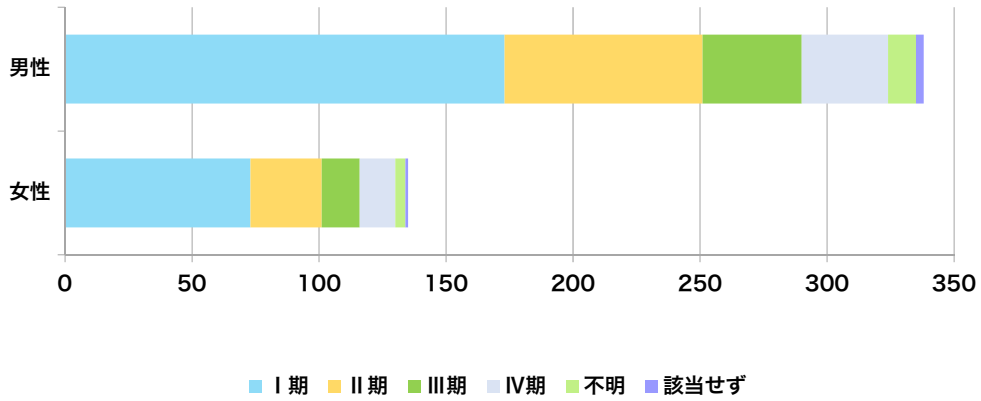


注釈

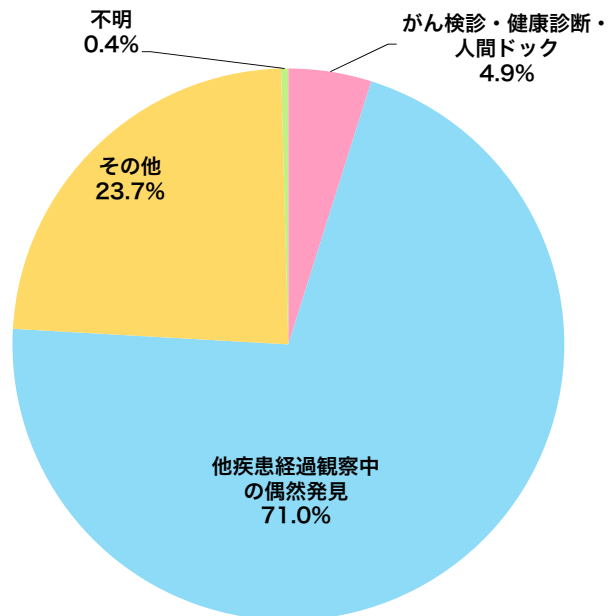
2016年症例より、UICC病期分類が存在しない部位の腫瘍やUICC病期分類では扱われない組織型を「該当せず」で登録する



■ 肝臓 ステージ 性別



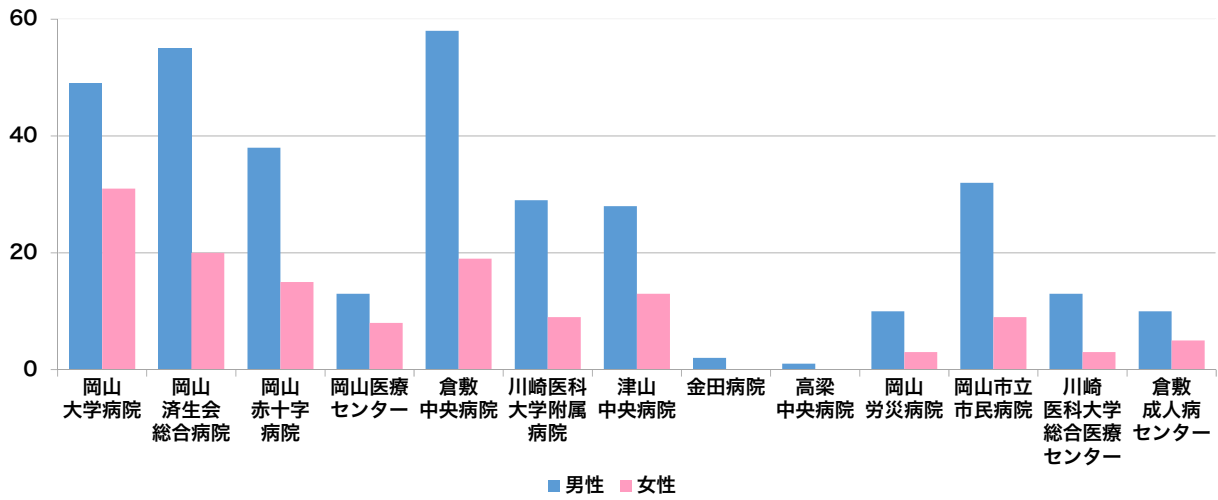
■ 肝臓 発見経緯 全体



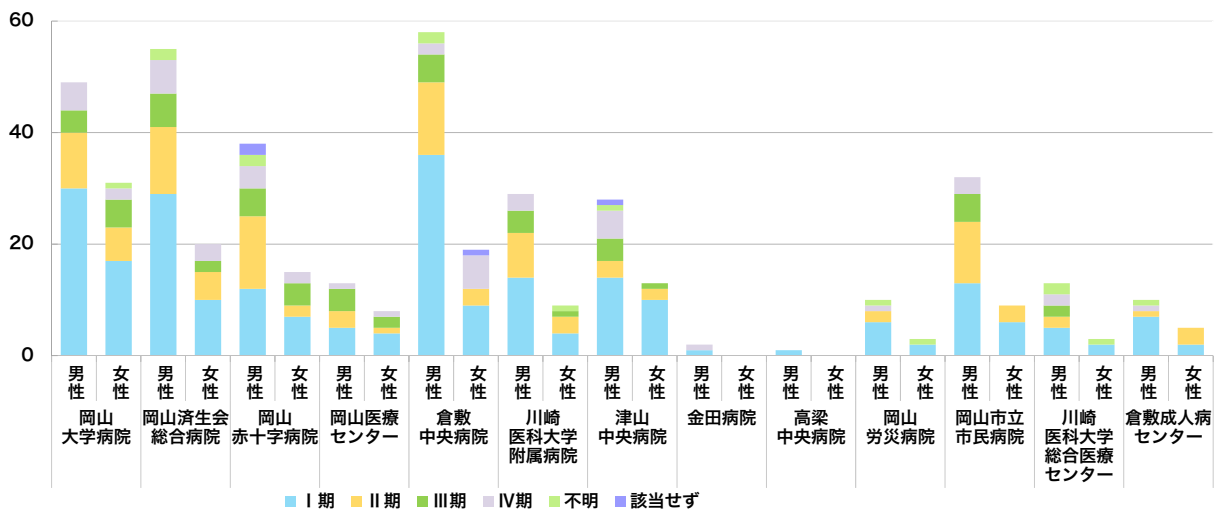
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	23
他疾患経過観察中の偶然発見	336
その他	112
不明	1-3
合計	473

※その他…自覚症状による受診を含む

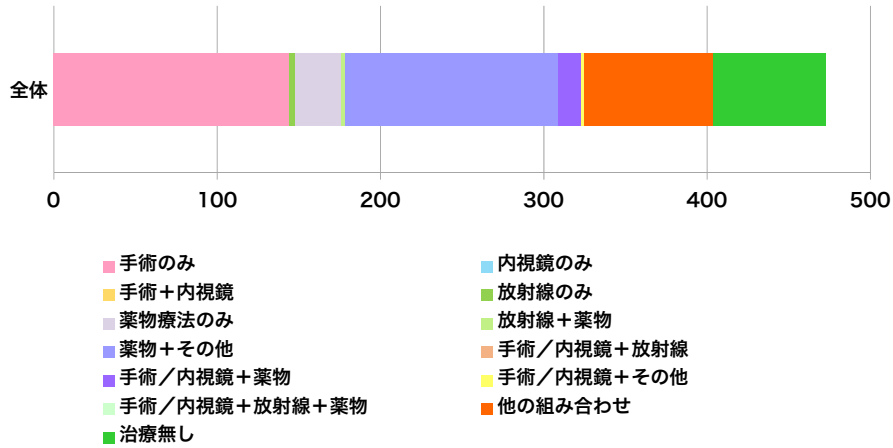
■ 肝臓 初回治療数 施設別



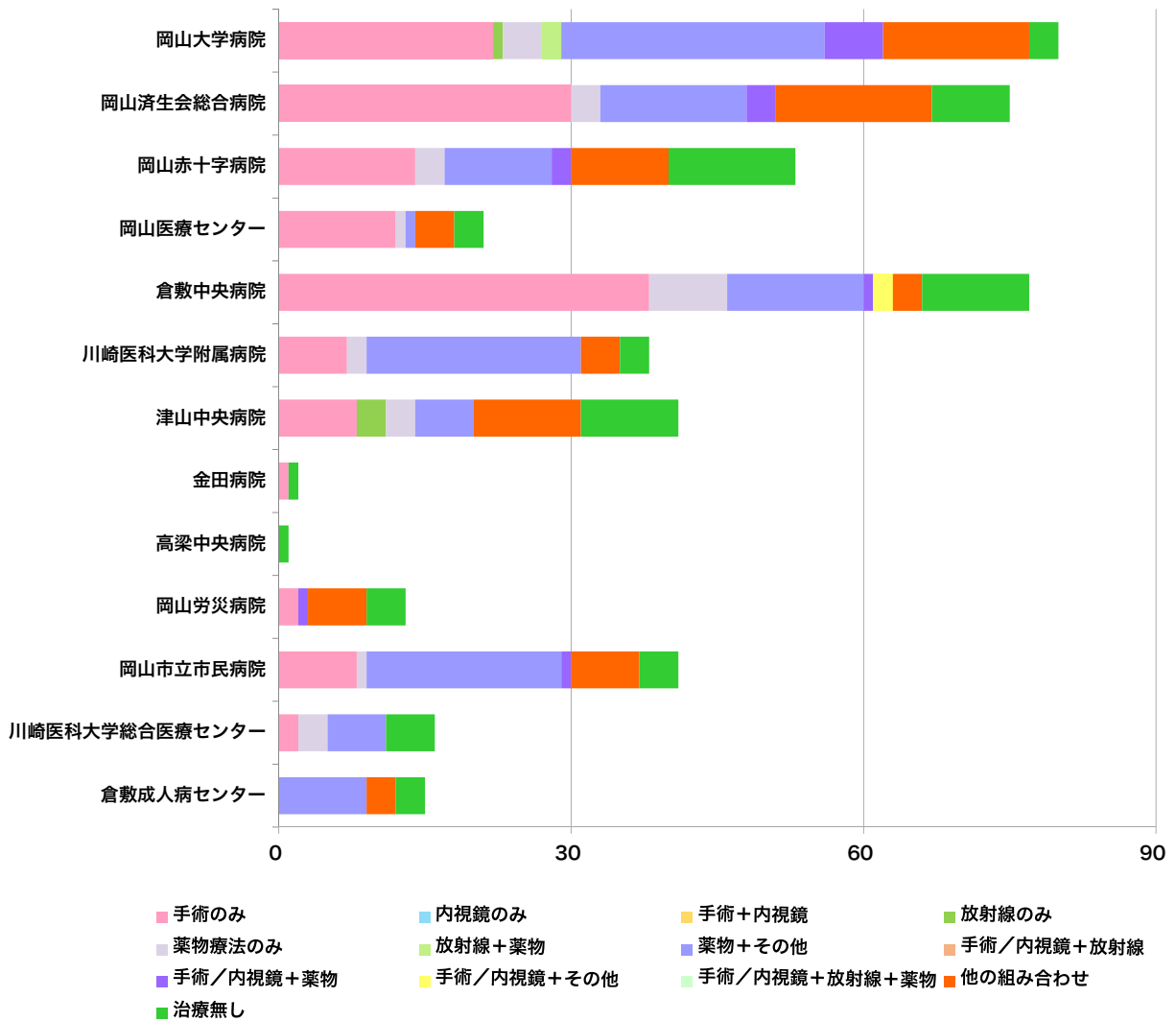
■ 肝臓 ステージ 施設別



■ 肝臓 初回治療法 全体



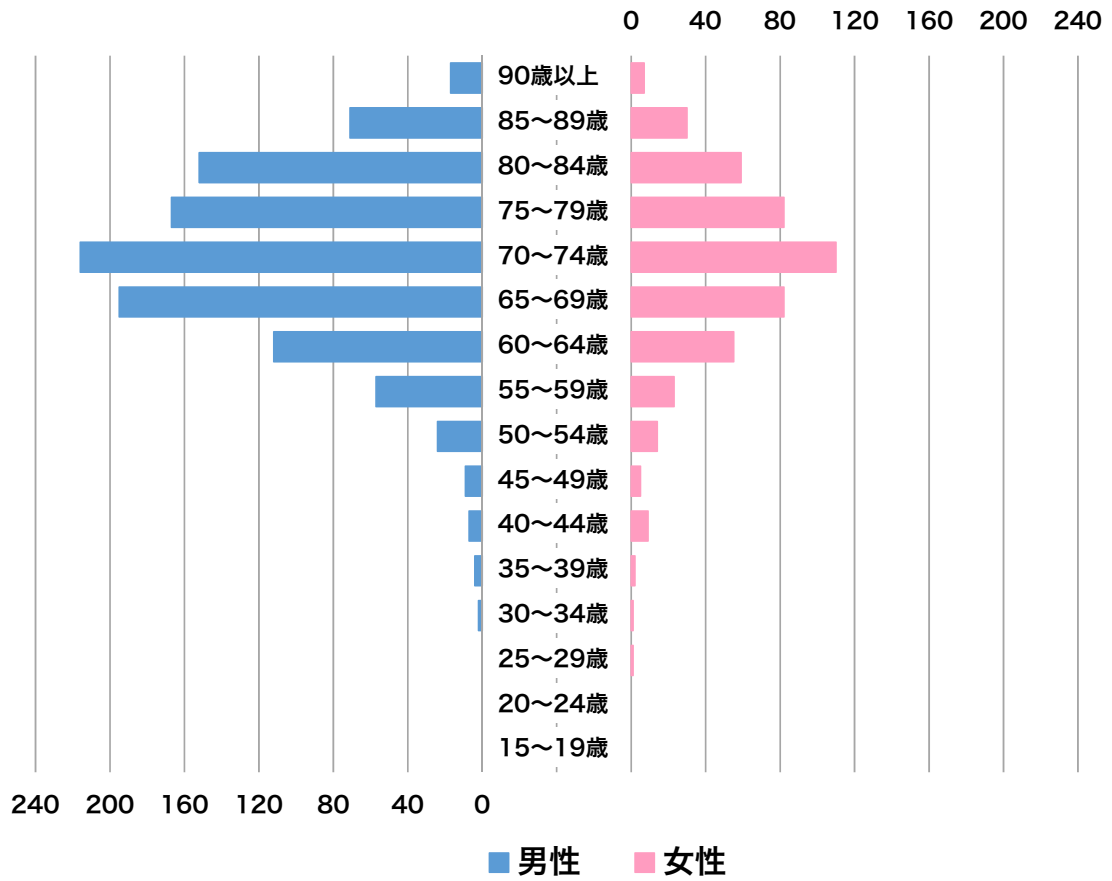
■ 肝臓 初回治療法 施設別



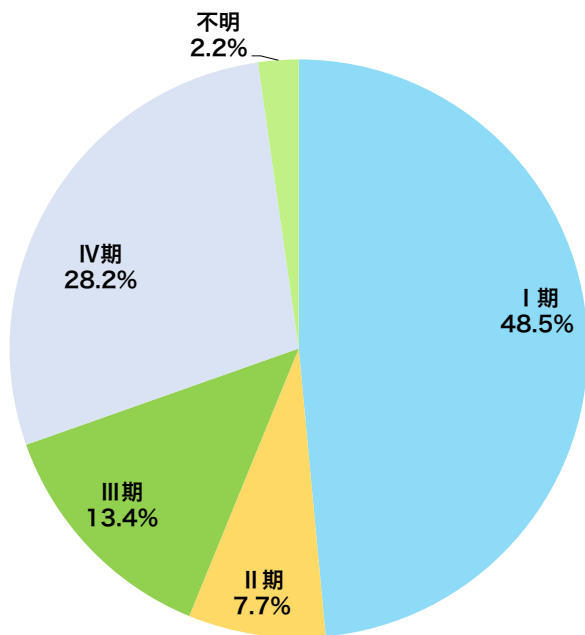


肺

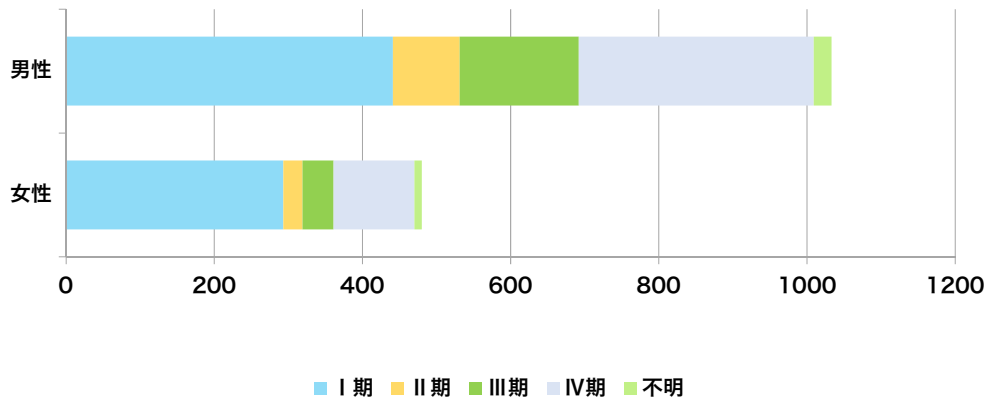
■ 肺 診断時年齢



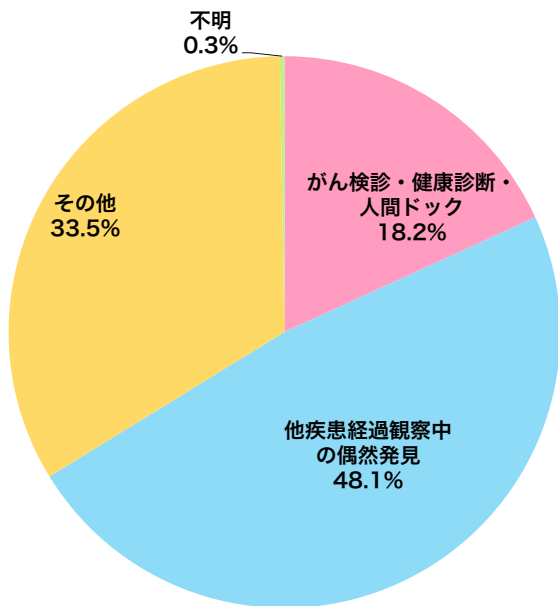
■ 肺 ステージ 全体



■ 肺 ステージ 性別



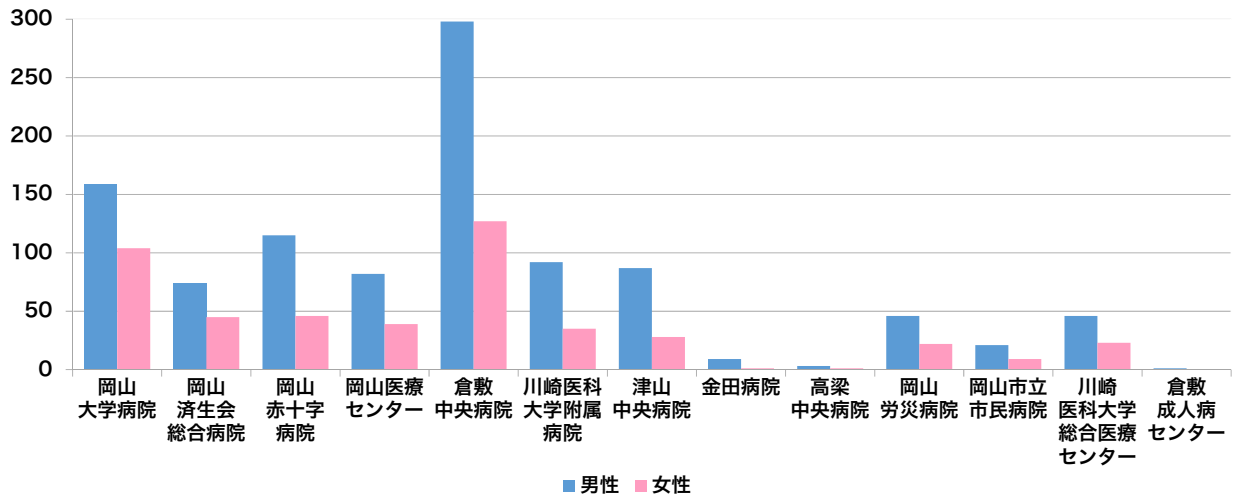
■ 肺 発見経緯 全体



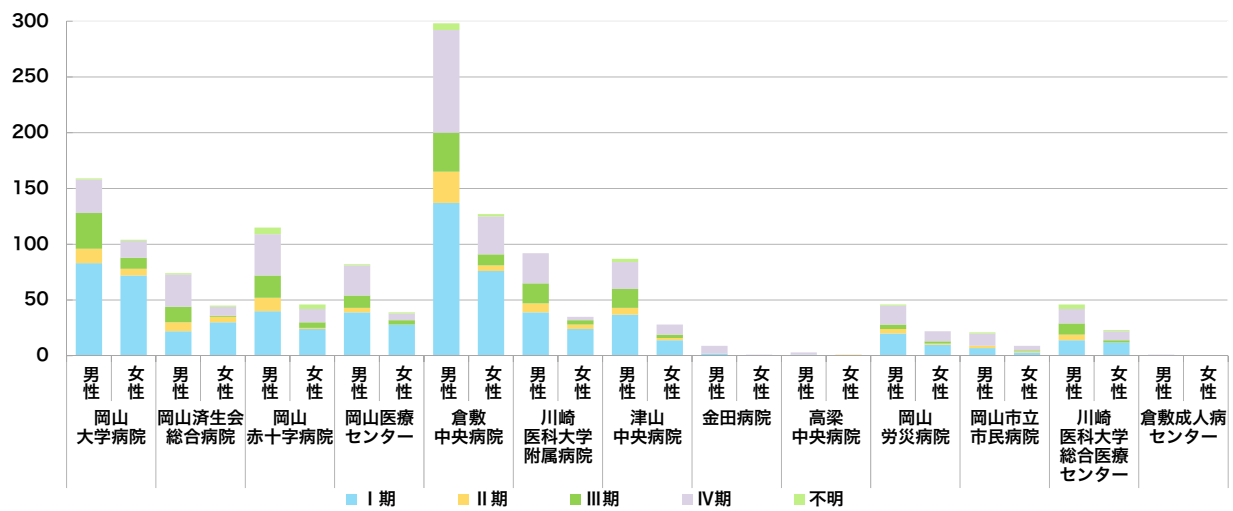
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	275
他疾患経過観察中の偶然発見	727
その他	507
不明	4-6
<b>合計</b>	<b>1,513</b>

※その他…自覚症状による受診を含む

## ■ 肺 初回治療数 施設別

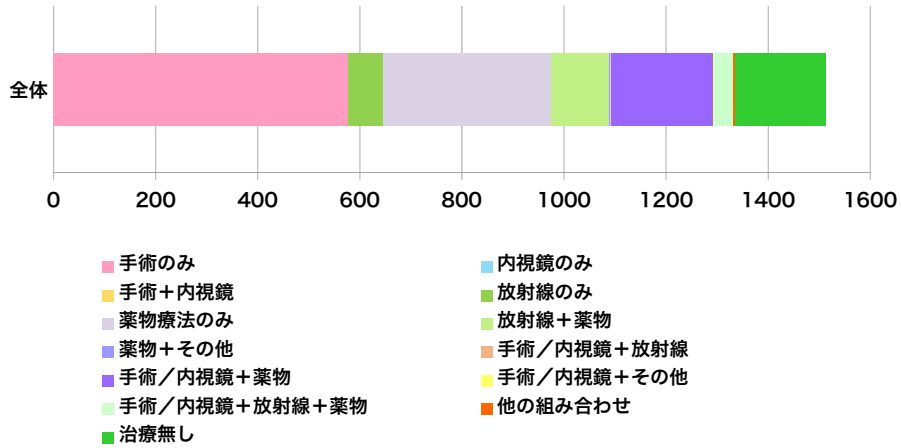


## ■ 肺 ステージ 施設別

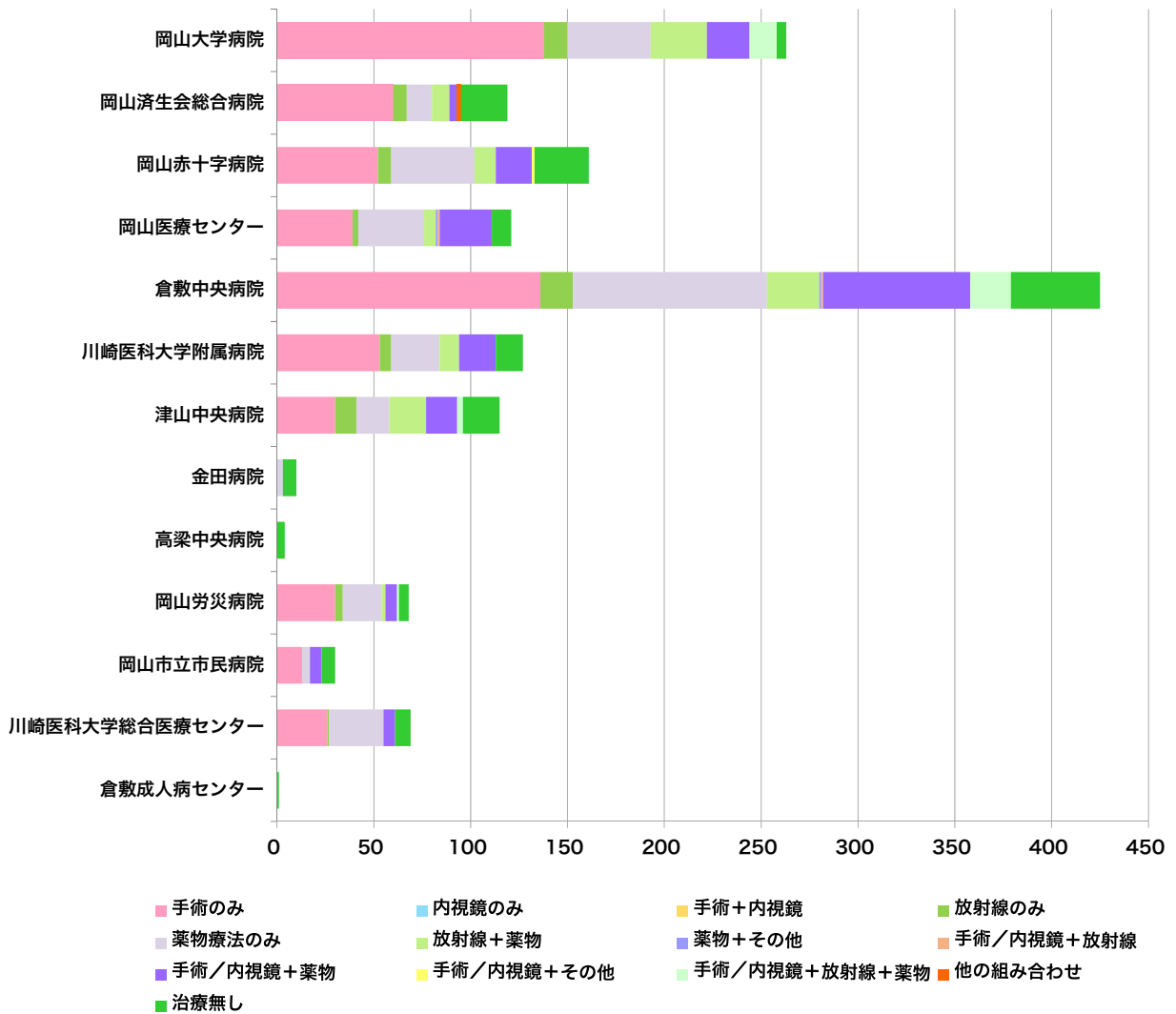




■ 肺 初回治療法 全体



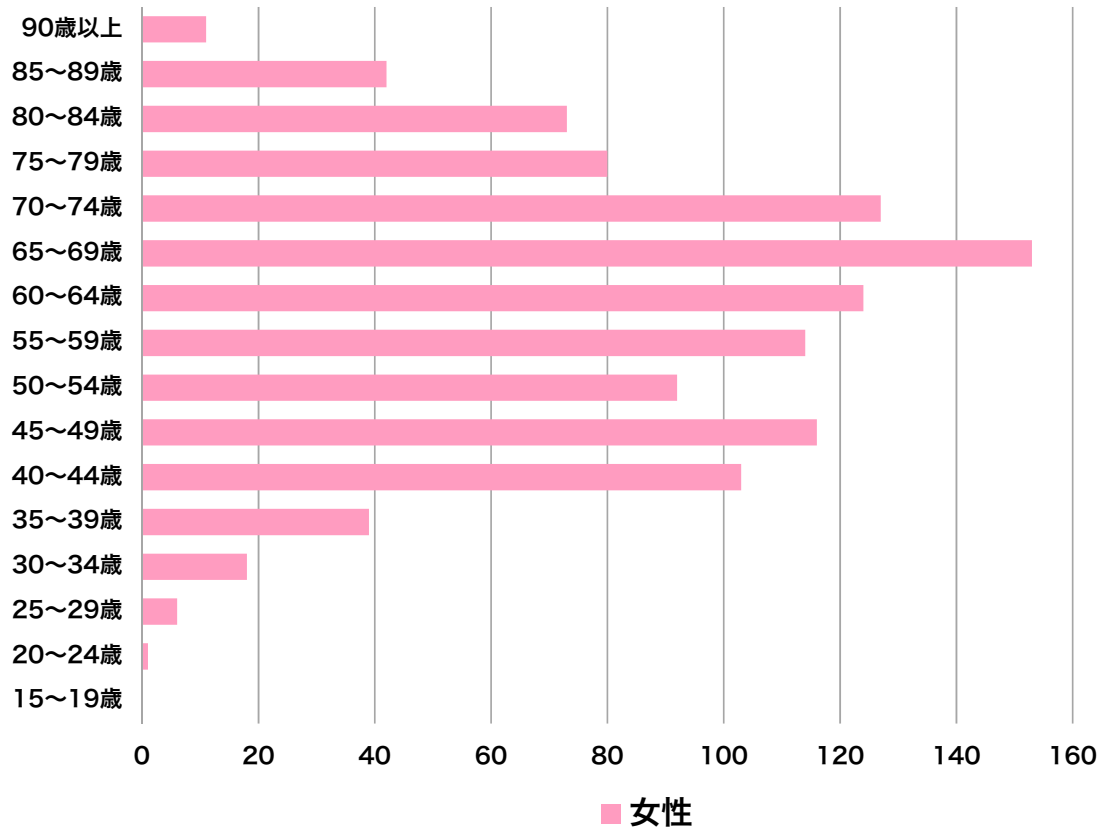
■ 肺 初回治療法 施設別



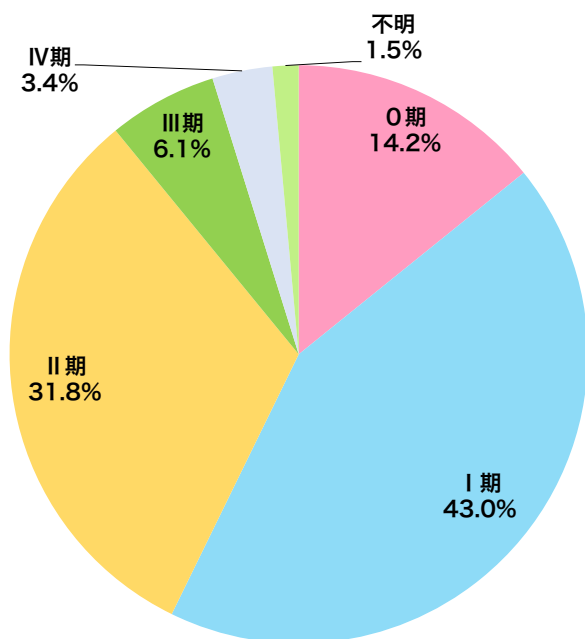


乳房

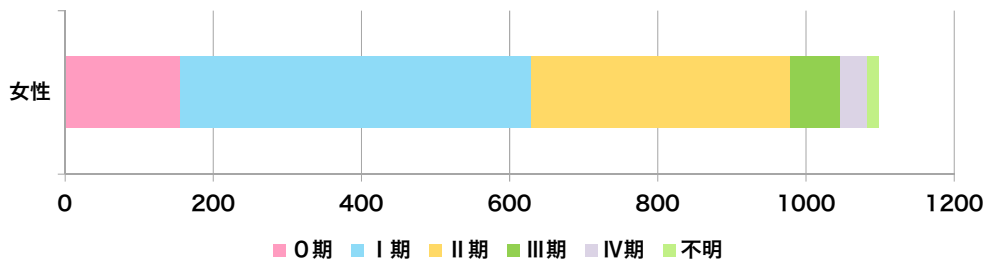
■ 乳房 診断時年齢



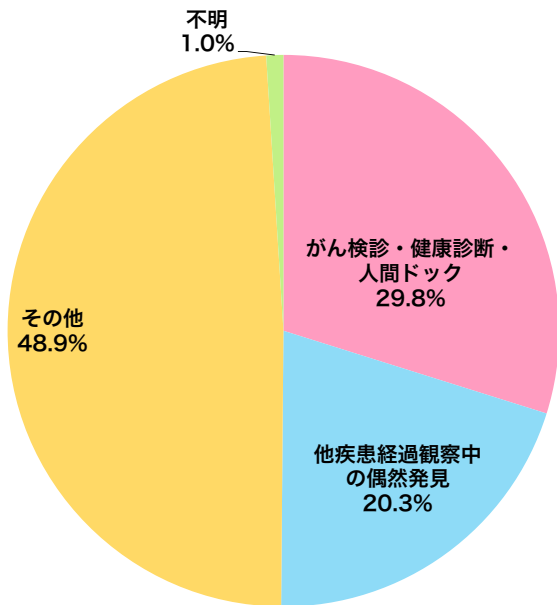
■ 乳房 ステージ 全体



■乳房 ステージ 性別



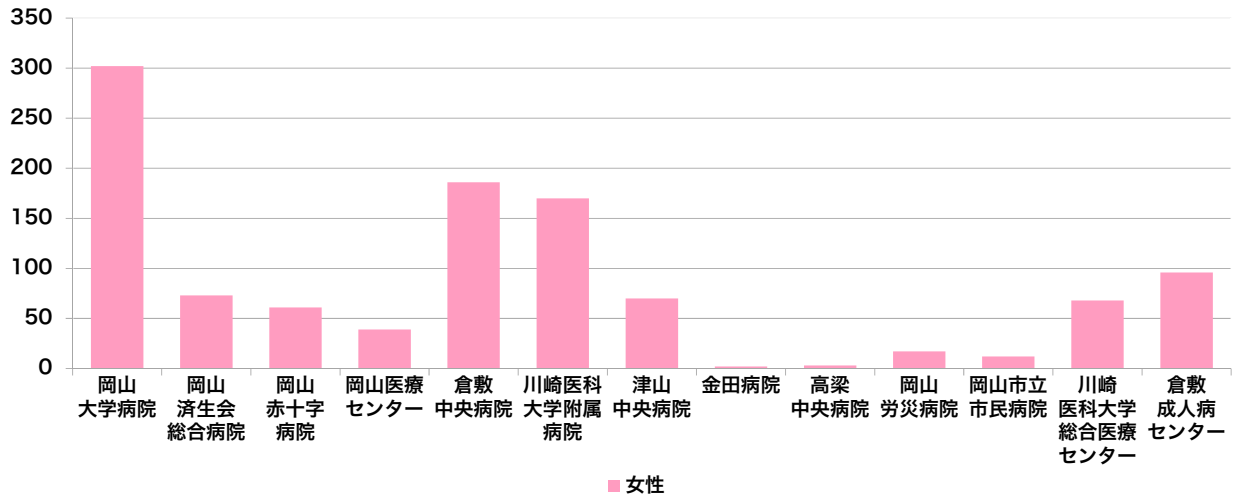
■乳房 発見経緯 全体



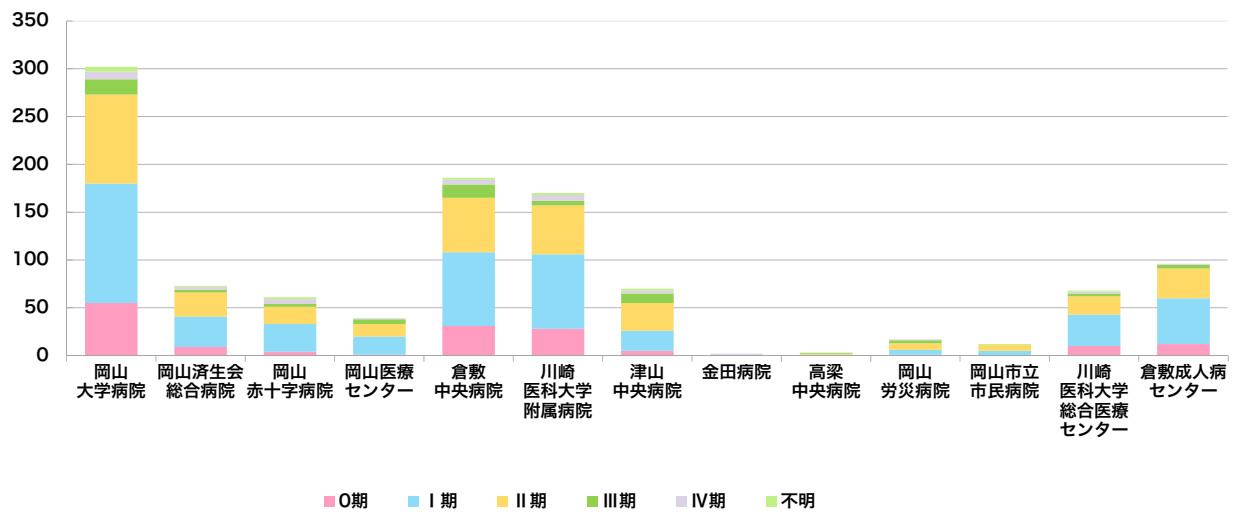
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	328
他疾患経過観察中の偶然発見	223
その他	537
不明	11
<b>合計</b>	<b>1,099</b>

※その他…自覚症状による受診を含む

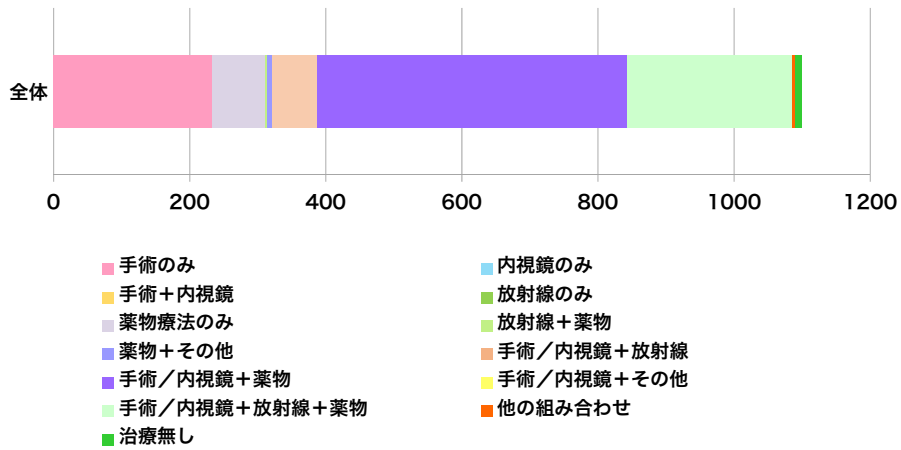
■乳房 初回治療数 施設別



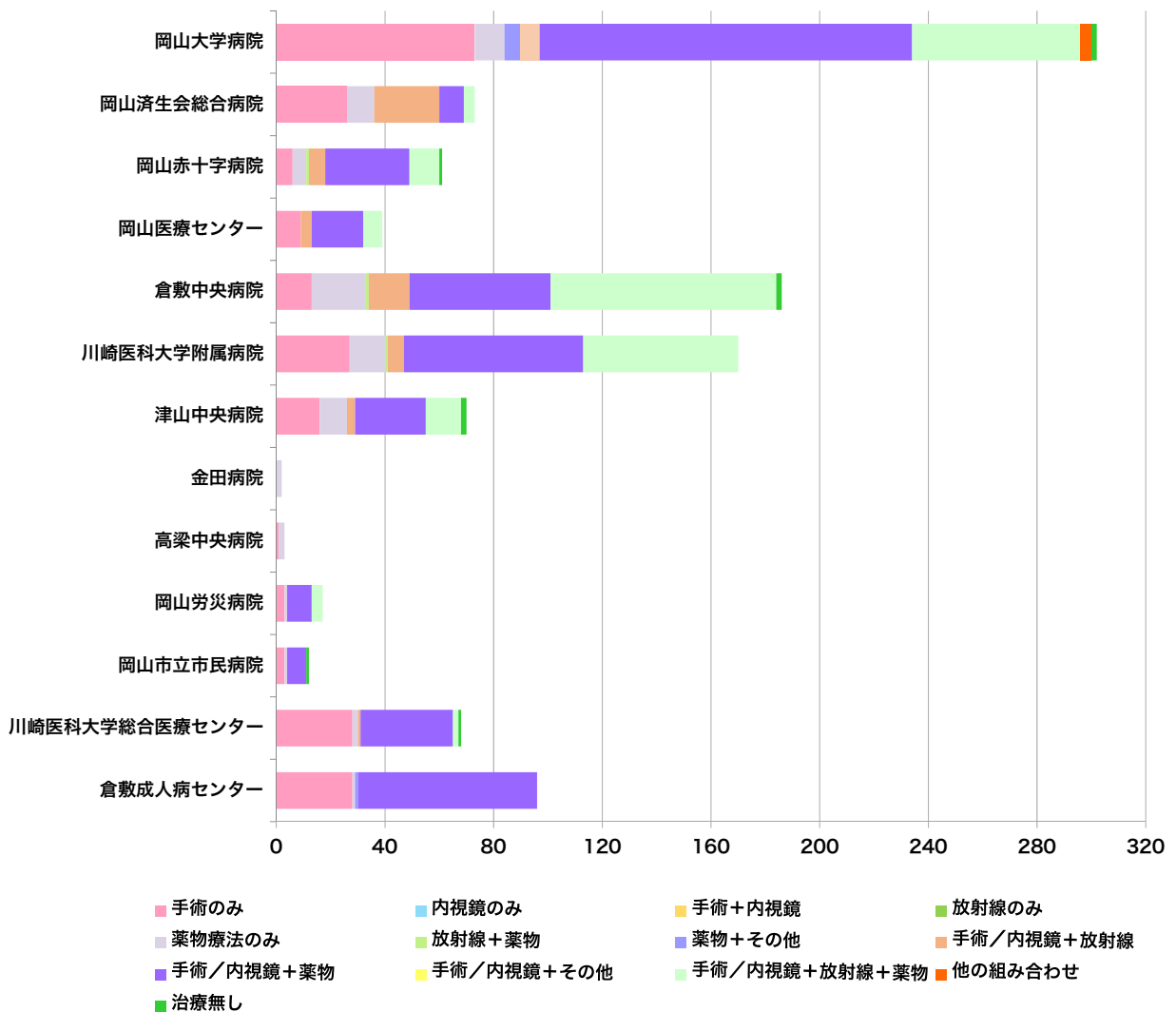
■乳房 ステージ 施設別



■乳房 初回治療法 全体



■乳房 初回治療法 施設別

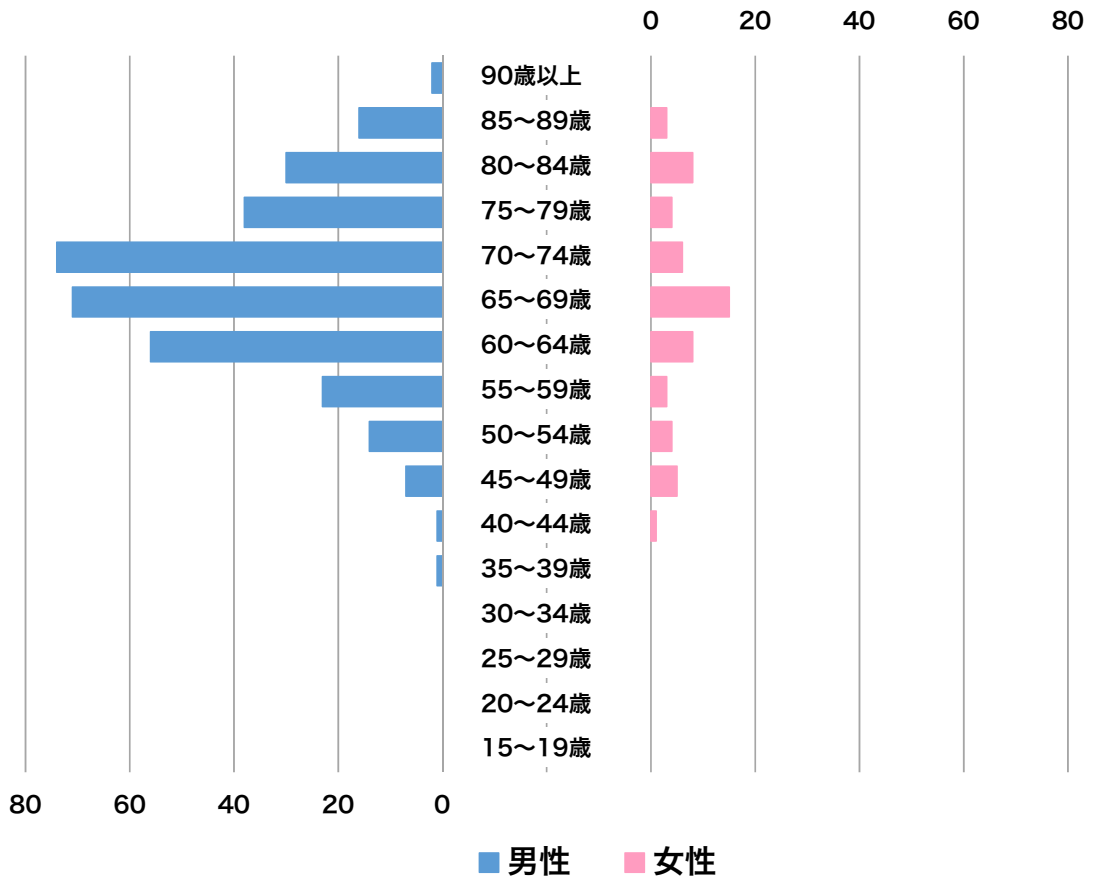




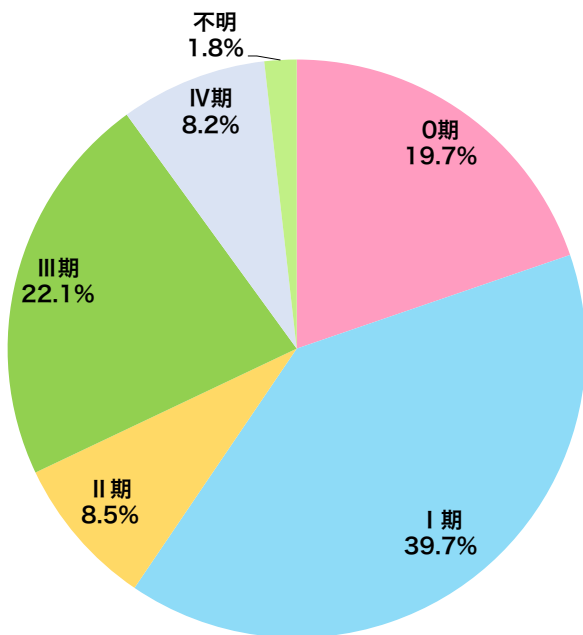


食道

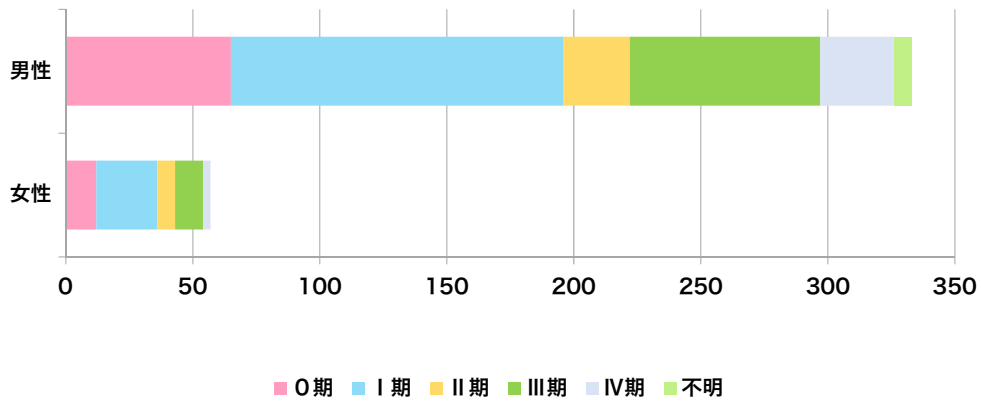
■食道 診断時年齢



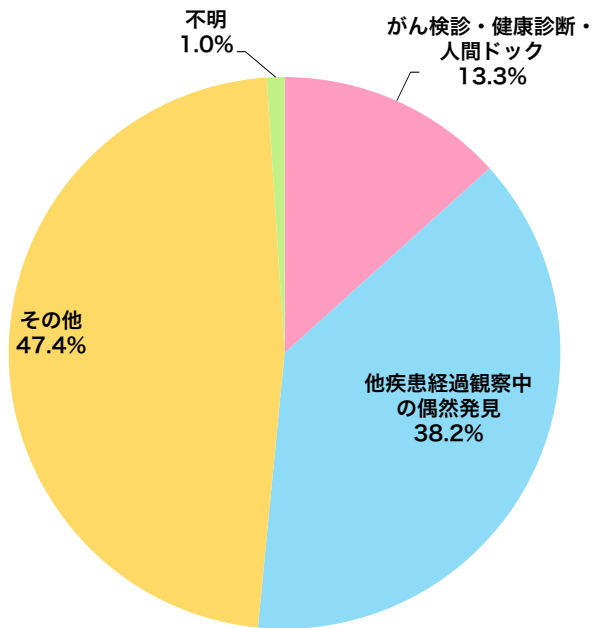
■食道 ステージ 全体



■食道 ステージ 性別



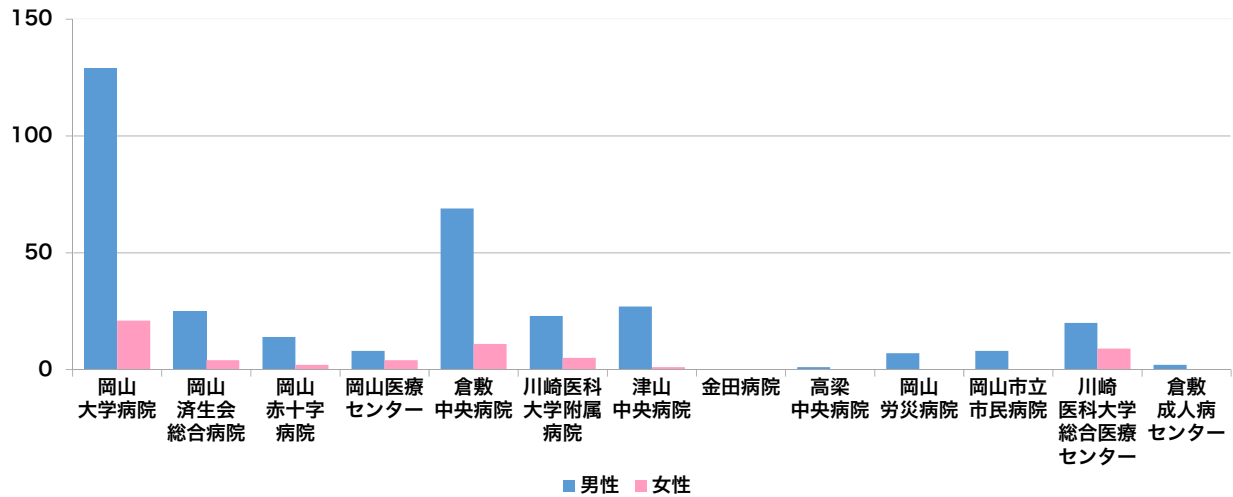
■食道 発見経緯 全体



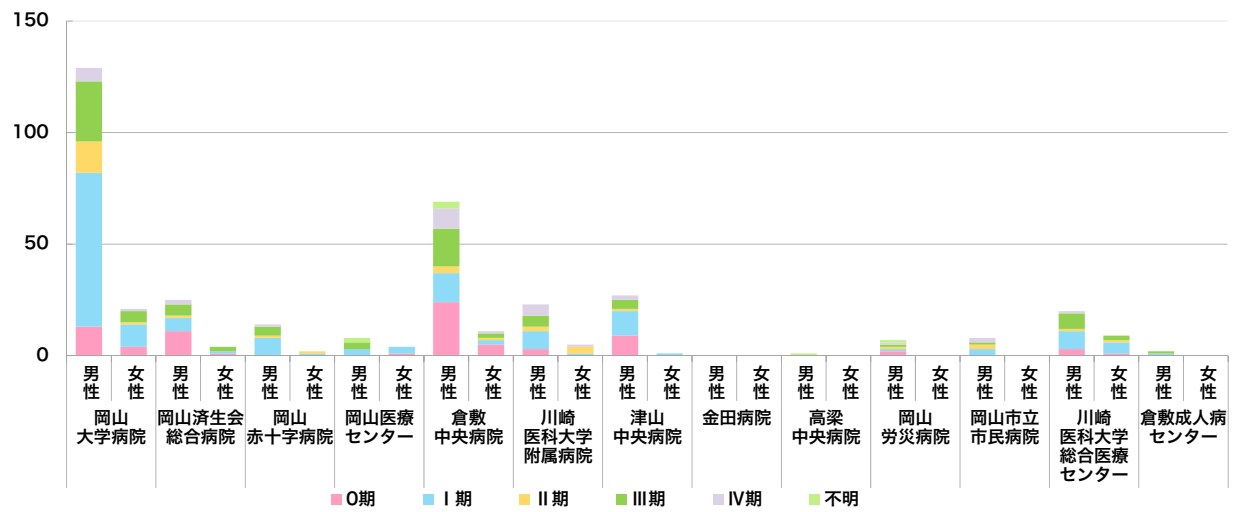
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	52
他疾患経過観察中の偶然発見	149
その他	185
不明	4-6
合計	390

※その他…自覚症状による受診を含む

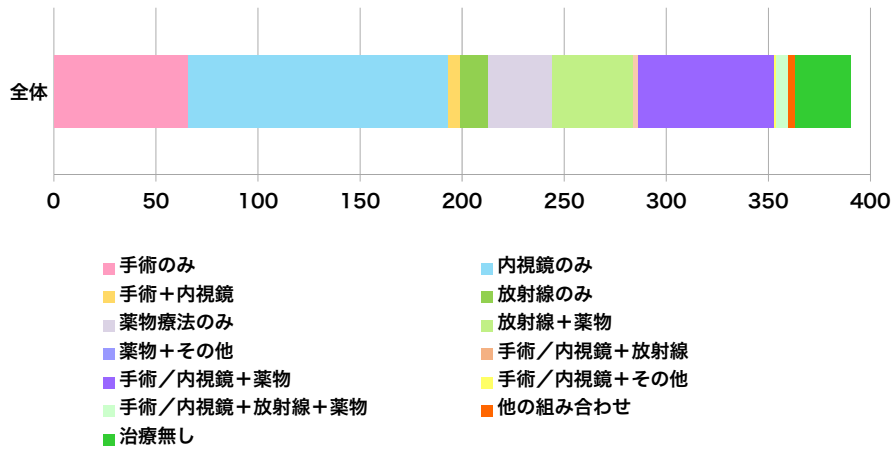
■食道 初回治療数 施設別



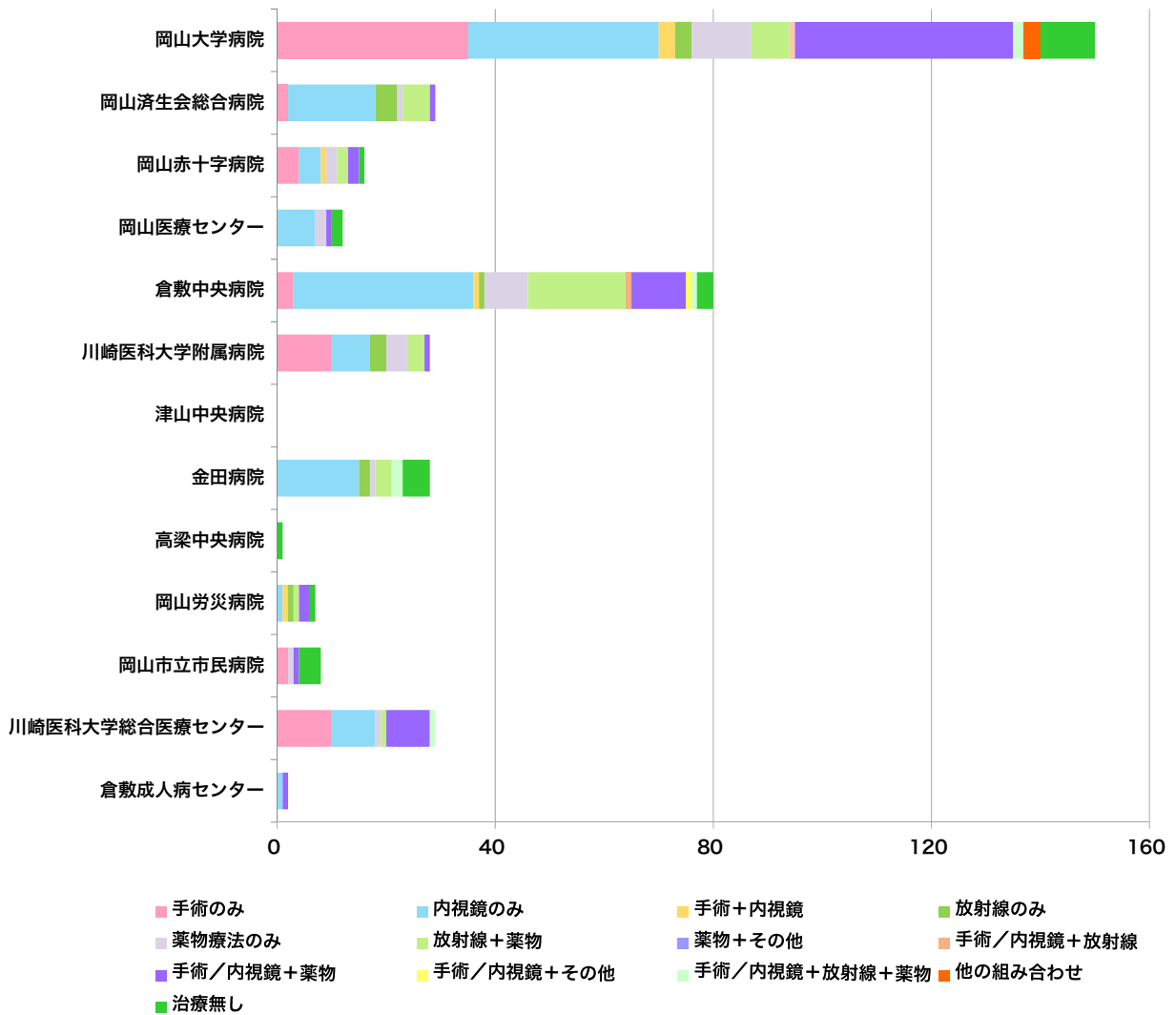
■食道 ステージ 施設別



■食道 初回治療法 全体



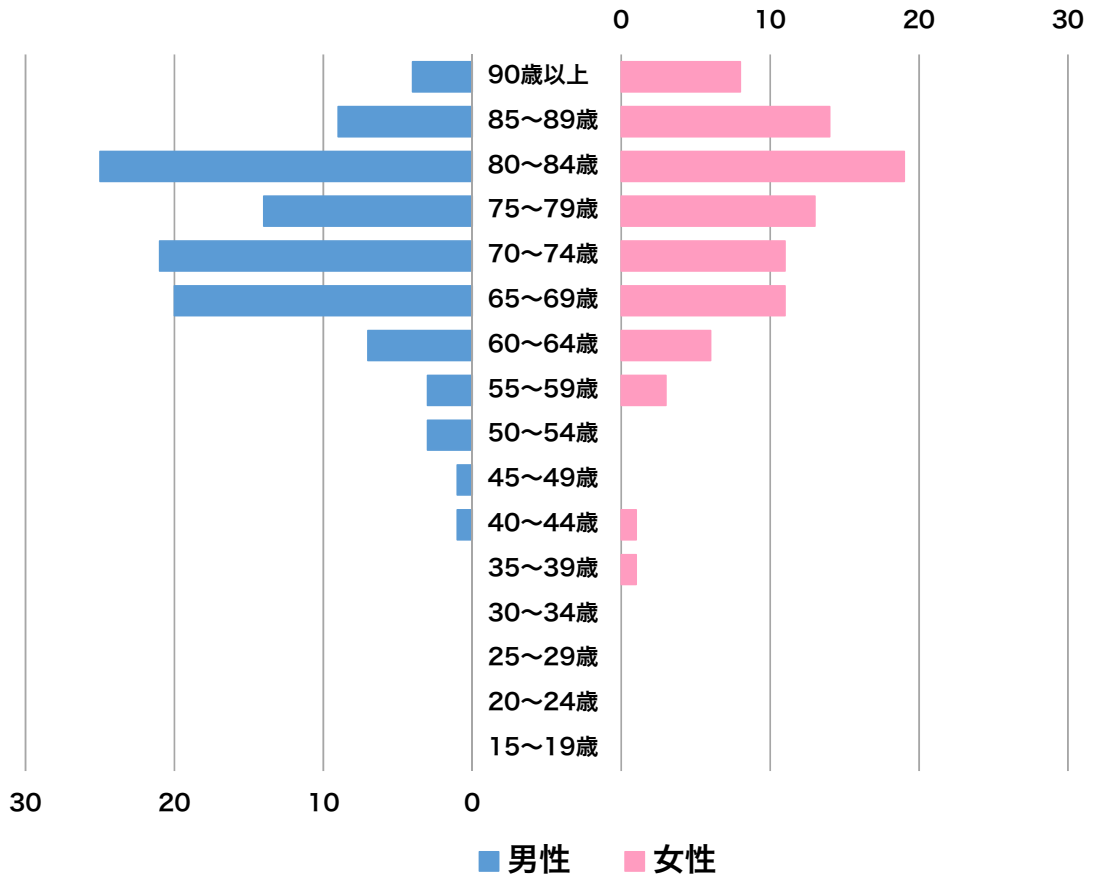
■食道 初回治療法 施設別



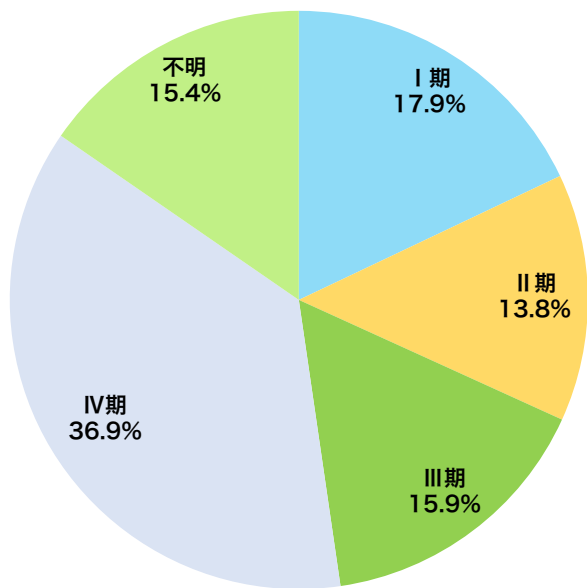


## 胆のう・胆管

胆のう・胆管 診断時年齢

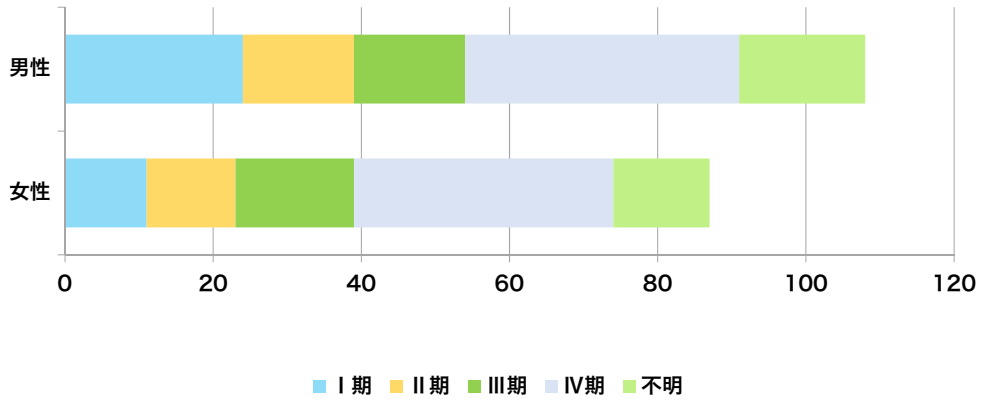


胆のう・胆管 ステージ 全体

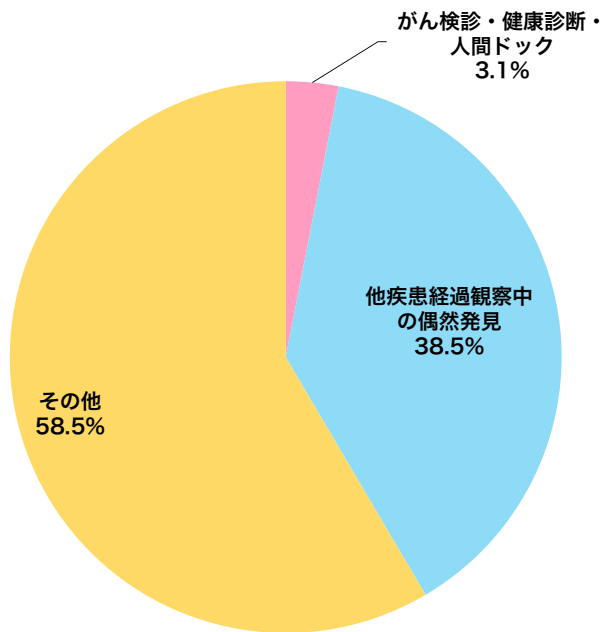




■胆のう・胆管 ステージ 性別



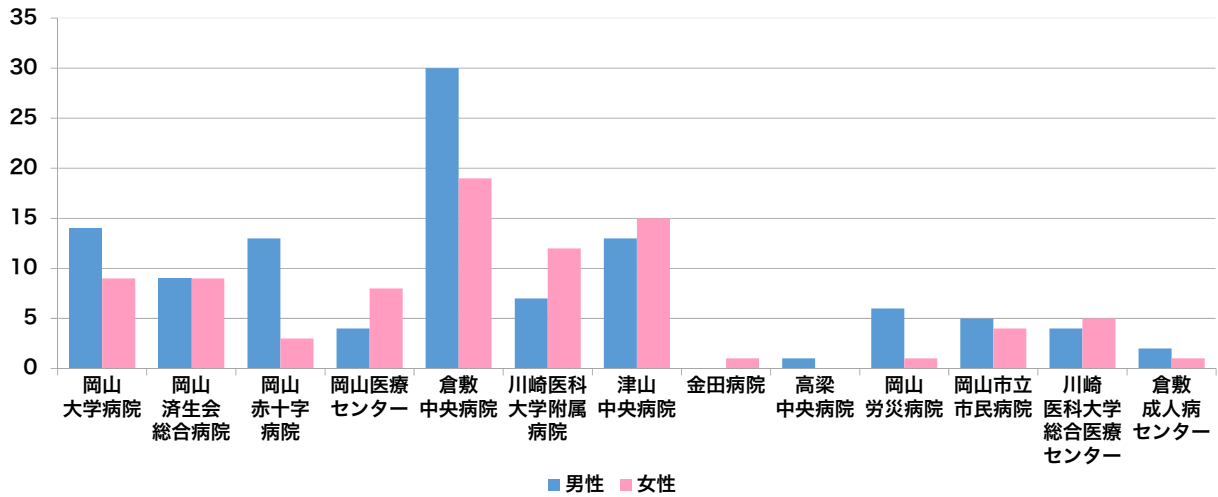
■胆のう・胆管 発見経緯 全体



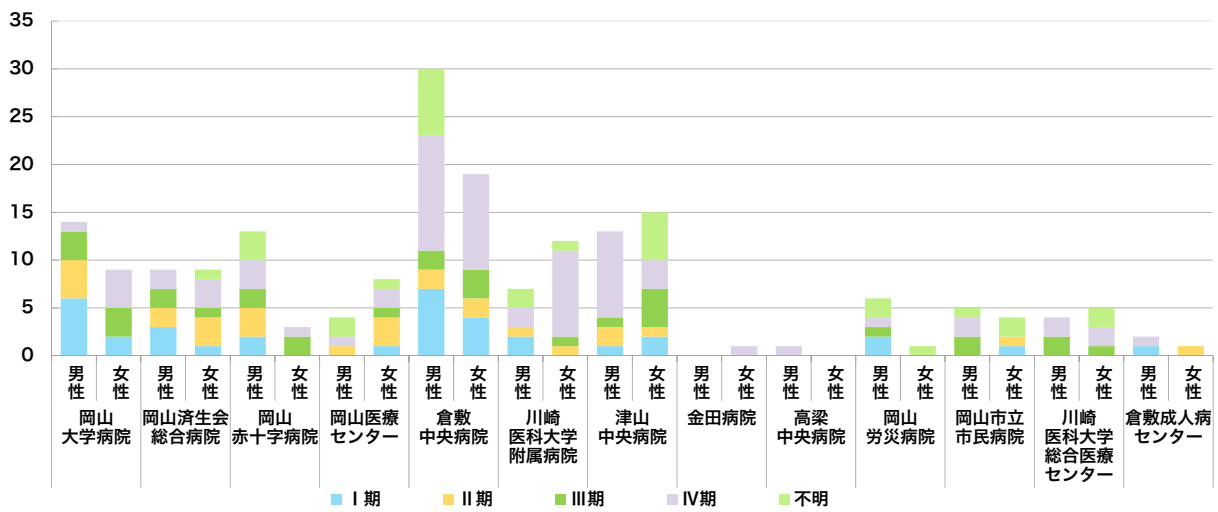
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	4-6
他疾患経過観察中の偶然発見	75
その他	114
不明	0
合計	195

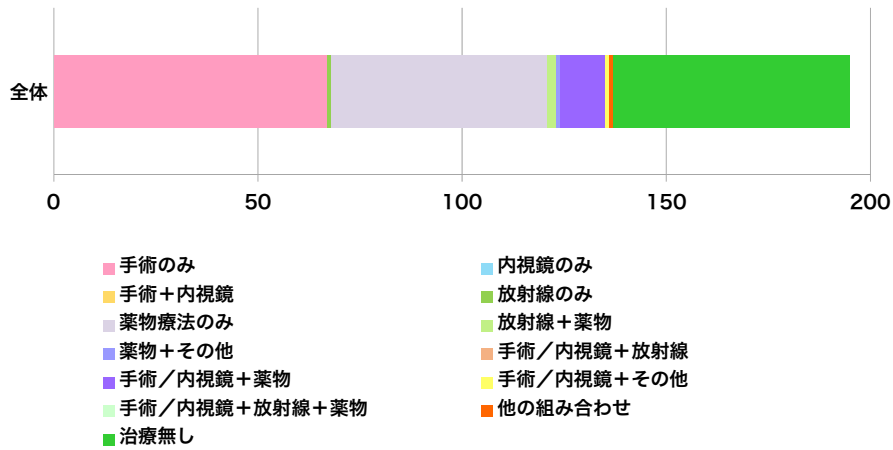
胆のう・胆管 初回治療数 施設別



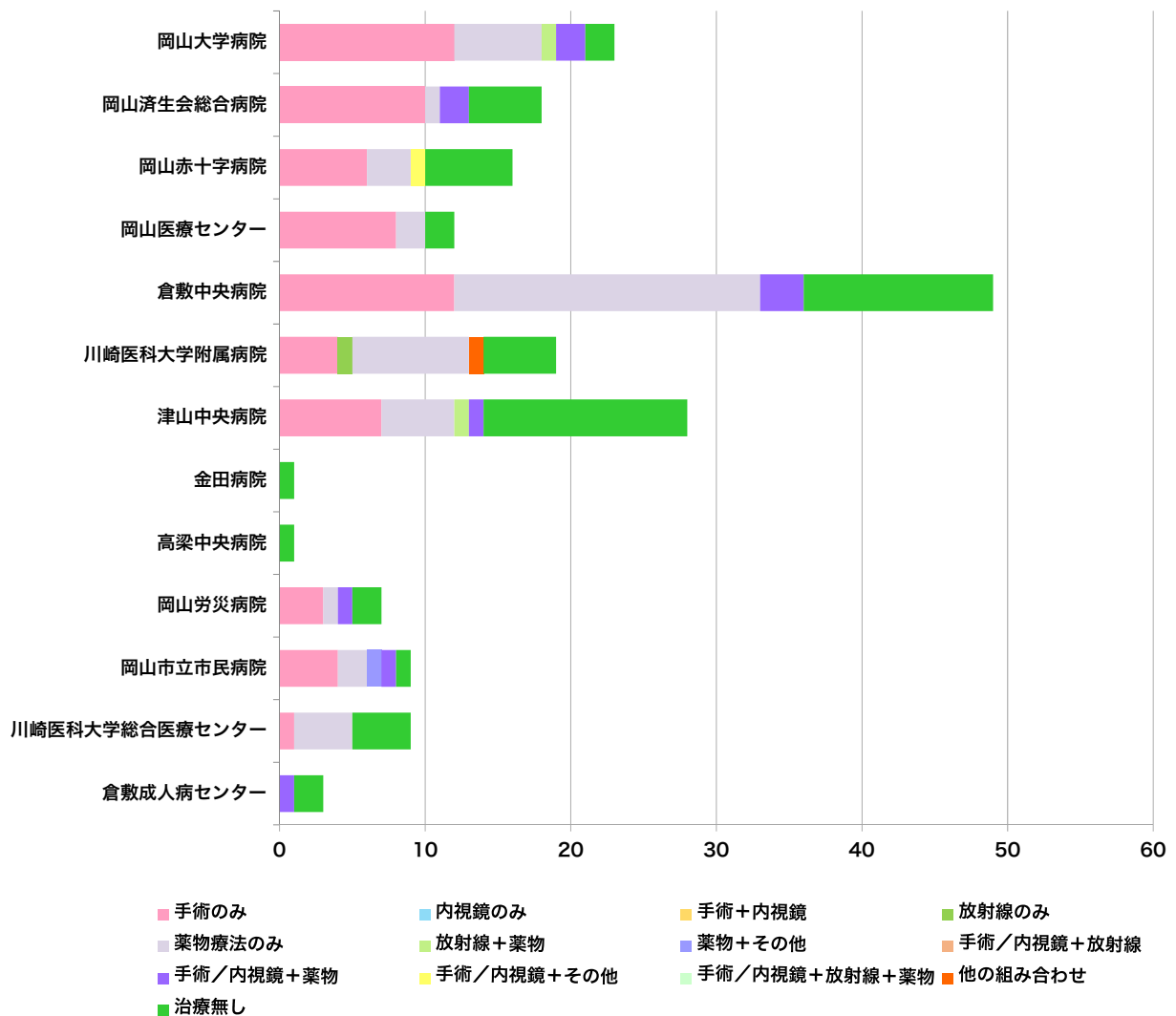
胆のう・胆管 ステージ 施設別



胆のう・胆管 初回治療法 全体



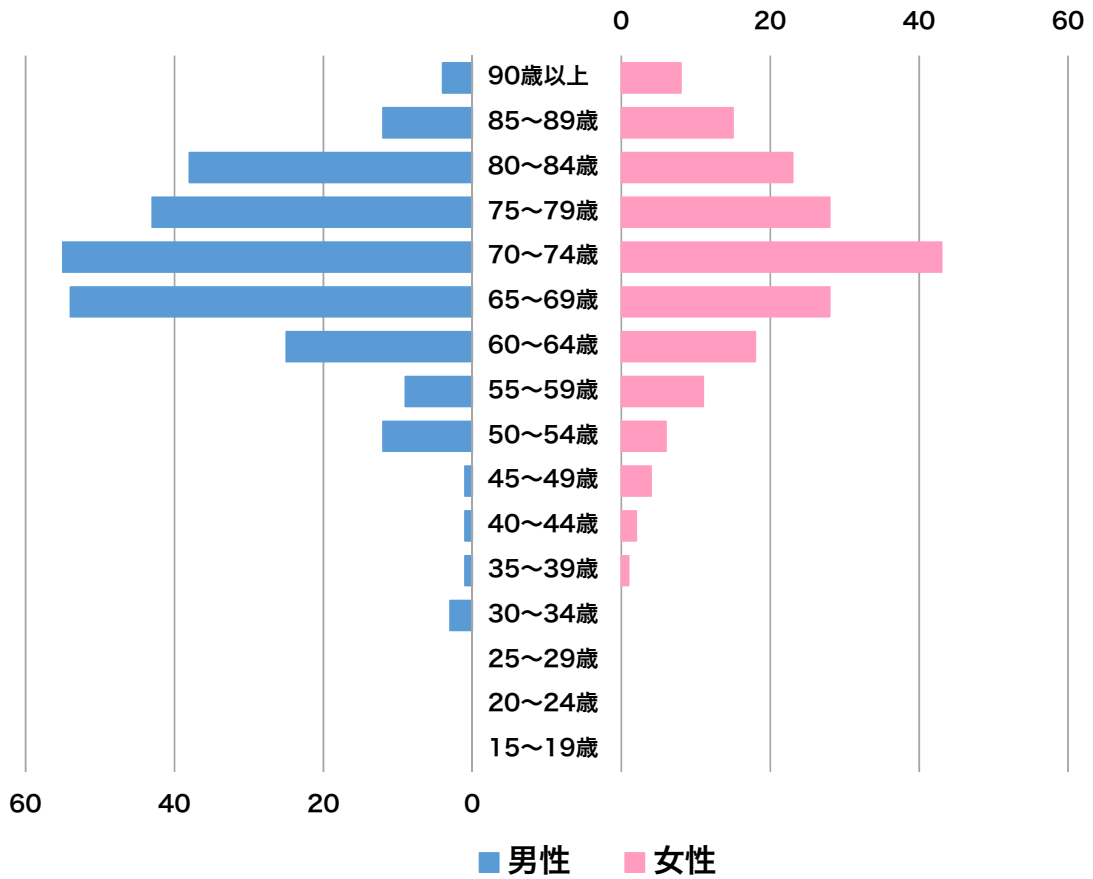
胆のう・胆管 初回治療法 施設別



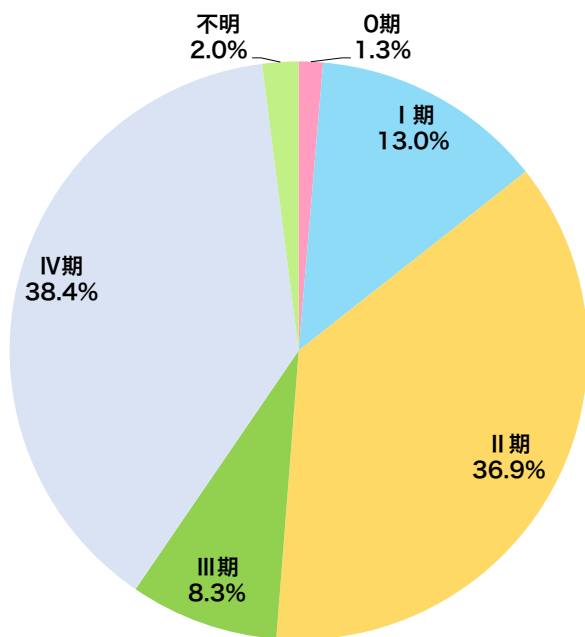


瘁臆

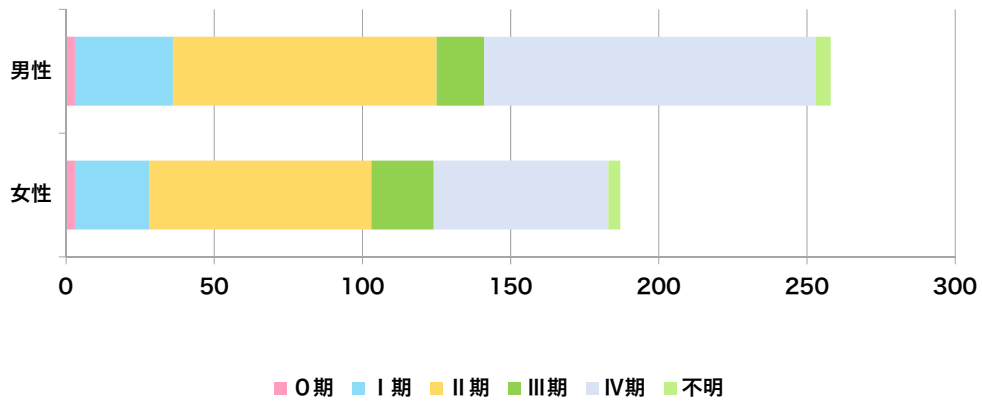
■ 膵臓 診断時年齢



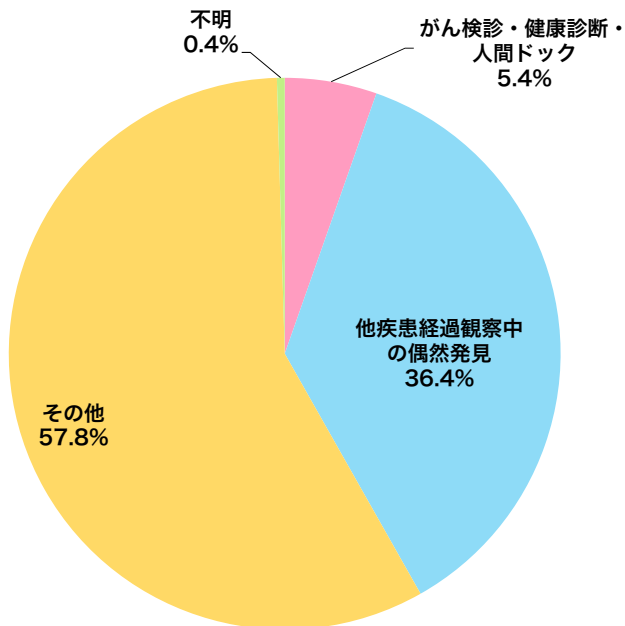
■ 膵臓 ステージ 全体



■ 膵臓 ステージ 性別



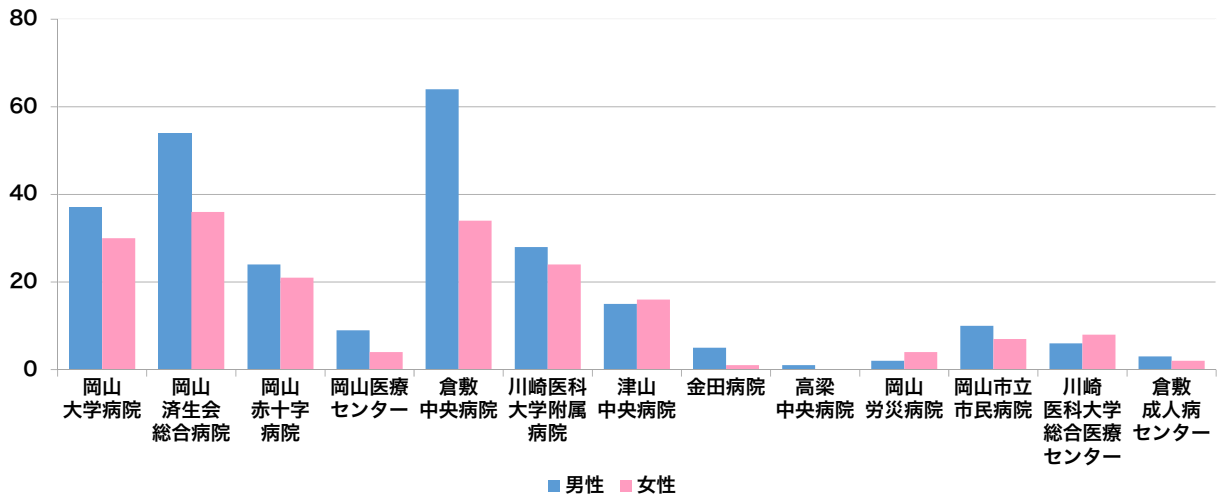
■ 膵臓 発見経緯 全体



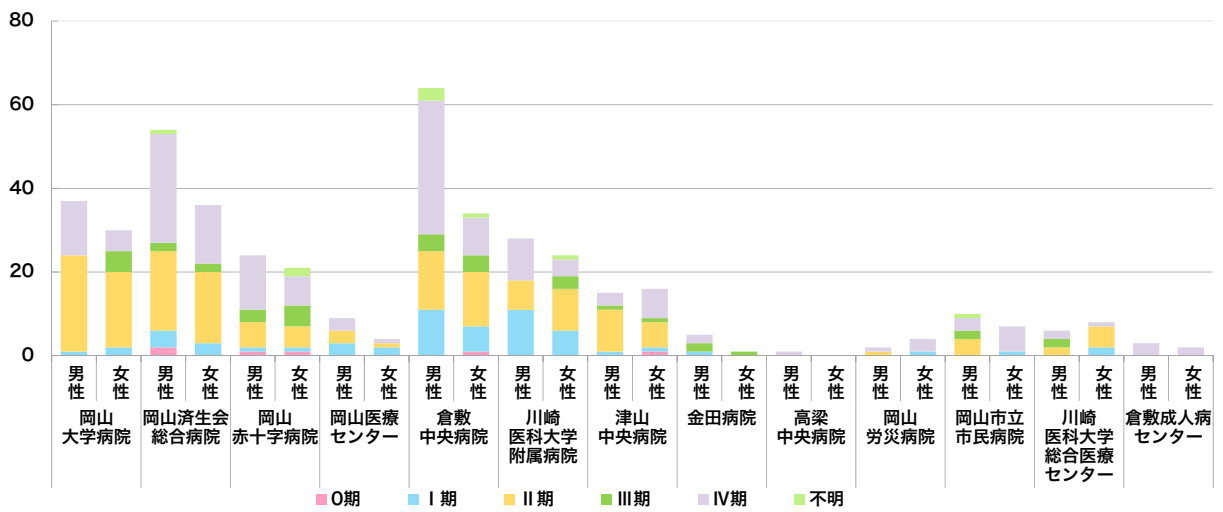
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	24
他疾患経過観察中の偶然発見	162
その他	257
不明	1-3
<b>合計</b>	<b>445</b>

■ 膵臓 初回治療数 施設別

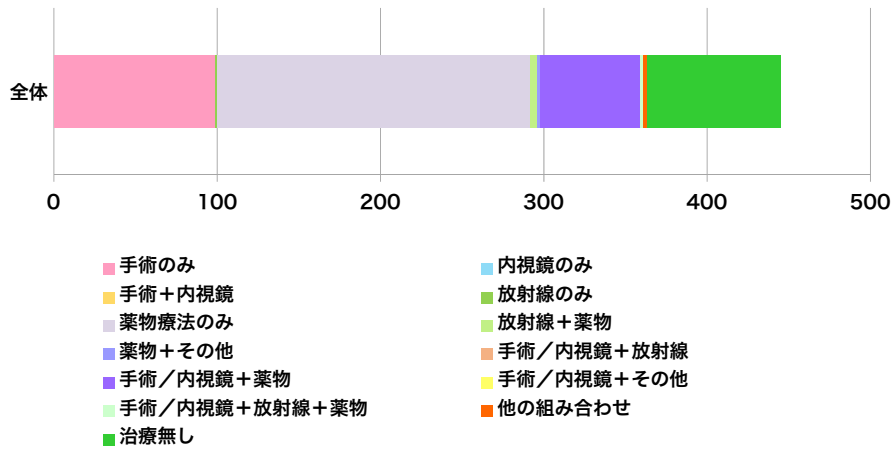


■ 膵臓 ステージ 施設別

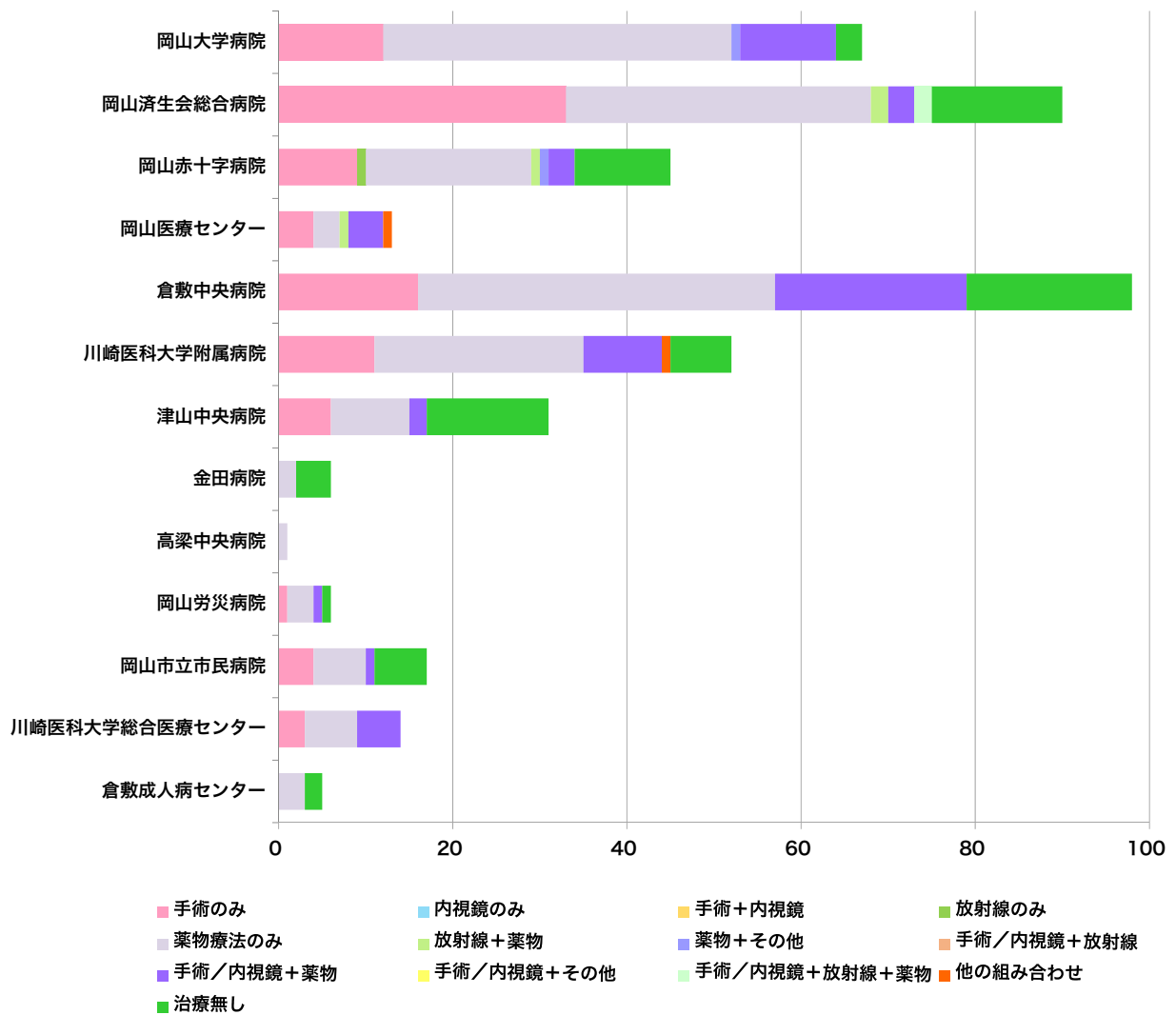




■膵臓 初回治療法 全体



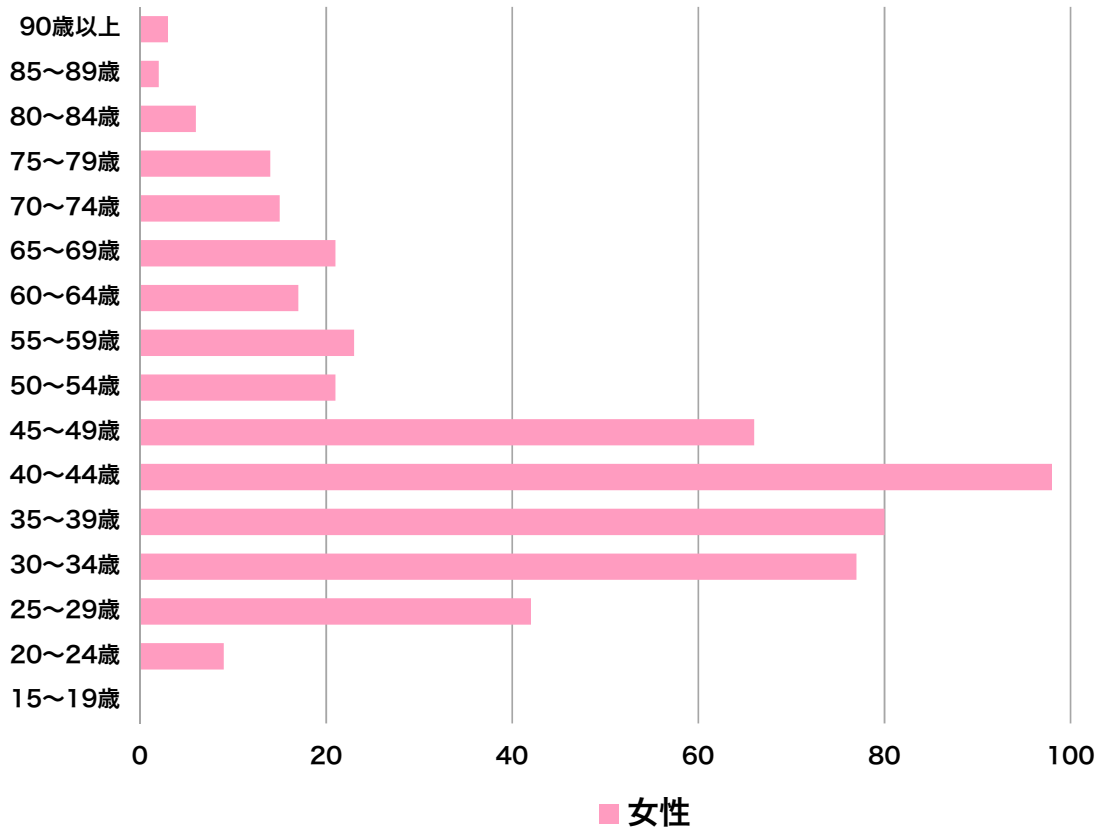
■膵臓 初回治療法 施設別



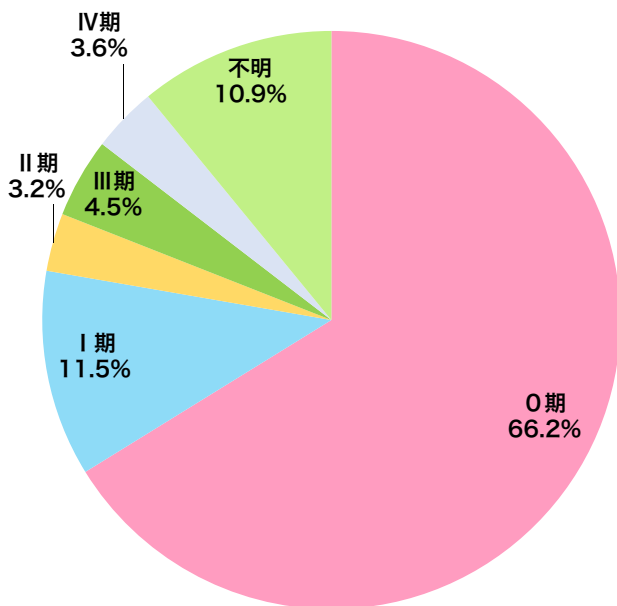


子宮 (頸部)

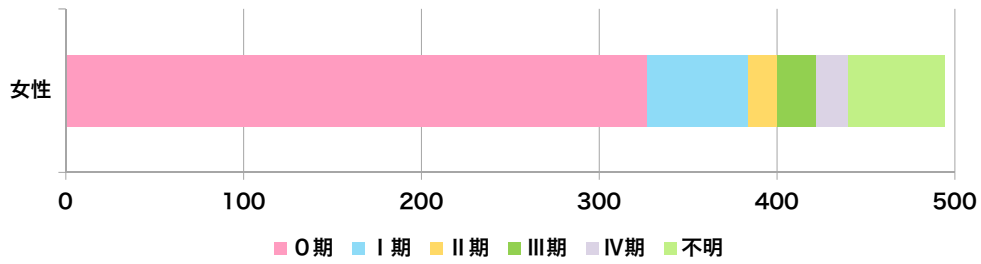
■子宮（頸部） 診断時年齢



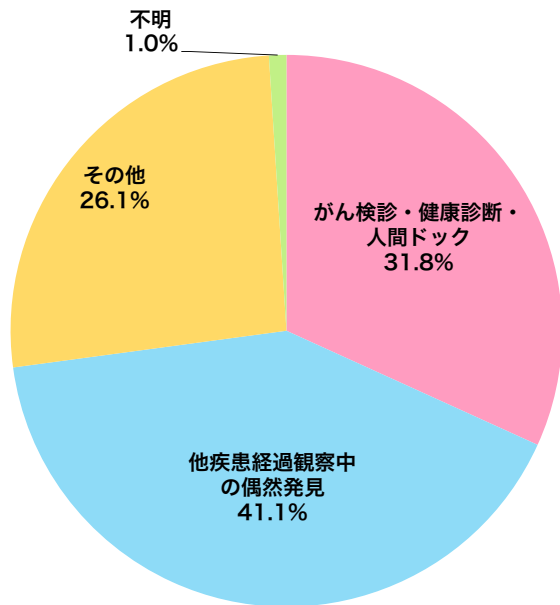
■子宮（頸部） ステージ 全体



■子宮（頸部） ステージ 性別



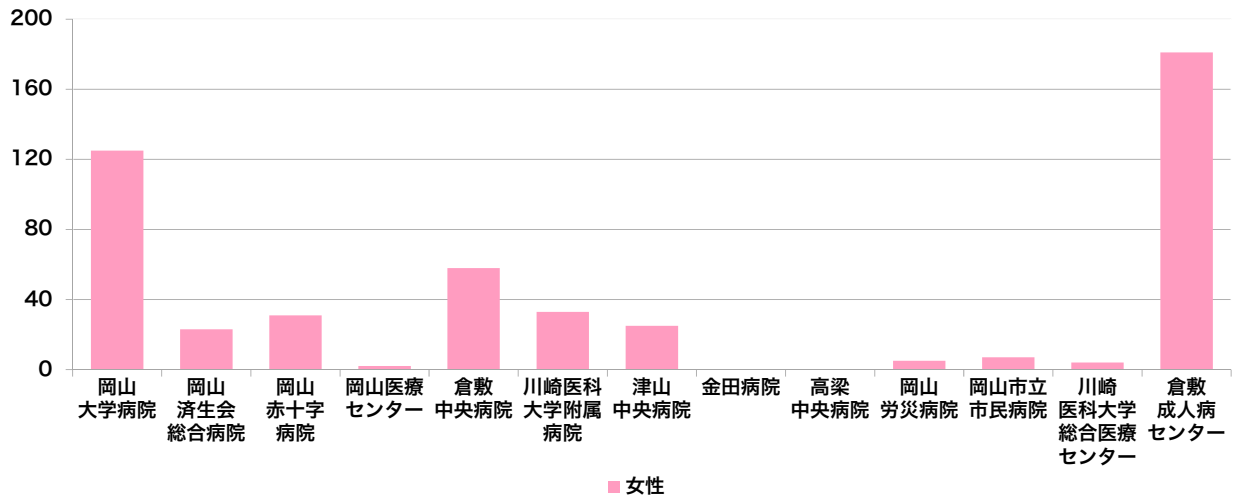
■子宮（頸部） 発見経緯 全体



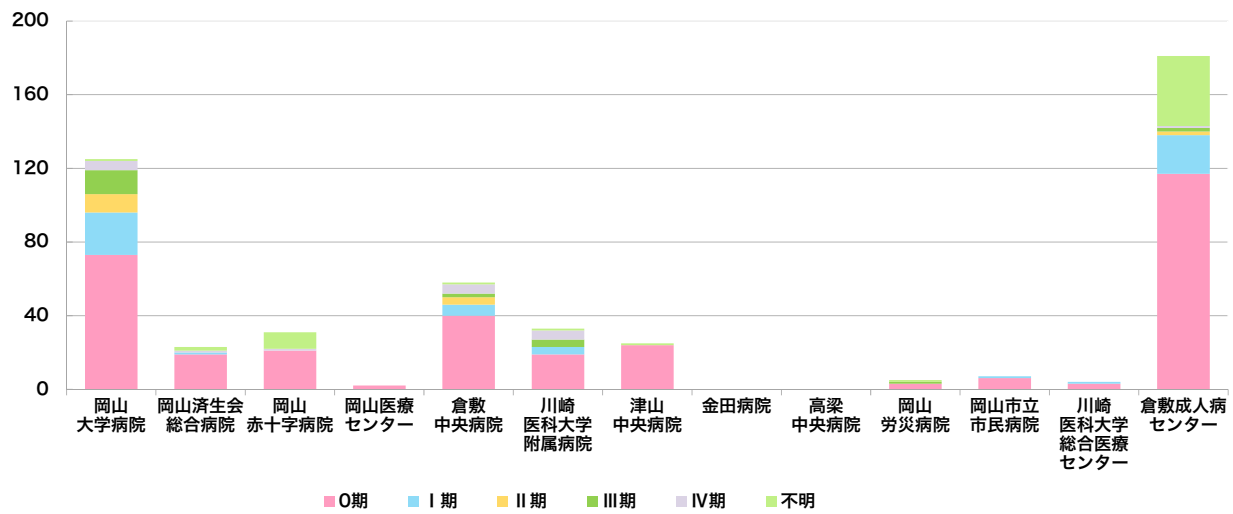
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	157
他疾患経過観察中の偶然発見	203
その他	129
不明	4-6
<b>合計</b>	<b>494</b>

※その他…自覚症状による受診を含む

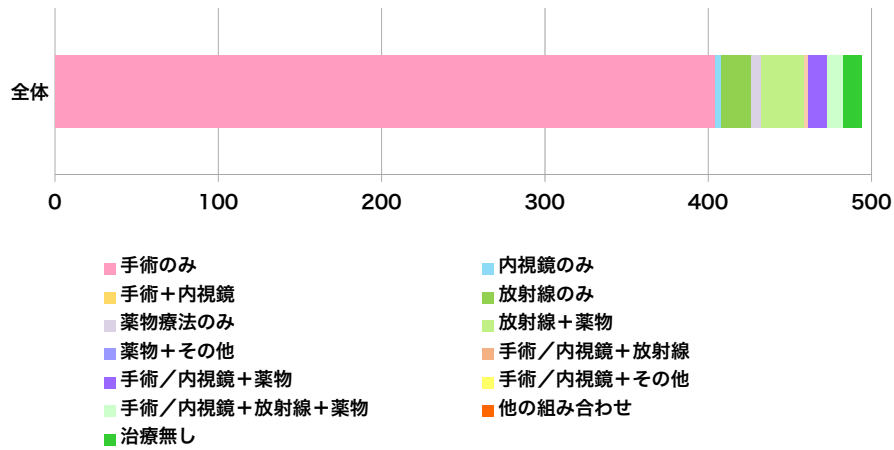
■子宮（頸部） 初回治療数 施設別



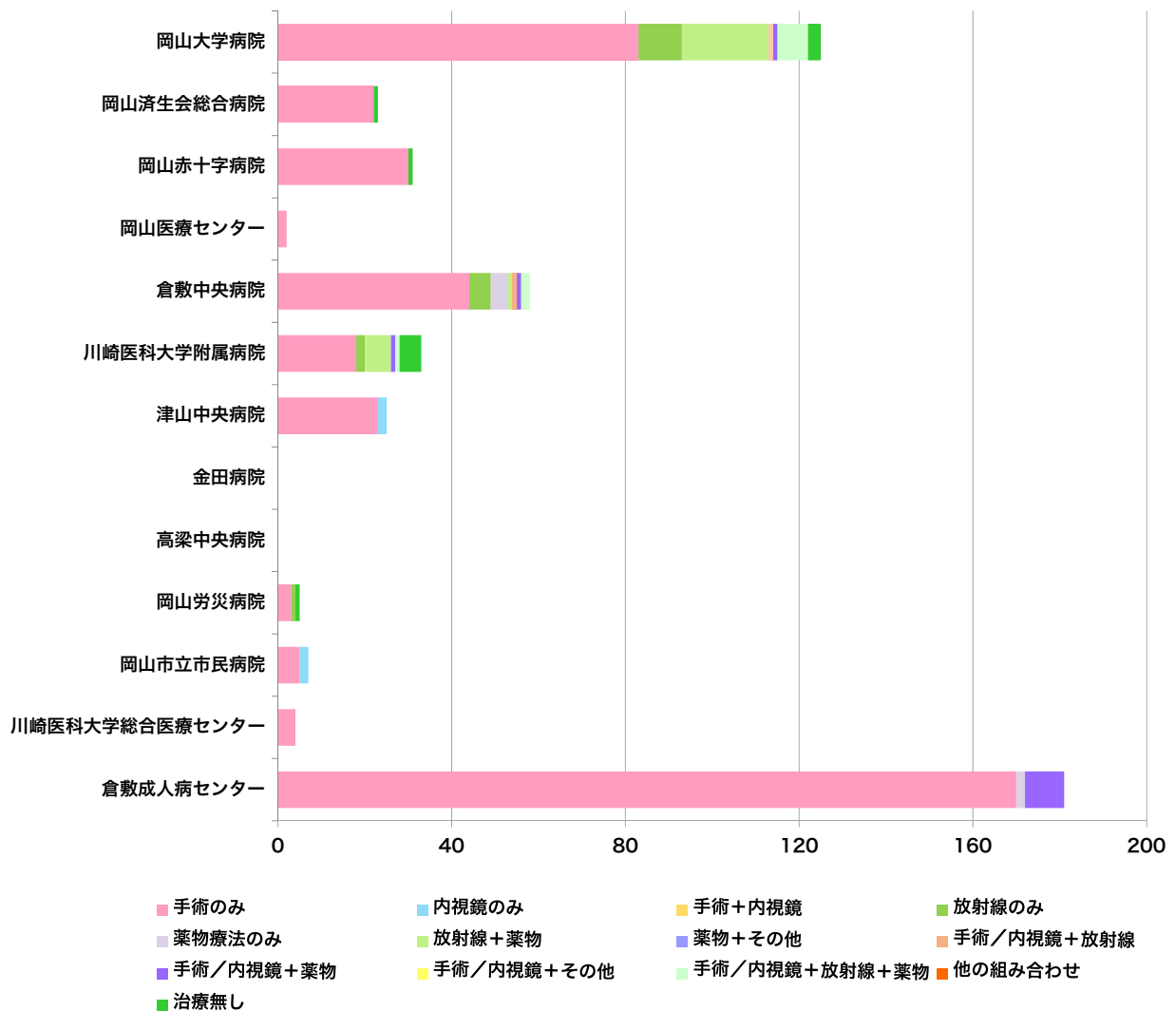
■子宮（頸部） ステージ 施設別



## ■子宮（頸部） 初回治療法 全体



## ■子宮（頸部） 初回治療法 施設別

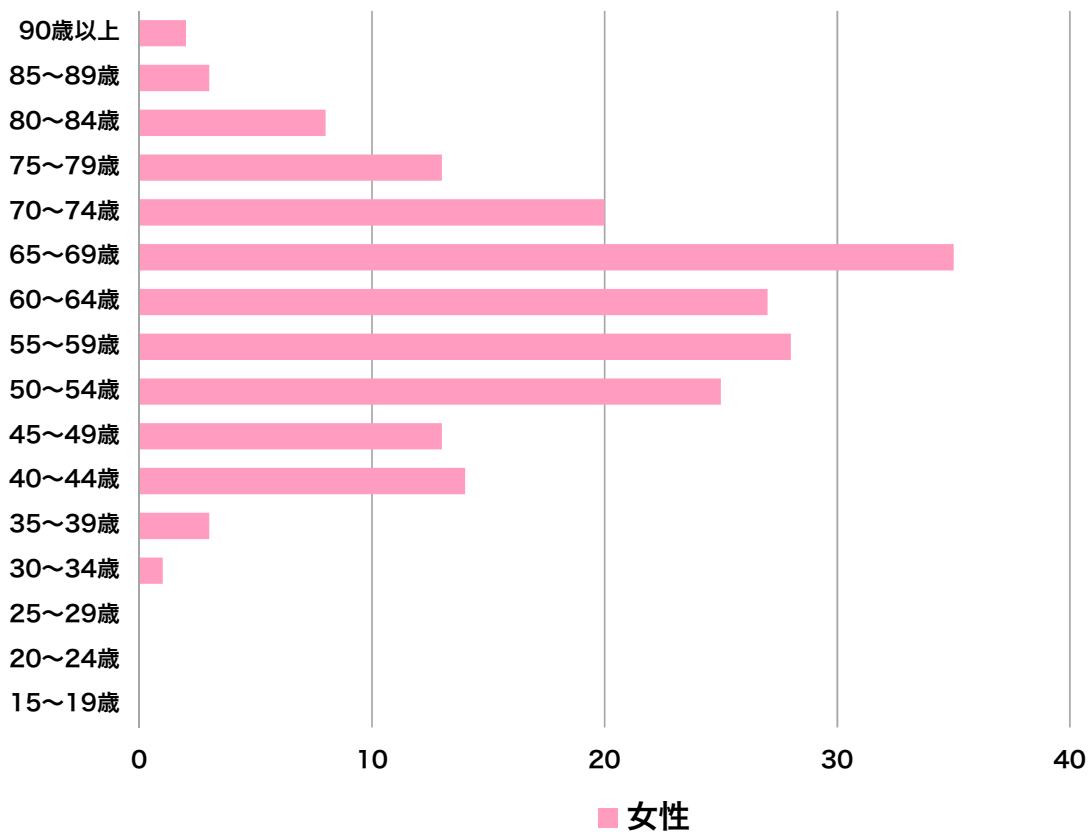




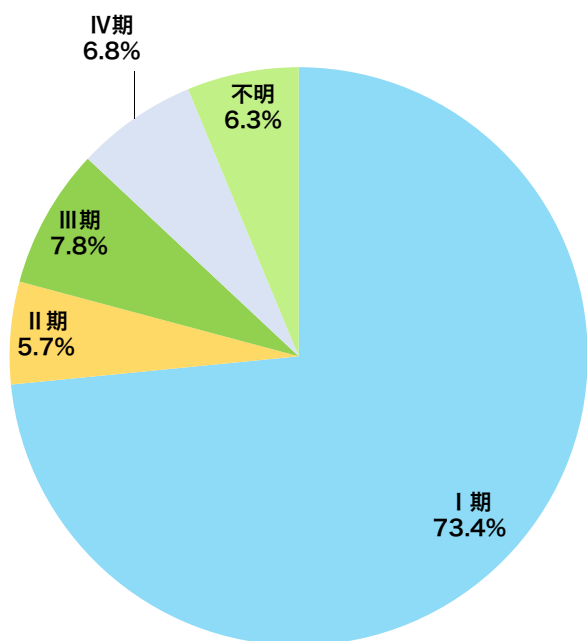


子宮 (体部)

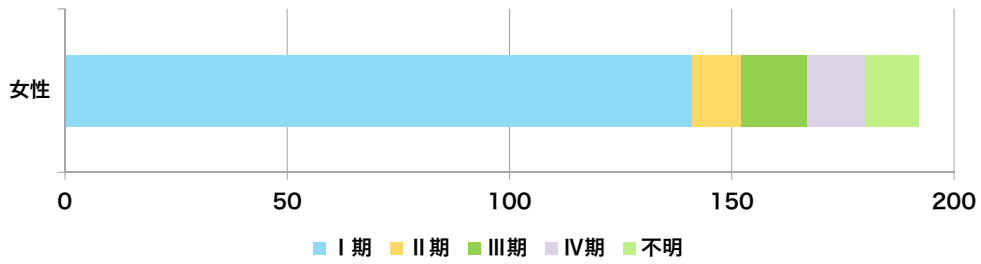
■子宮（体部） 診断時年齢



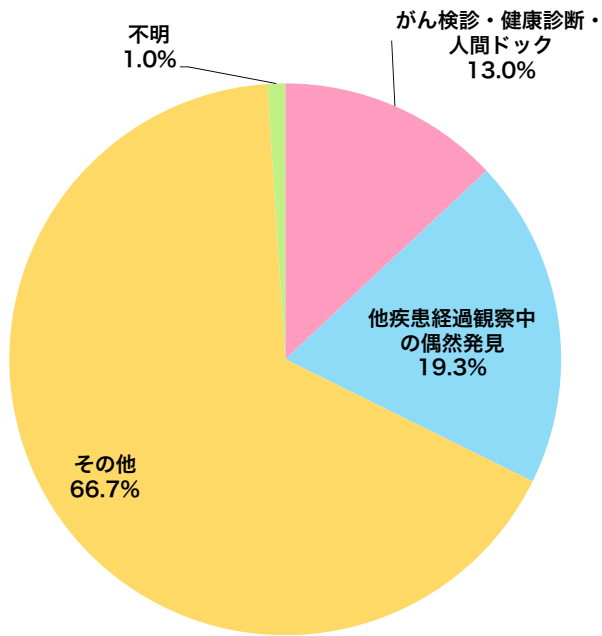
■子宮（体部） ステージ 全体



■子宮（体部） ステージ 性別



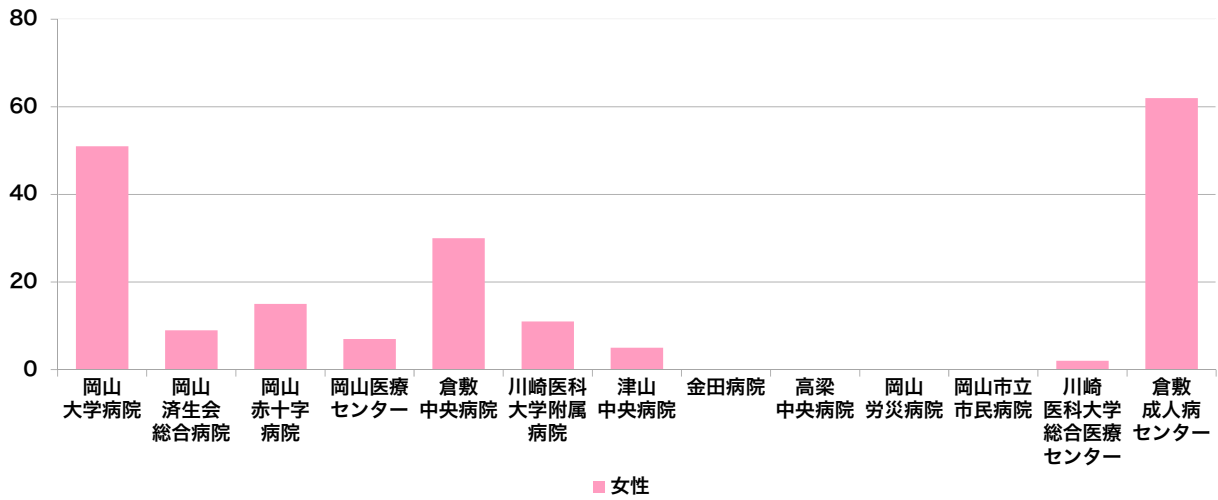
■子宮（体部） 発見経緯 全体



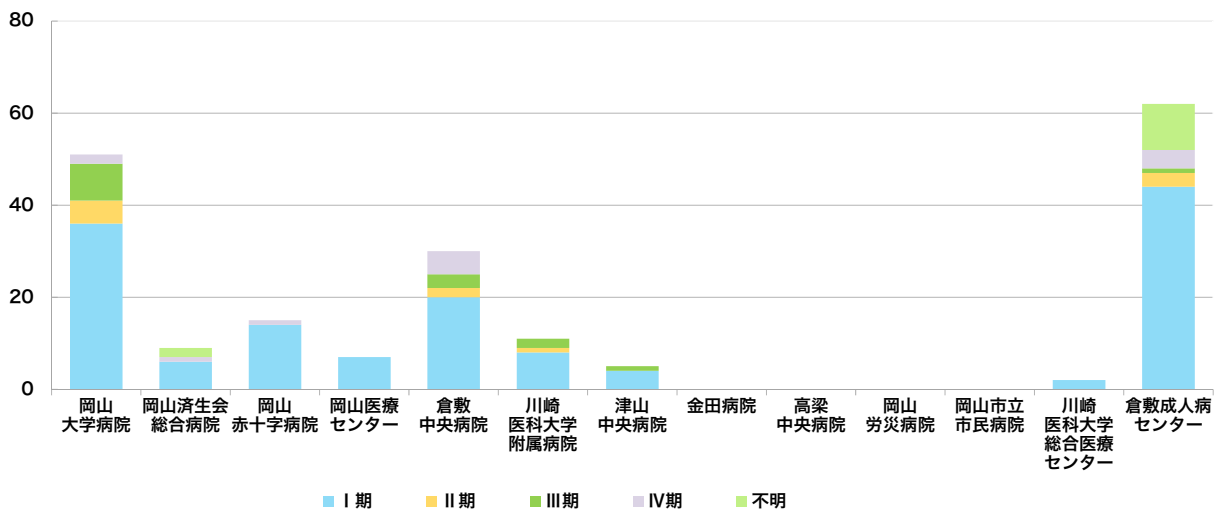
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	25
他疾患経過観察中の偶然発見	37
その他	128
不明	1-3
<b>合計</b>	<b>192</b>

※その他…自覚症状による受診を含む

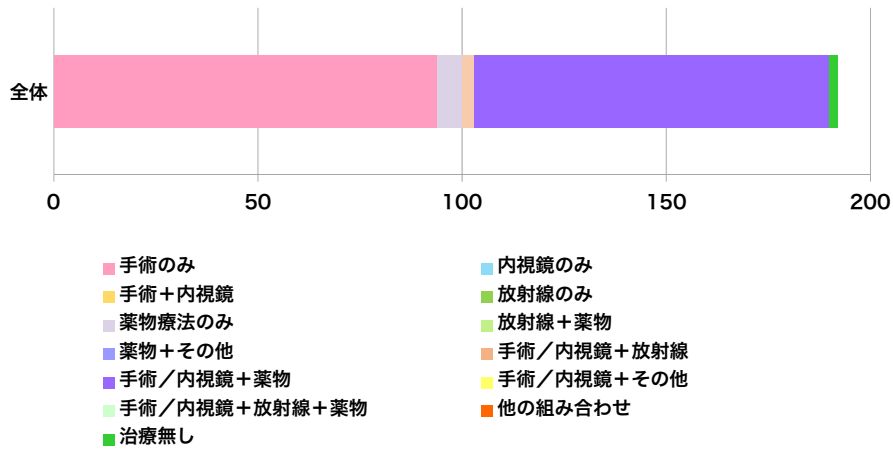
■子宮（体部） 初回治療数 施設別



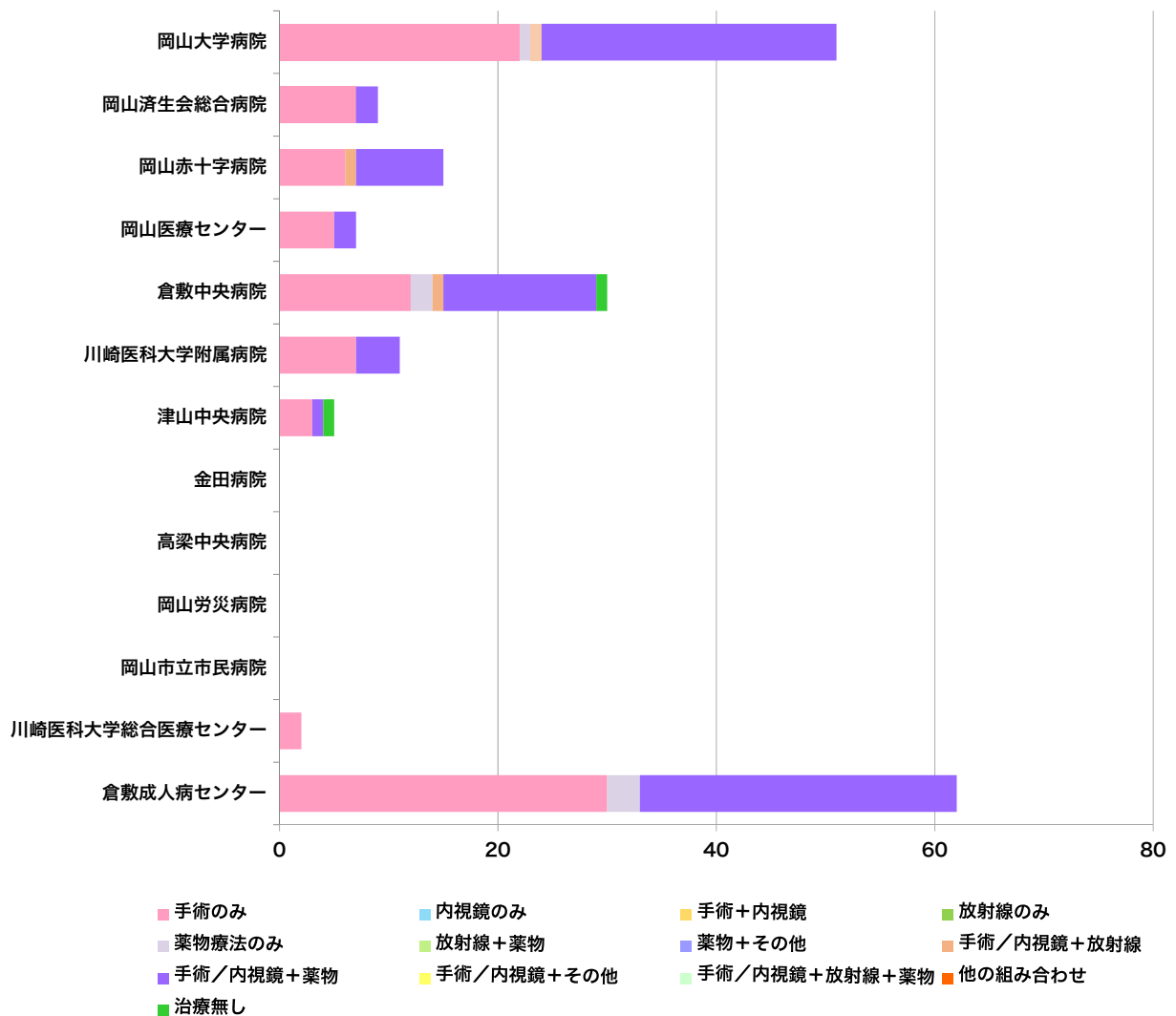
■子宮（体部） ステージ 施設別



■子宮（体部） 初回治療法 全体



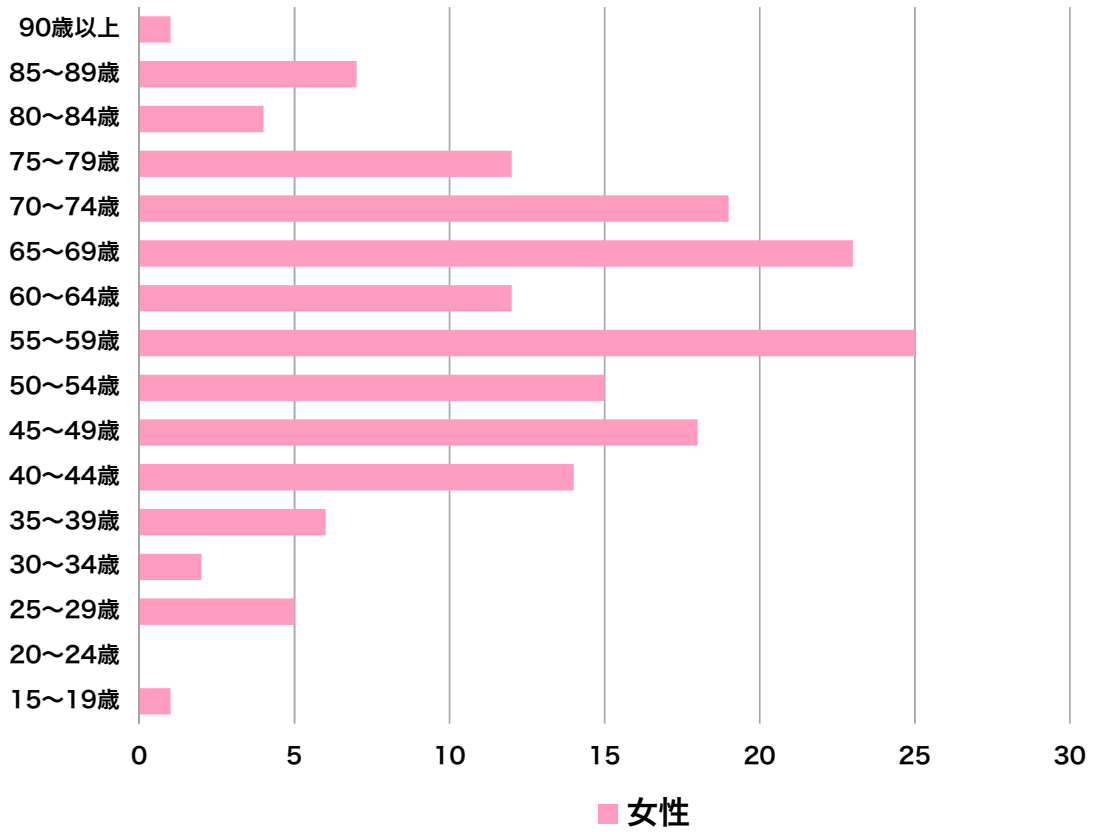
■子宮（体部） 初回治療法 施設別



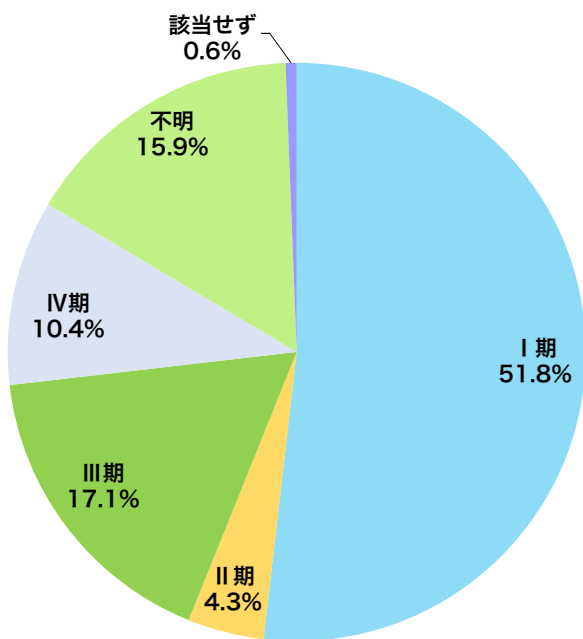


卵巢

■ 卵巣 診断時年齢



■ 卵巣 ステージ 全体

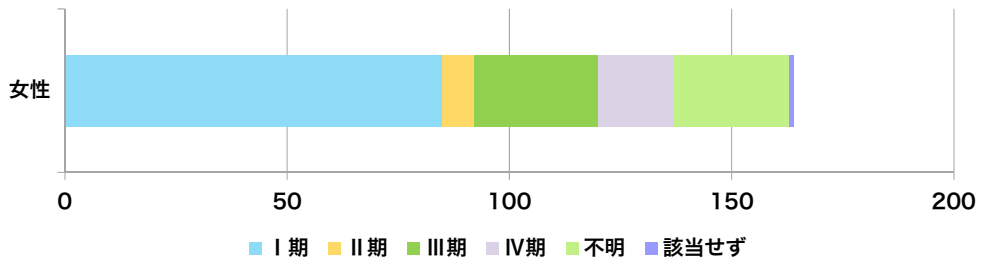


注釈

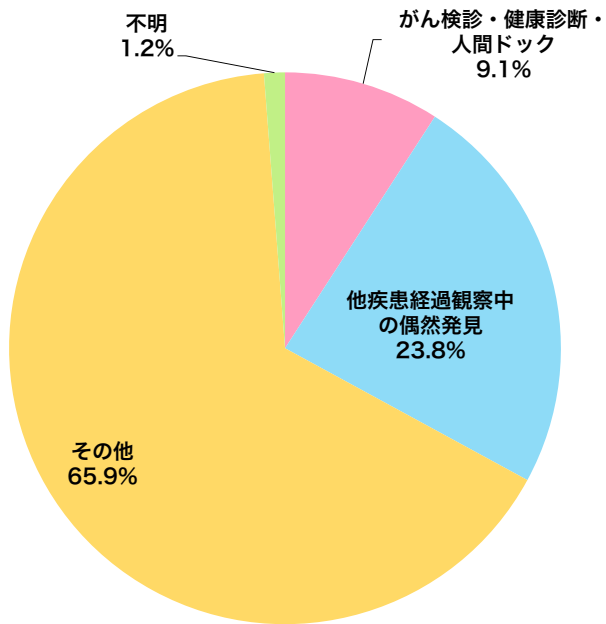
2016年症例より、UICC病期分類が存在しない部位の腫瘍やUICC病期分類では扱われない組織型を「該当せず」で登録する



■ 卵巣 ステージ 性別



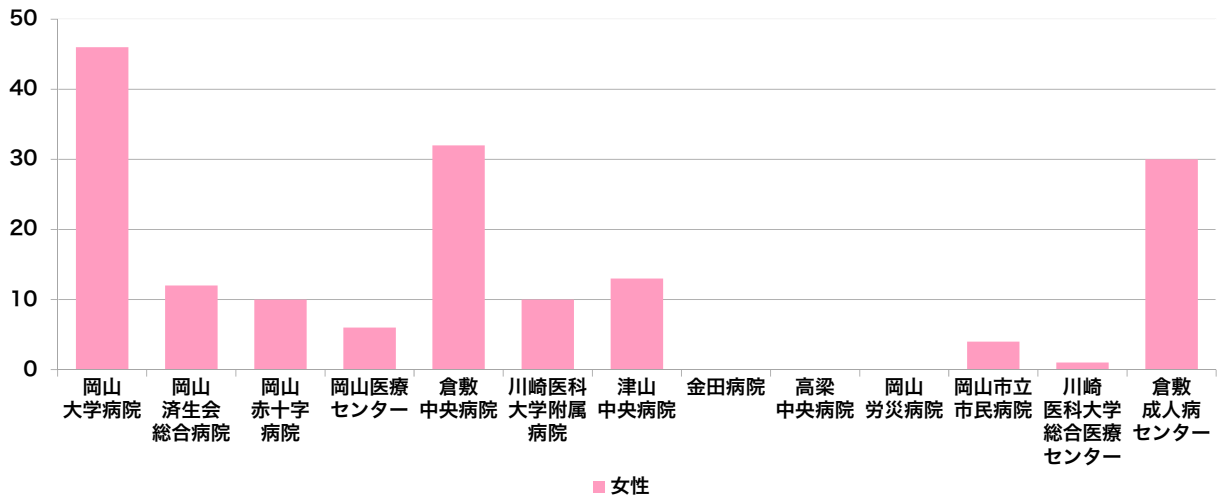
■ 卵巣 発見経緯 全体



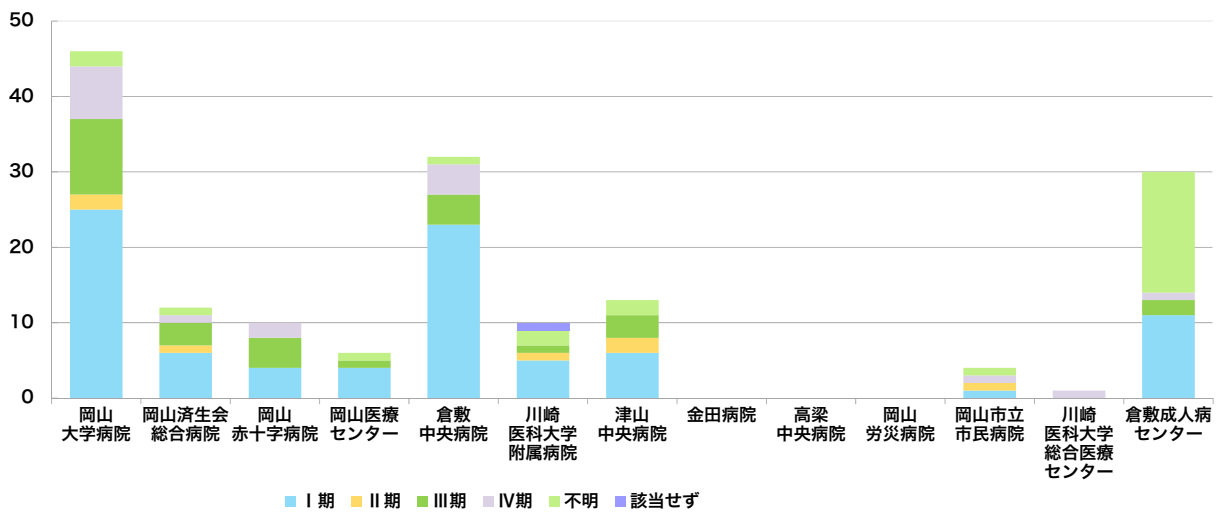
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	15
他疾患経過観察中の偶然発見	39
その他	108
不明	1-3
<b>合計</b>	<b>164</b>

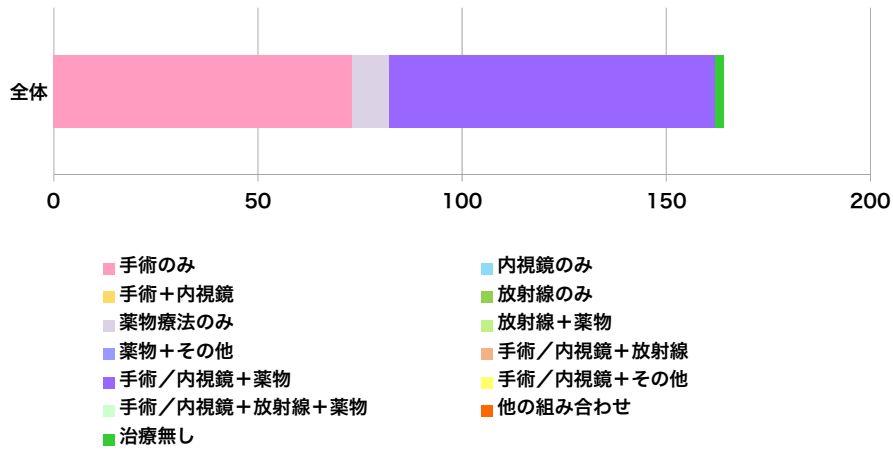
■ 卵巣 初回治療数 施設別



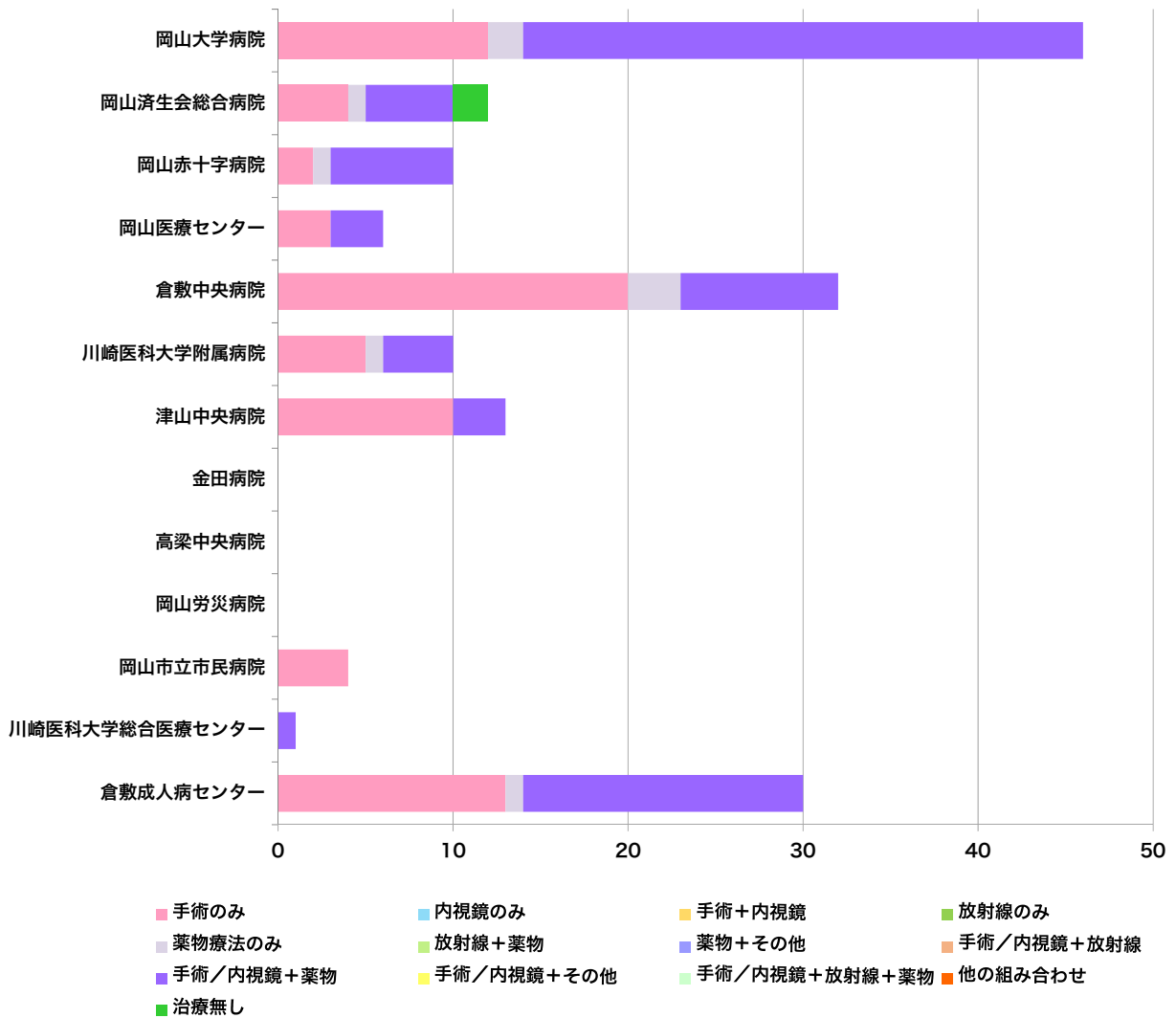
■ 卵巣 ステージ 施設別



■ 卵巣 初回治療法 全体



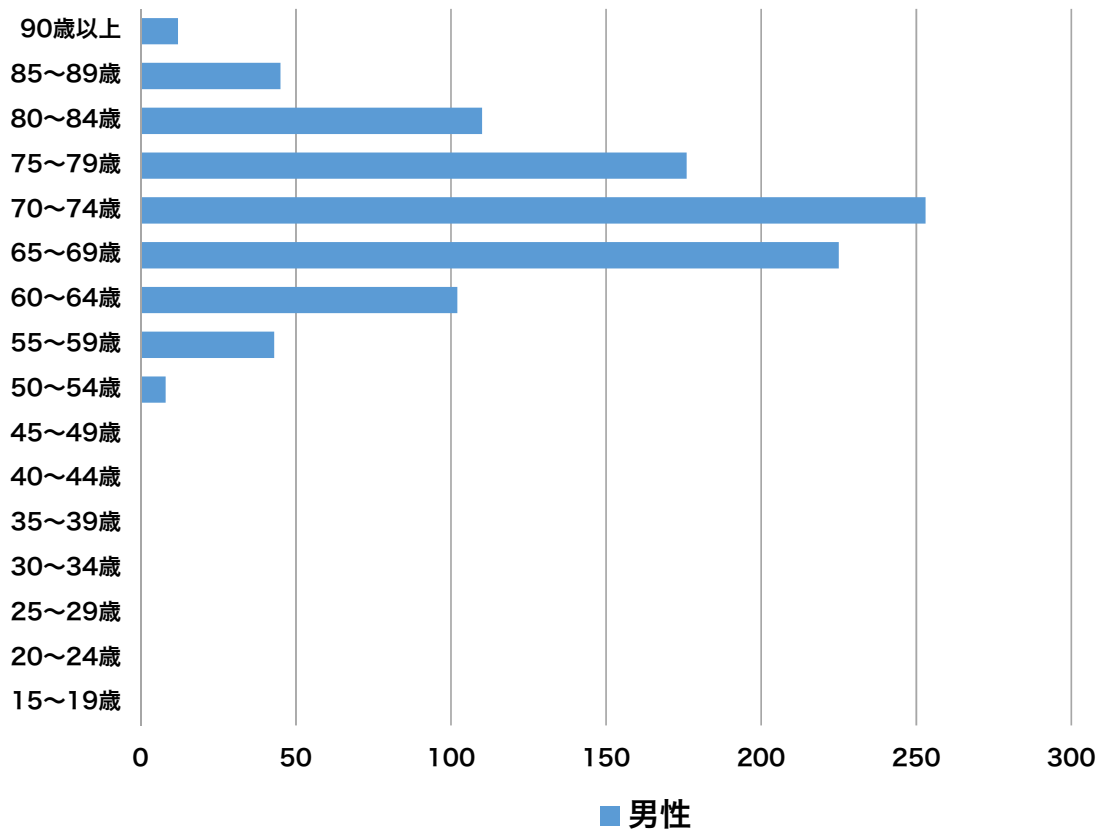
■ 卵巣 初回治療法 施設別



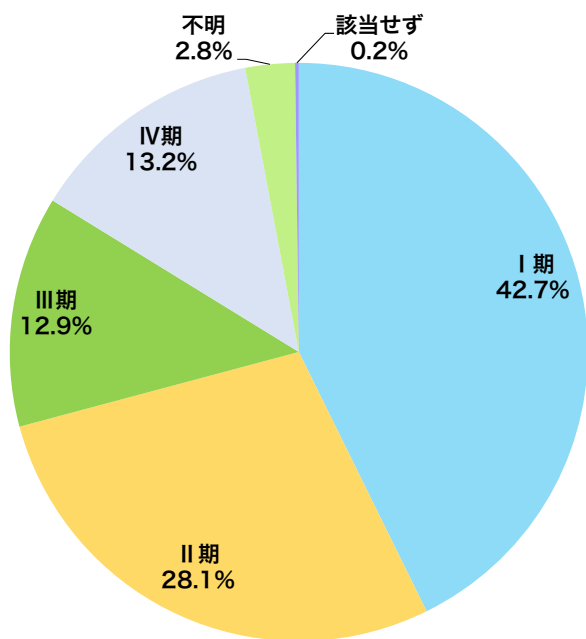


## 前立腺

■ 前立腺 診断時年齢



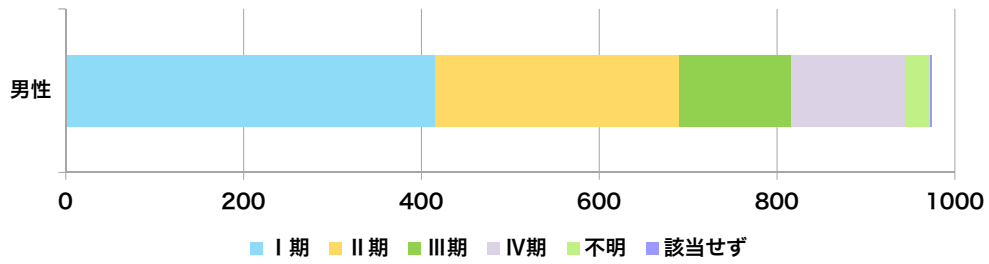
■ 前立腺 ステージ 全体



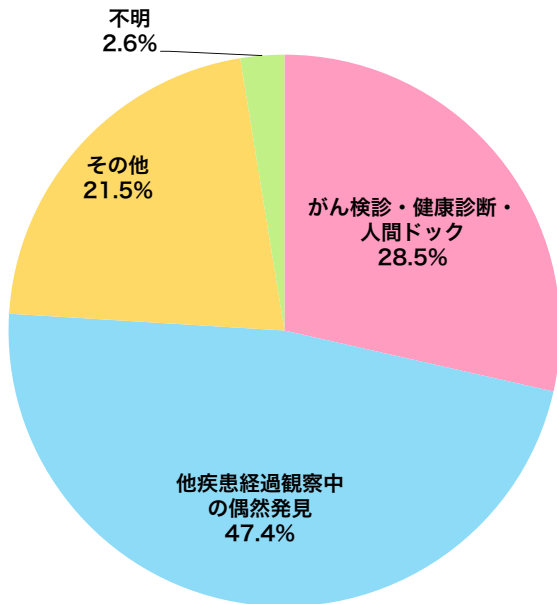
注釈

2016年症例より、UICC病期分類が存在しない部位の腫瘍やUICC病期分類では扱われない組織型を「該当せず」で登録する

■ 前立腺 ステージ 性別



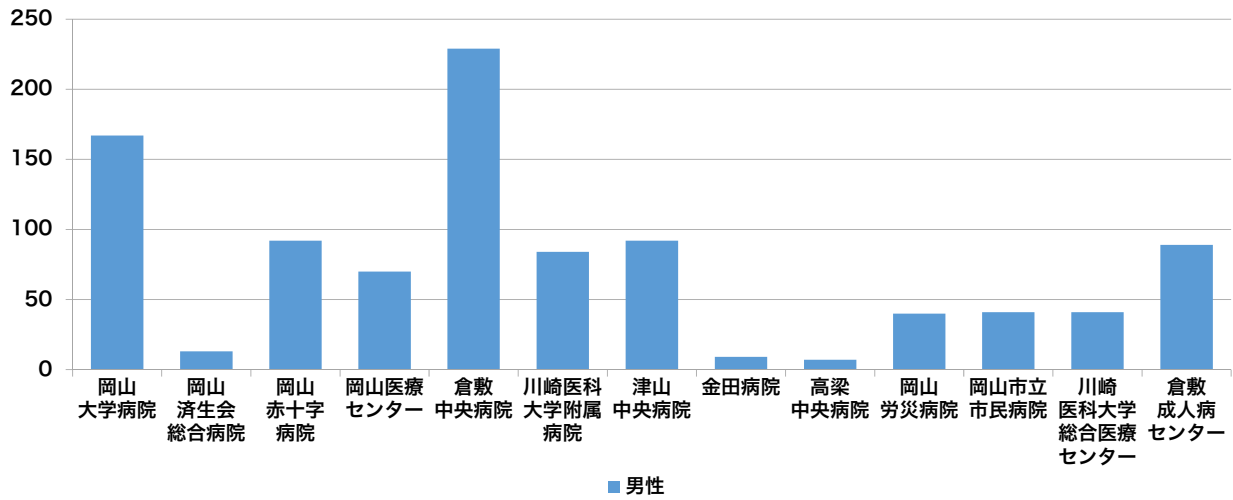
■ 前立腺 発見経緯 全体



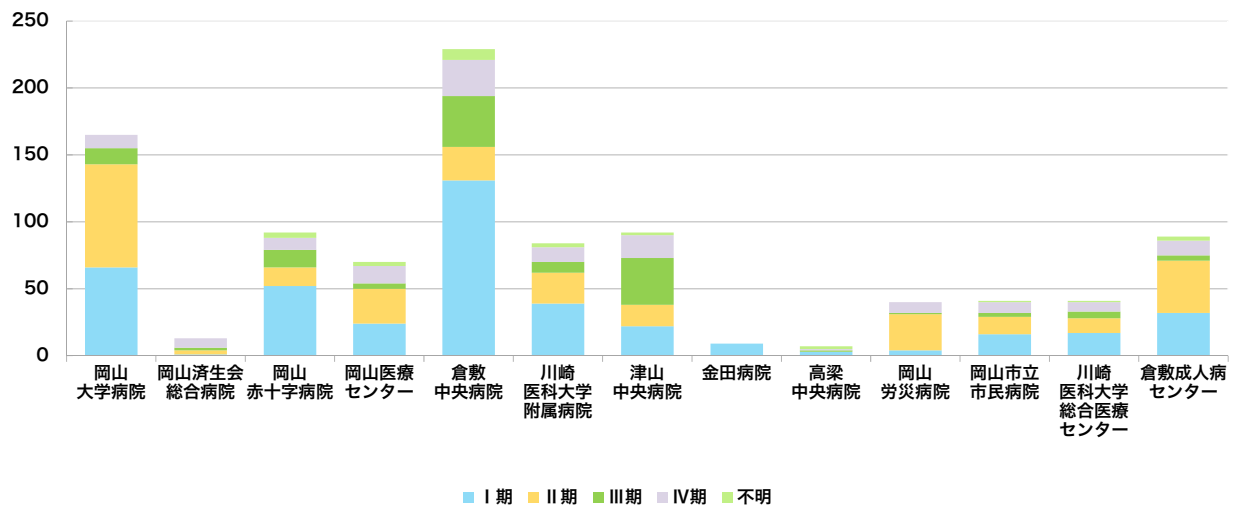
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	278
他疾患経過観察中の偶然発見	462
その他	209
不明	25
<b>合計</b>	<b>974</b>

■ 前立腺 初回治療数 施設別

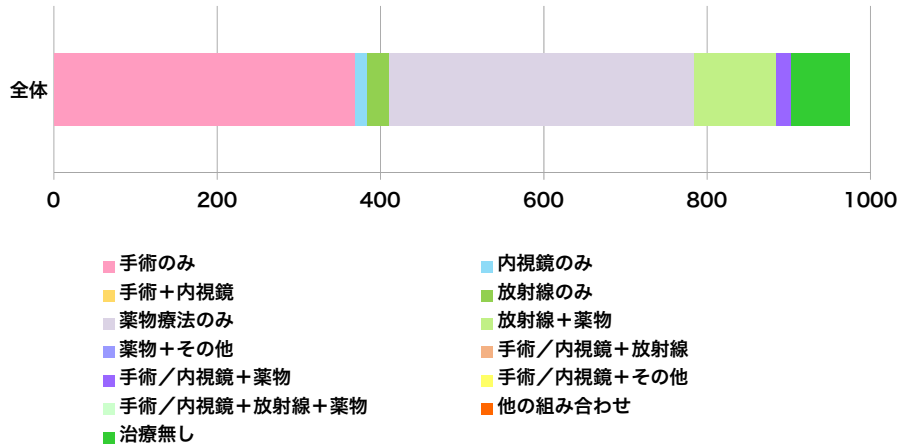


■ 前立腺 ステージ 施設別

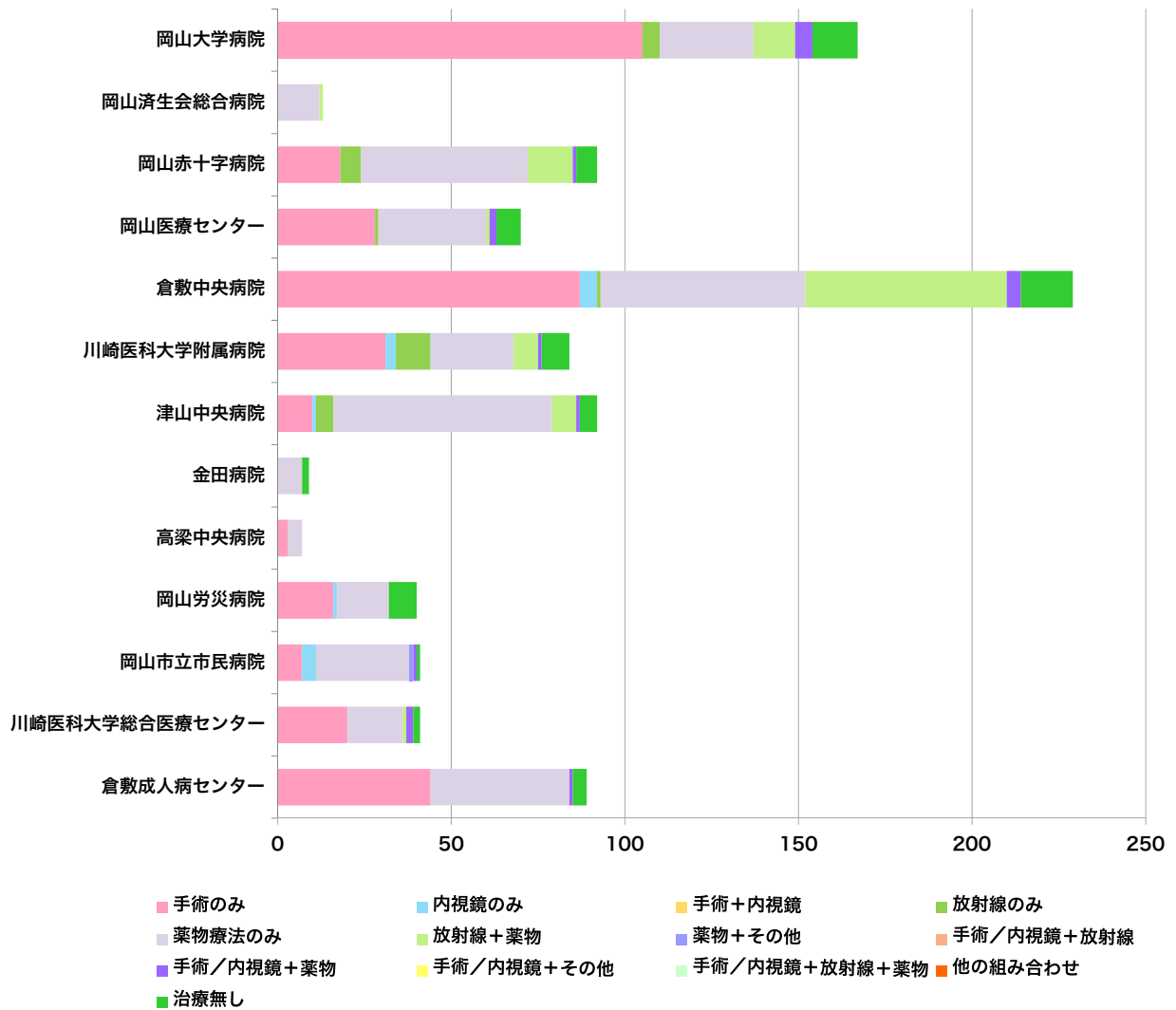




■前立腺 初回治療法 全体



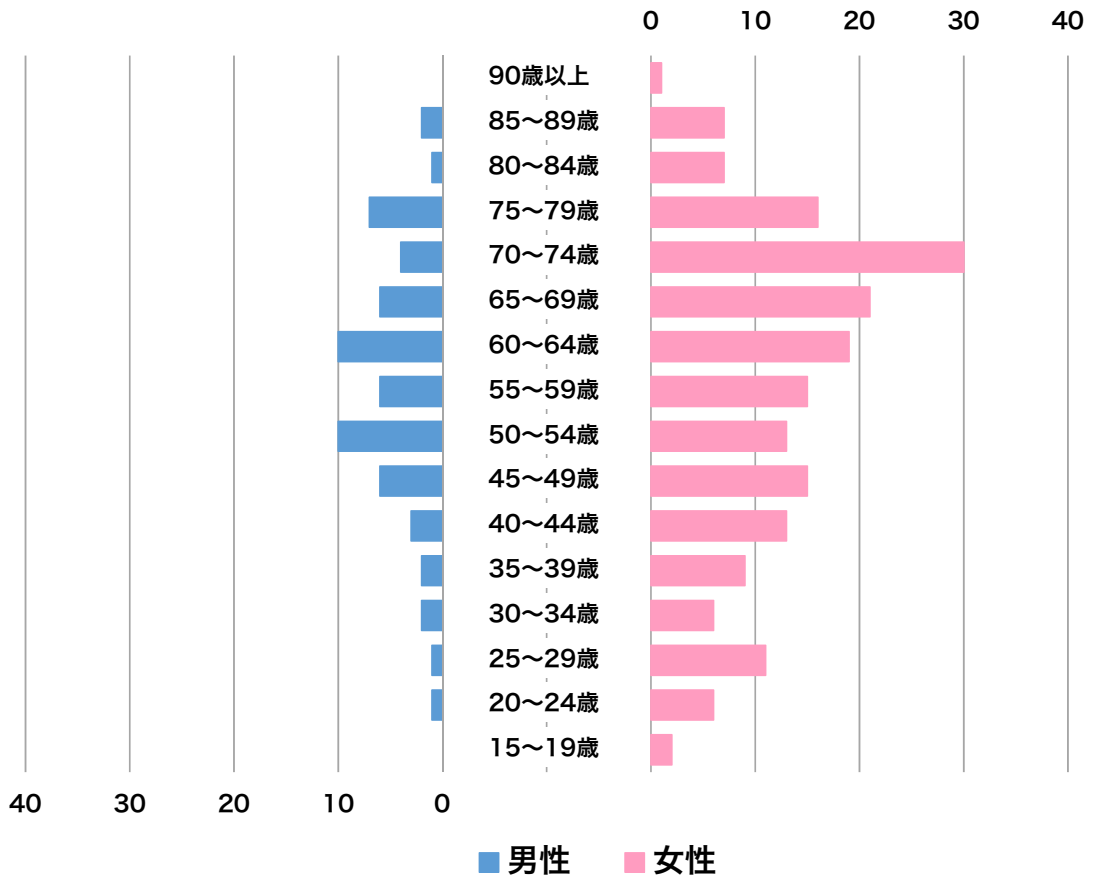
■前立腺 初回治療法 施設別



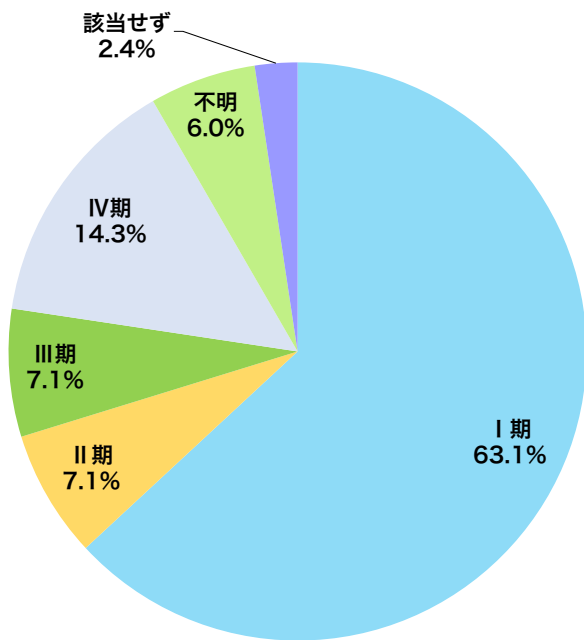


# 甲状腺

■甲状腺 診断時年齢

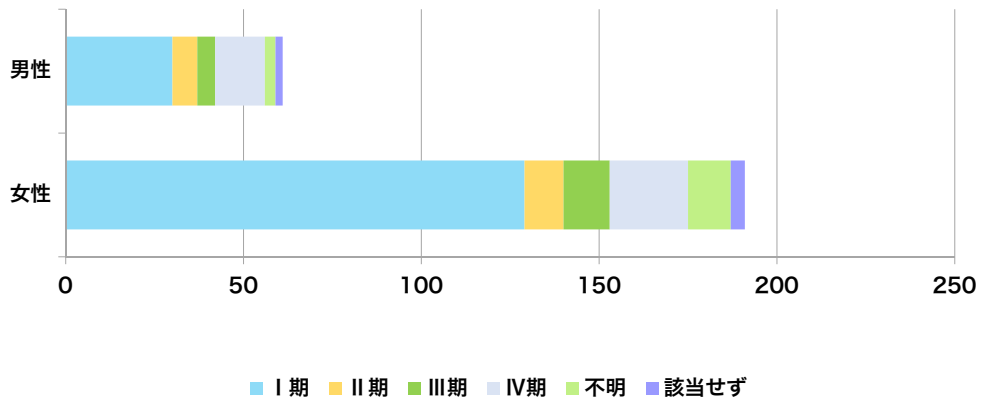


■甲状腺 ステージ 全体

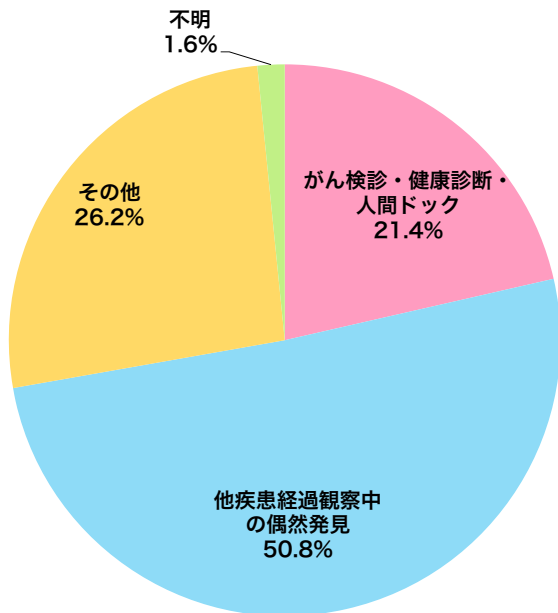


注釈  
2016年症例より、UICC病期分類が存在しない部位の腫瘍やUICC病期分類では扱われない組織型を「該当せず」で登録する

■甲状腺 ステージ 性別



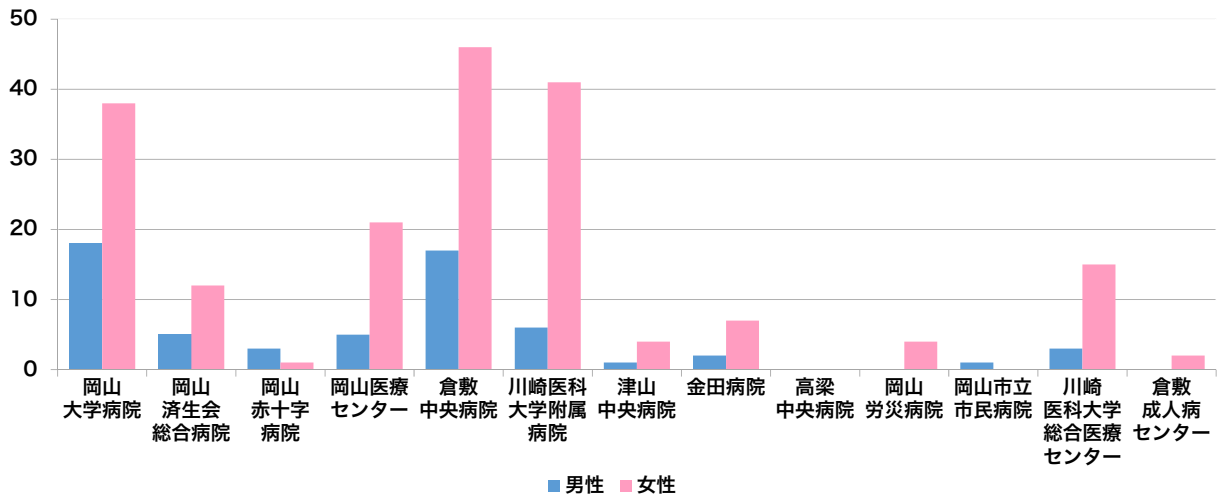
■甲状腺 発見経緯 全体



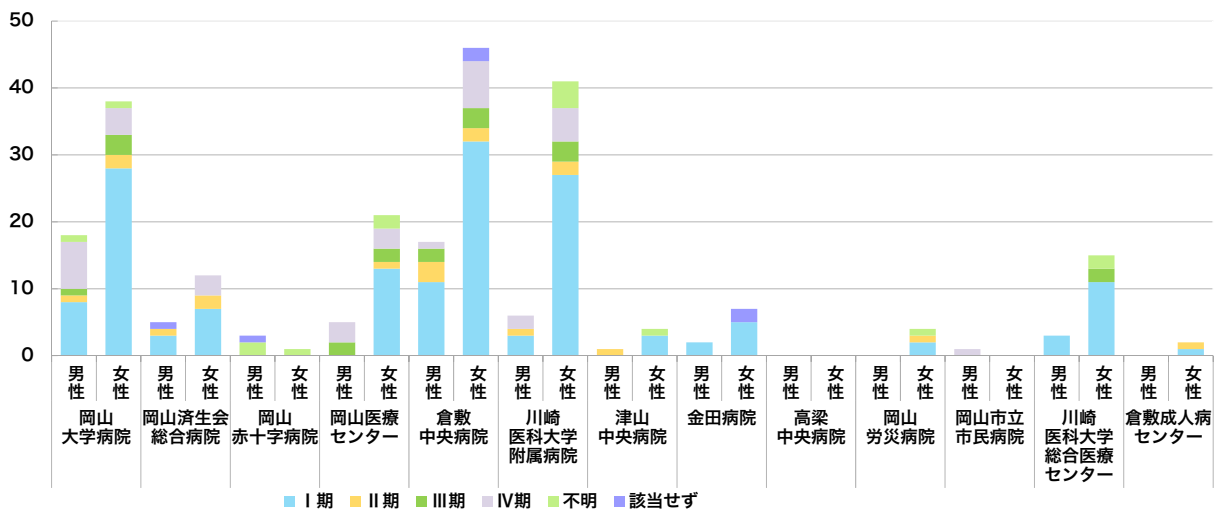
発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	54
他疾患経過観察中の偶然発見	128
その他	66
不明	4-6
合計	252

※その他…自覚症状による受診を含む

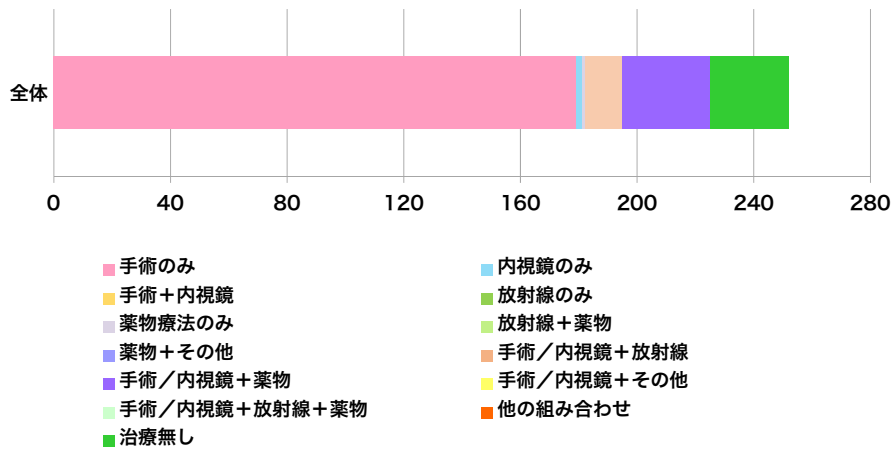
## ■甲状腺 初回治療数 施設別



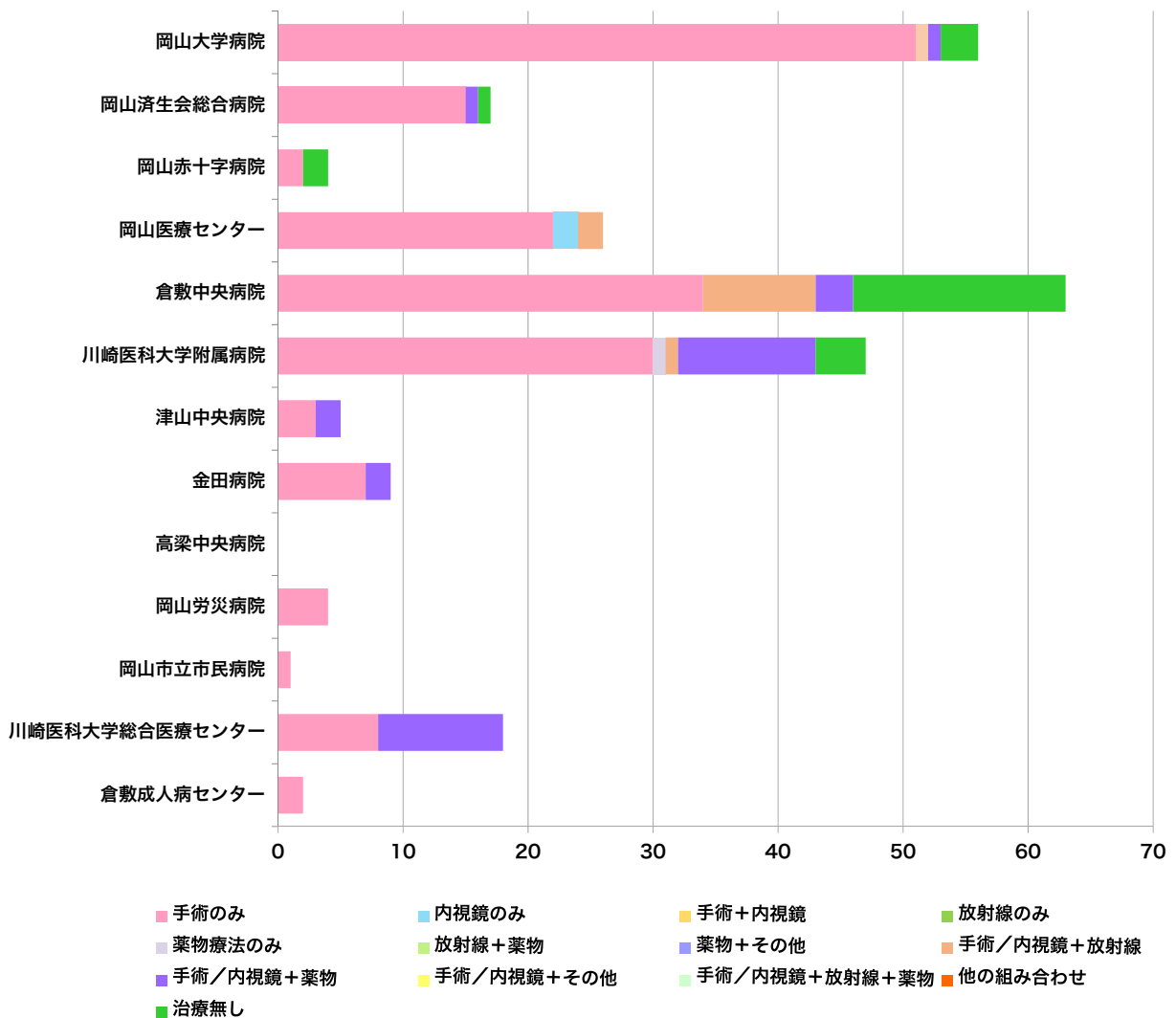
## ■甲状腺 ステージ 施設別



■甲状腺 初回治療法 全体



■甲状腺 初回治療法 施設別

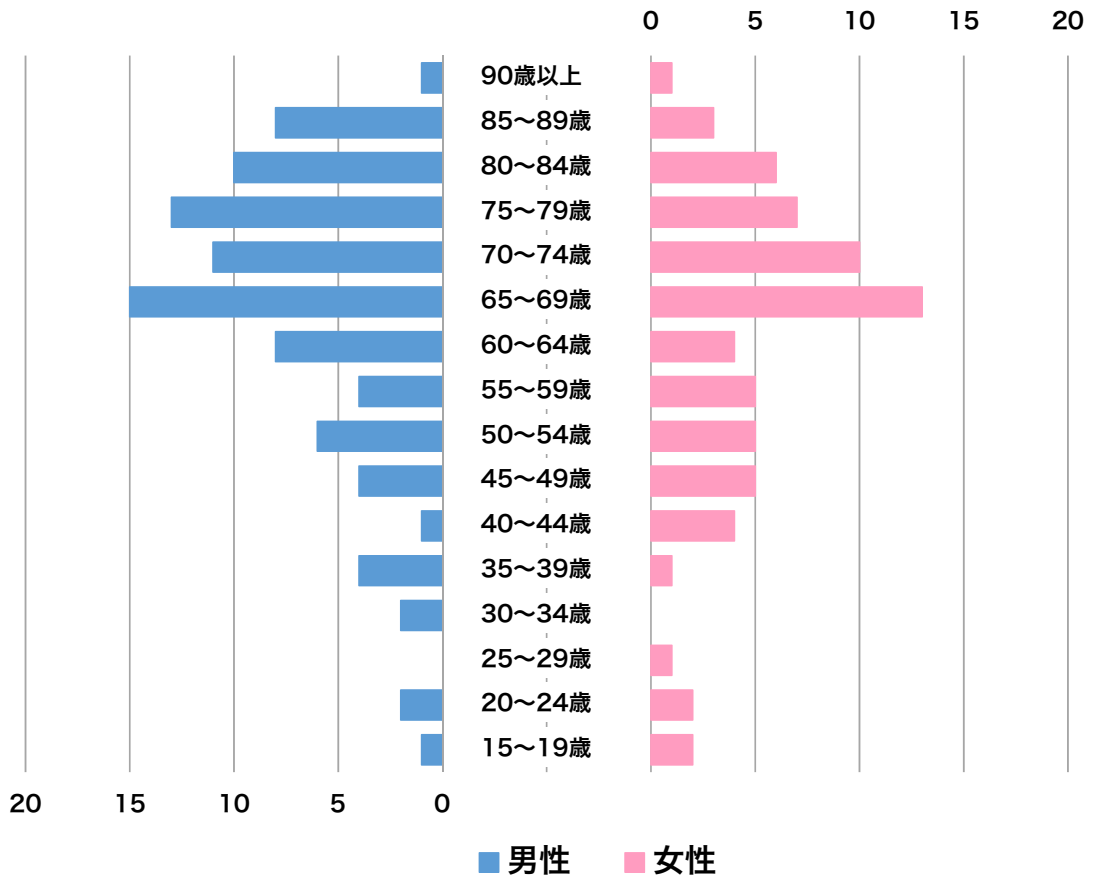




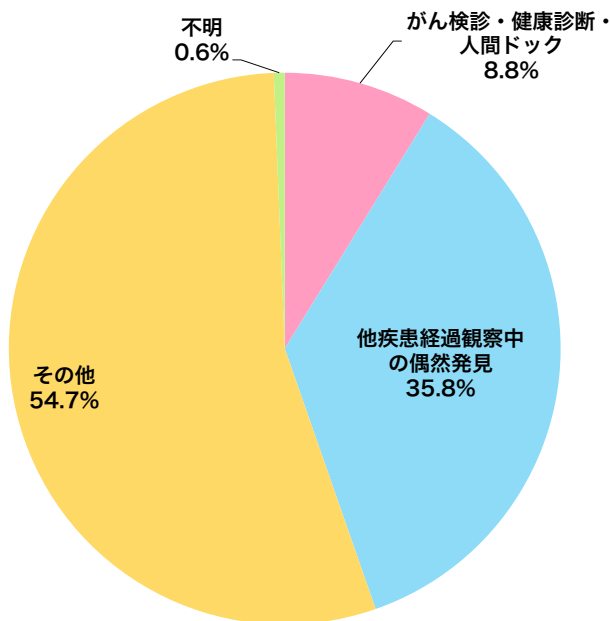


# 白血病

■白血病 診断時年齢



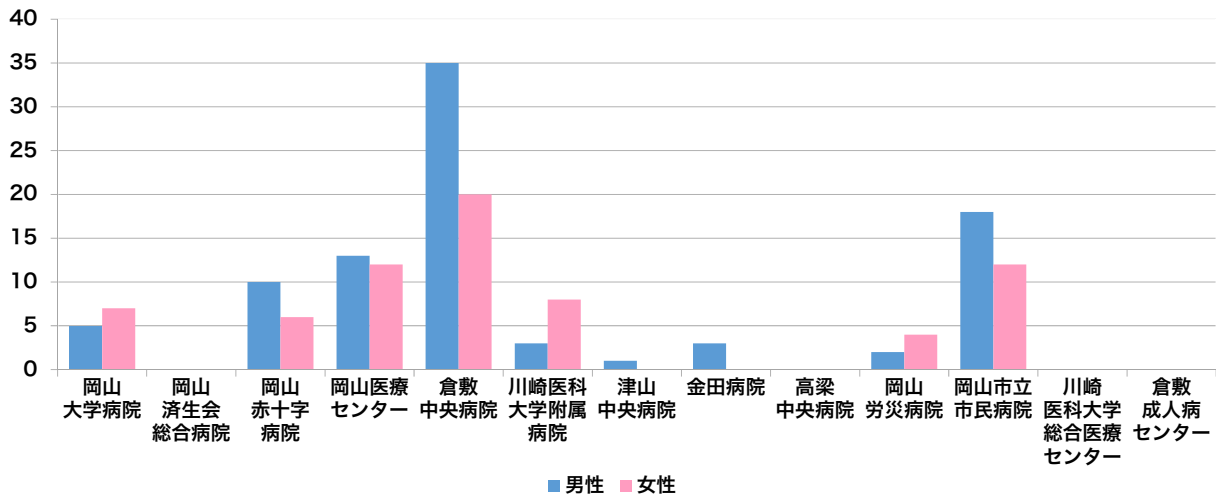
■白血病 発見経緯 全体



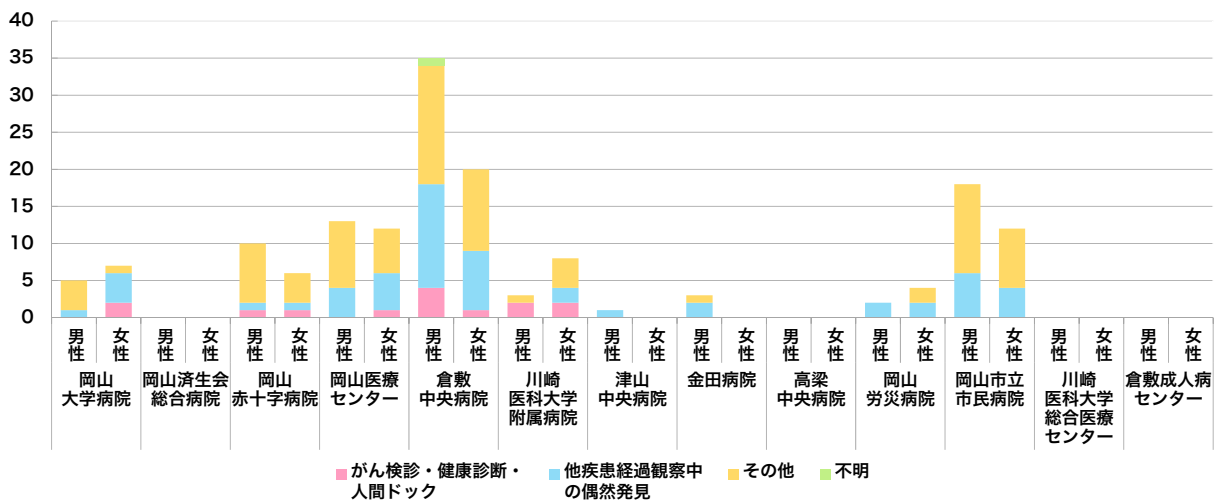
※その他…自覚症状による受診を含む

発見経緯	登録数
がん検診・健康診断・人間ドック	14
他疾患経過観察中の偶然発見	57
その他	87
不明	1-3
<b>合計</b>	<b>159</b>

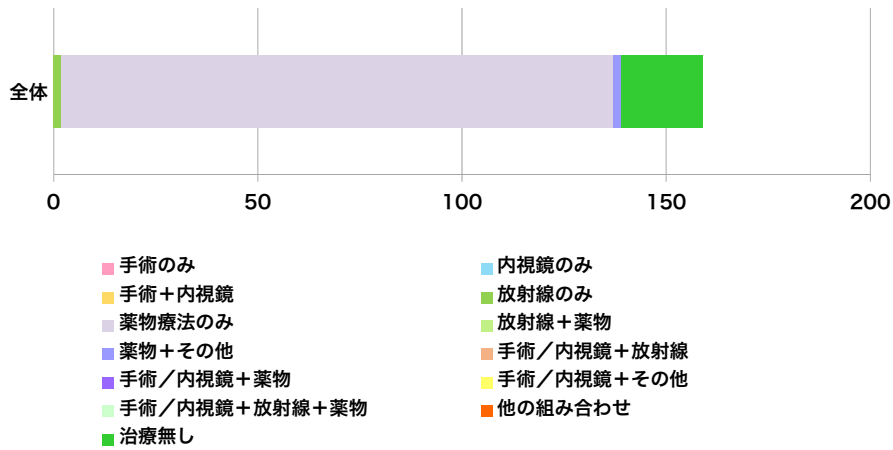
## 白血病 初回治療数 施設別



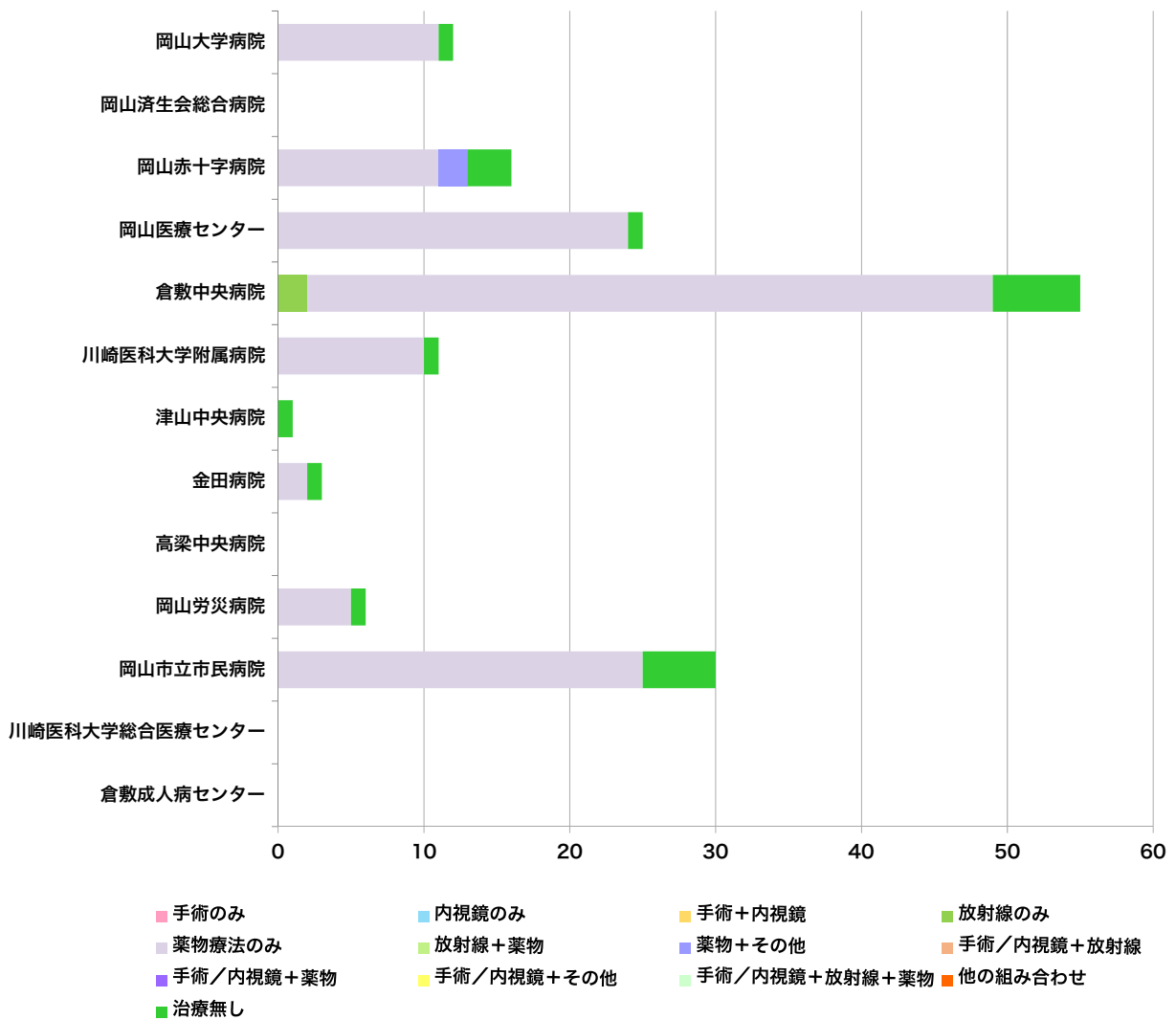
## 白血病 発見経緯 施設別



## 白血病 初回治療法 全体



## 白血病 初回治療法 施設別



発 行 岡山県がん診療連携協議会事務局（岡山大学病院）

発行日 2019年3月

本報告書に関する問合せ先

岡山県がん診療連携協議会事務局 岡山大学病院医事課

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1

電話 086-235-7072

印 刷 友野印刷株式会社